

稲沢市市民意識調査結果報告

1 調査概要

調査目的	市民の暮らしや理想のまちのイメージ等について把握する
調査対象	市内在住の 15 歳以上の方(令和 7 年 10 月時点)
抽出方法 及び条件	住民票から無作為抽出
調査方法	調査票を郵送にて配布し、郵送又はオンラインにより回収
調査期間	令和 7 年 10 月 29 日(発送日)から 11 月 17 日まで
調査時点	令和 7 年 10 月 1 日
発送数	2,500 件
回収数	856件(うちオンライン回答466件)
回収率	34.2%(小数点第2位四捨五入)
回答方法	ネット回答 54.4%、郵送回答 45.6%
調査票	A4 判 12 ページ、無記名式、全32問
調査項目	・ 回答者自身や家族について(9問) ・ 回答者の日常生活について(2問) ・ 回答者が稲沢市に対して感じていることについて(6問) ・ 回答者が稲沢市で希望する暮らしについて(3問) ・ 回答者の稲沢市の現状に対する満足度について(1問) ・ 回答者の生活行動について(11問)
備考	・ 集計は無回答を除いた回答数を母数とした各選択肢の割合を算出している。 ・ 回答結果は小数点第 2 位を四捨五入しているため、各選択肢の割合の合計が 100%にならない場合がある。 ・ 不明(無回答)については、基本的にコメントの対象外とした。 ・ 各設問に示した()内の表記について、SA は単一回答の設問、MA は複数回答の設問となっていることを示す。 ・ グラフ上もしくは左の n は回答者数を示す。

2 集計結果概要

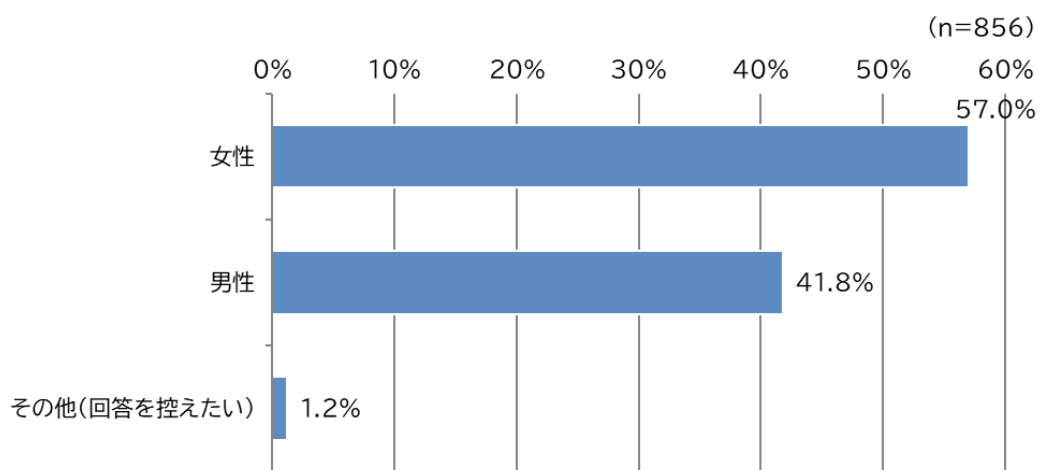
- ◆ 持ち家を住まいとする回答者が 9 割弱と大半を占める。(問 5)
- ◆ 回答者、もしくは回答者の家族の稲沢市での居住期間が 30 年以上となる人が半数以上となっており、「2020(令和2)年以降」に居住し始めた人は 7.6%に留まる。(問7)
- ◆ 稲沢市に転入する前の居住地としては、名古屋市を含めた近隣の市町村が6割以上を占める。(問9)
- ◆ 生活行動の行動場所と満足度において、「友人・知人・家族との交友」、「演劇、芸術、映画鑑賞」については、現状に満足しているかは分かれるものの、市外で済ませるものとして認識している人が比較的多い。「スポーツの活動、公園の利用」については、行動場所の市内市外に関わらず、利用者に不満がある割合が高くなっている。(問 10)
- ◆ 生活に関わる施設の稲沢市内での選択肢について、「病院、診療所」、「保育園・幼稚園・こども園」、「パート・アルバイト先」は比較的多いものとして挙げられている一方で、「通学可能な高校・専修学校」、「高卒・大卒者が通勤可能な就職先」、「子どもの遊ぶ場所」は比較的小さいものとして挙げられている。(問11)
- ◆ 稲沢市で生活していて良いところとしては、名古屋市中心部へのアクセスの良さと、自然環境や落ち着いたまちの雰囲気の両面が認識されている。(問 12)
- ◆ 稲沢市で生活していて嫌だと思うところとしては、商業施設の充実度や交通環境、都市の賑わいへの不満が目立っている。(問 14)
- ◆ 稲沢市に愛着を感じる人は多くを占める一方で、稲沢市に住んでいることへの誇りを感じる人は比較的小さい。(問 16)
- ◆ 市外に住んでいる友人・知人に稲沢市を勧められることとしては、「子どもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと」は比較的多い一方で、「市内で働くこと」や、「観光や遊びで訪れること」については低い値に留まっている。(問 17)
- ◆ 稲沢市で希望する暮らし方において、家族・自然・趣味などプライベートの充実を重視した、ゆとりのある暮らしを志向する傾向がうかがえる。(問 18)
- ◆ 稲沢市が 10 年後になってほしいまちの姿として、交通利便性・福祉・健康などの充実による「暮らしやすさ」への期待が強いことがうかがえる。(問 19)
- ◆ 稲沢市で暮らしていくうえでは、プライベートの充実や安心・安全を重視する傾向がうかがえる。それらの項目について、稲沢市に当てはまるとの認識が一定程度見られるものの、重要とする回答割合と比べると全体的に低い傾向となっている。(問 20)

3 集計結果

1 回答者自身や家族について

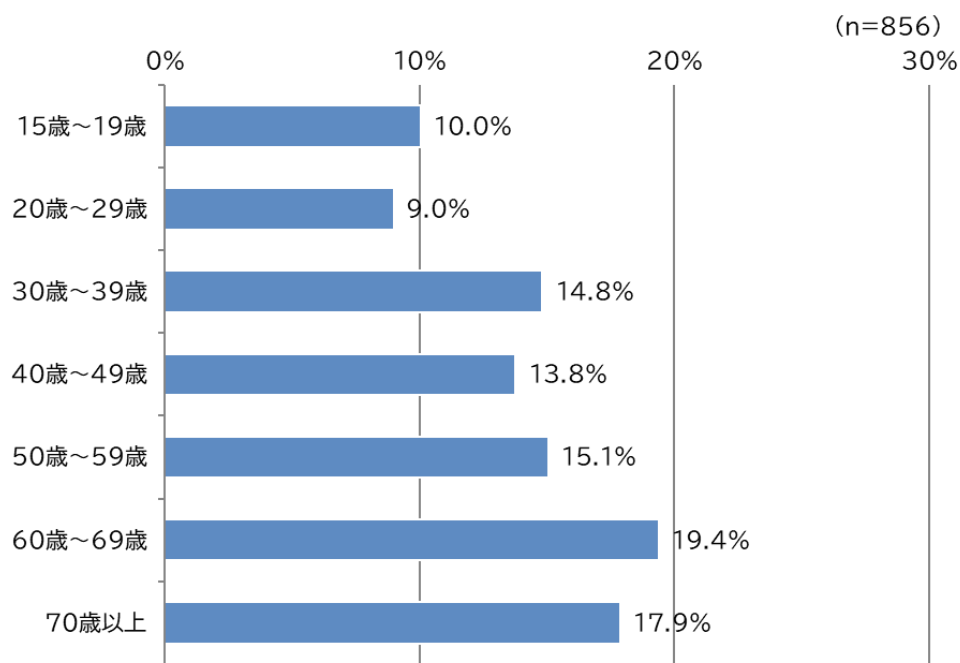
問1. 性別(SA)

「女性」の割合が 57.0%、「男性」の割合が 41.8%となっている。



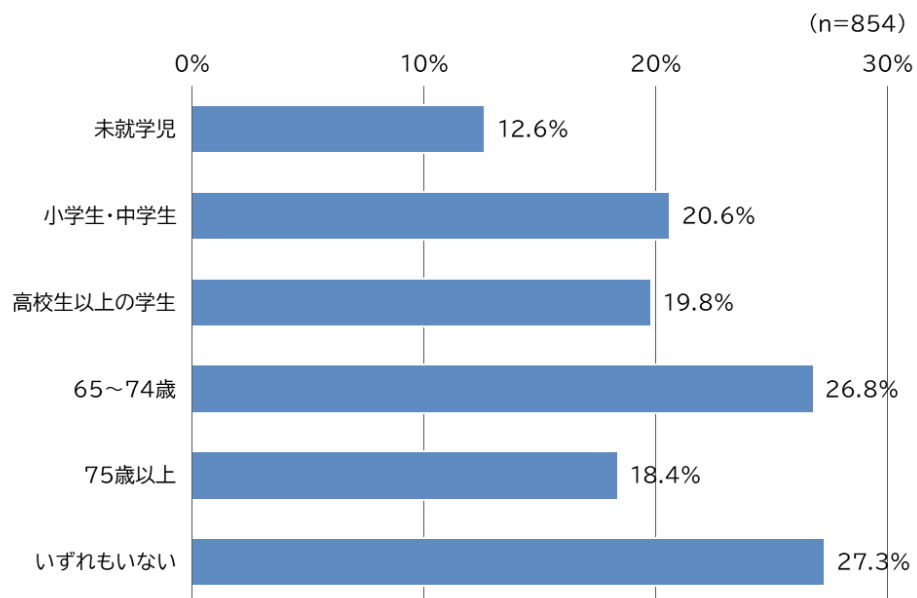
問2. 年齢(2025(令和7)年 10 月 1 日時点)(SA)

「60 歳～69 歳」の割合が最も高く 19.4%となっている。次いで、「70 歳以上(17.9%)」、「50 歳～59 歳(15.1%)」となっている。回答者のうち、50 歳以上が半数以上(52.4%)を占めている。



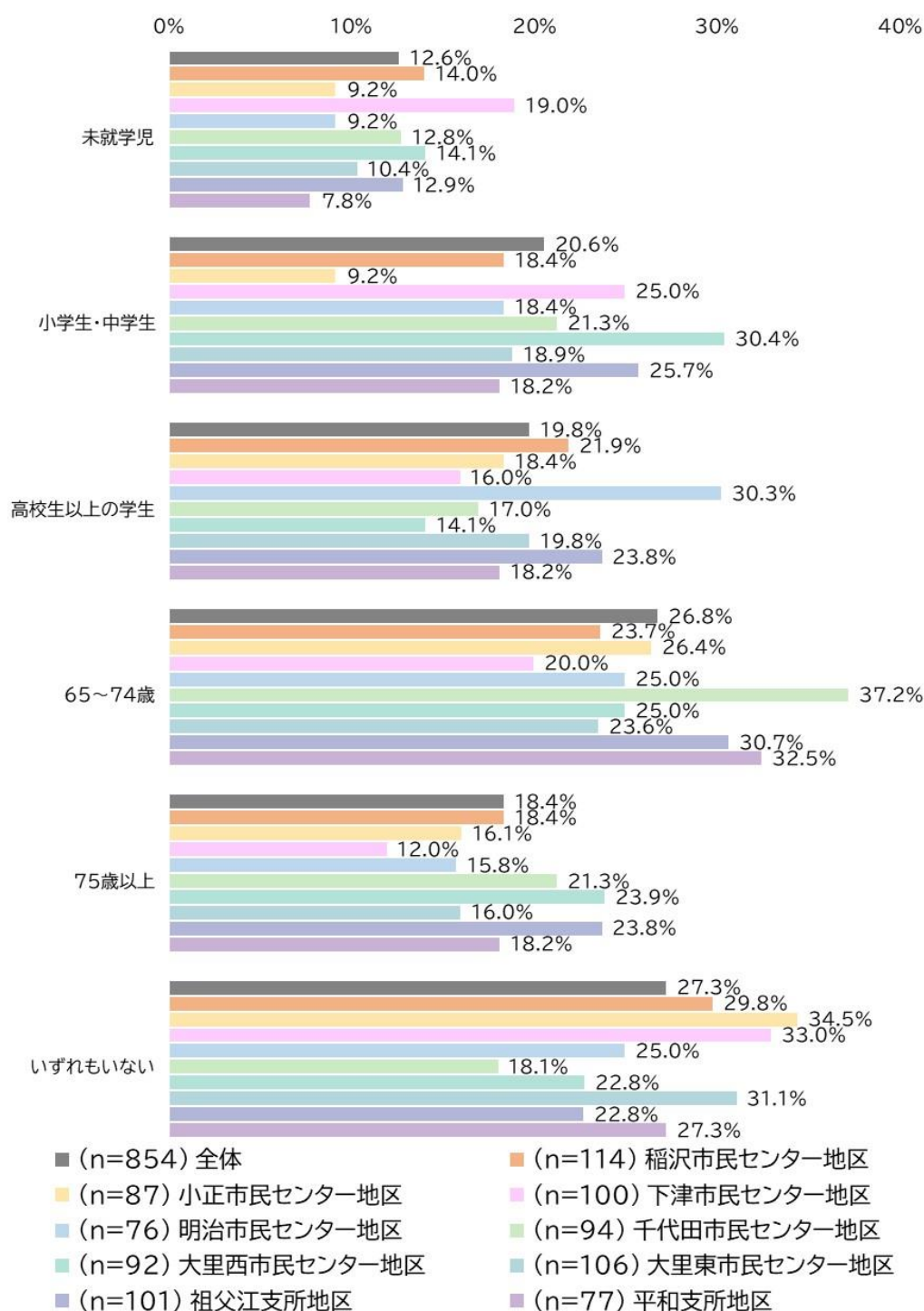
問3. 同居の家族(MA)

「いずれもない」の割合が最も高く 27.3%となっている。次いで、「65～74 歳(26.8%)」、「小学生・中学生(20.6%)」となっている。



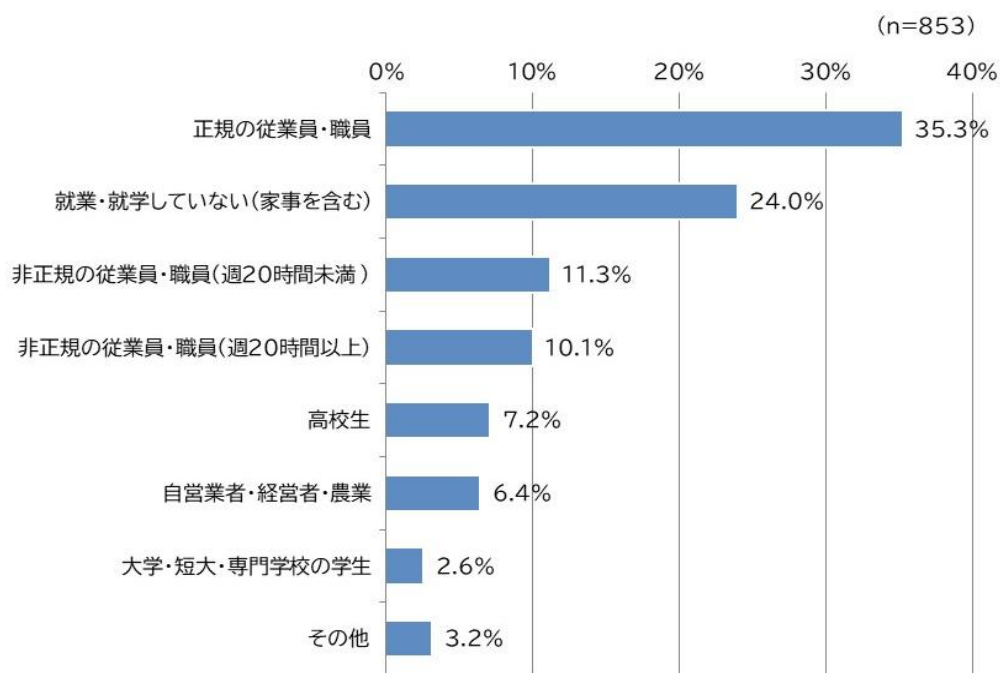
■地区別クロス集計結果

小正市民センター地区(以降〇〇市民センター地区、〇〇支所地区については「〇〇地区」とする)では「いずれもない」の割合が最も高くなっており、「小学生・中学生」では全体より 10 ポイント以上下回るなど、他のどの選択肢でも全体を下回っている。稲沢地区や下津地区でも「いずれもない」の割合が全体よりも高くなっている一方で、前者では「未就学児」と「高校生以上の学生」、後者では「未就学児」と「小学生・中学生」の割合が全体を上回っている。明治地区では「高校生以上の学生」の割合が全体より 10 ポイント以上高くなっている。千代田地区では「65～74 歳」の割合が全体より 10 ポイント以上高く、「75 歳以上」についても全体を上回る。大里西地区では「小学生・中学生」の割合が全体より 10 ポイント近く高くなっている。大里東地区では「小学生・中学生」の割合が全体より 10 ポイント近く高くなっている。平和地区では「小学生・中学生」の割合が全体より 10 ポイント近く高くなっている。



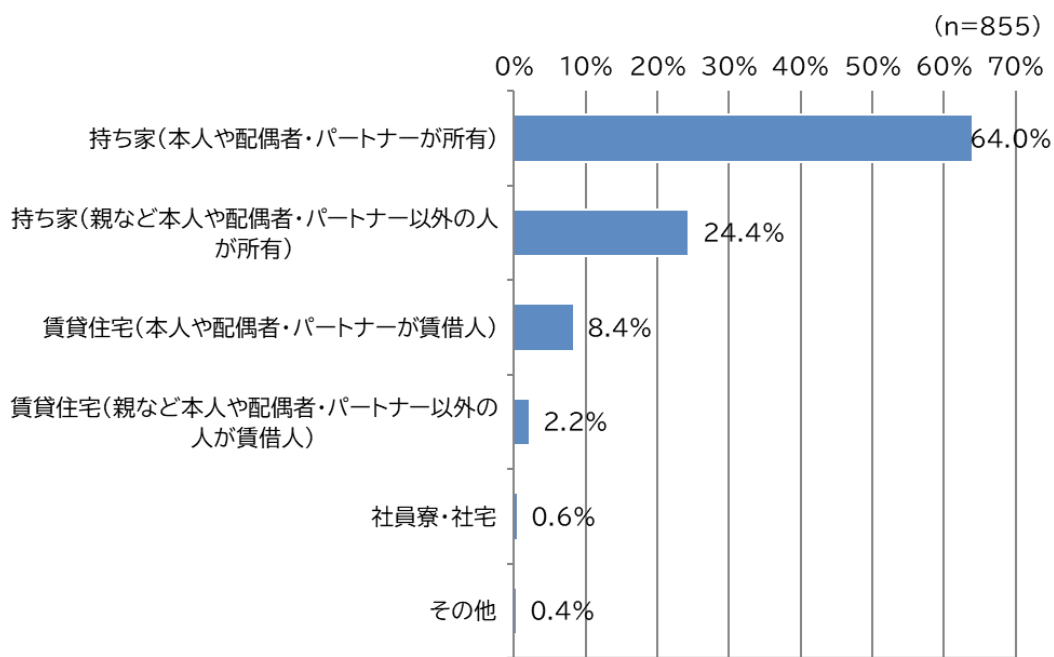
問4. 現在の職業(SA)(産休・育休取得中の方は、取得前のもの)

「正規の従業員・職員」の割合が最も高く 35.3%となっている。次いで、「就業・就学していない(家事を含む)(24.0%)」、「非正規の従業員・職員(週 20 時間未満)(11.3%)」となっている。



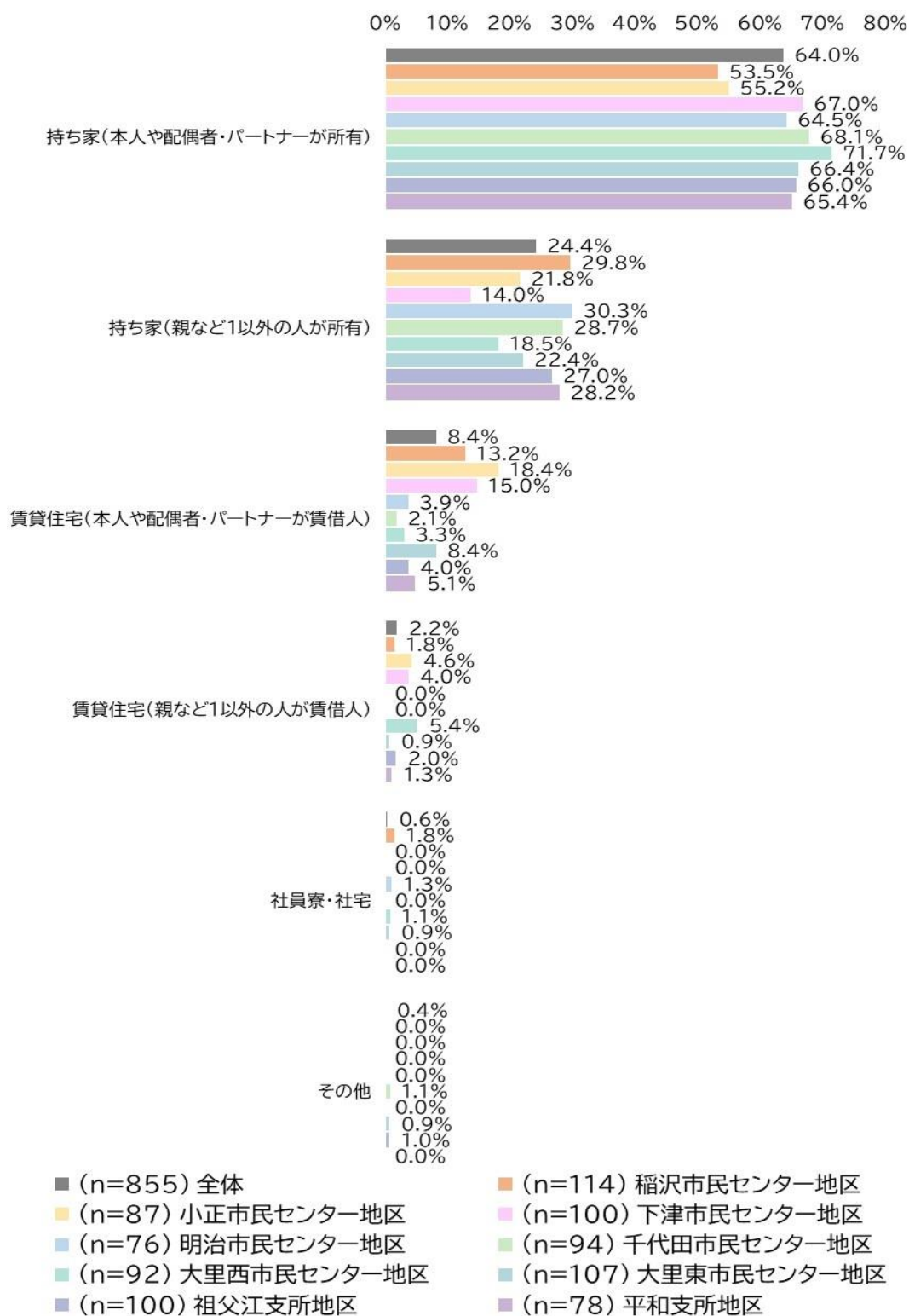
問5. 住まいの居住形態(SA)

「持ち家(本人や配偶者・パートナーが所有)」の割合が最も高く 64.0%であり、「持ち家(親など本人や配偶者・パートナー以外の人が所有)(24.4%)」と合わせて持ち家を住まいとする人が 9 割弱を占めている。「賃貸住宅」を住まいとする人は 1 割強となっている。



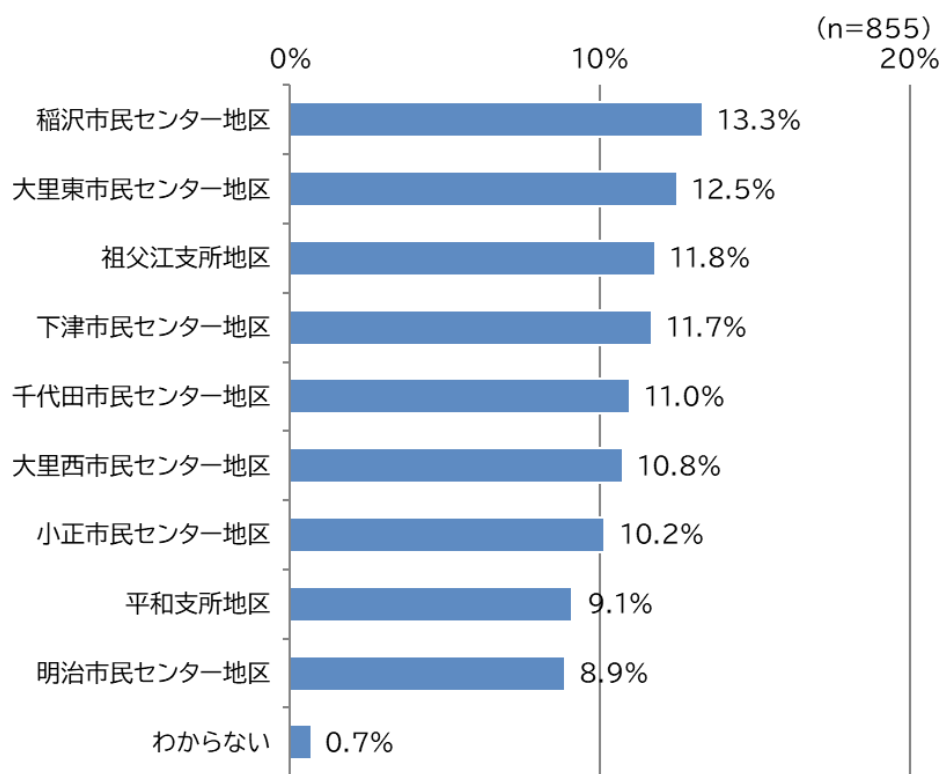
■地区別クロス集計結果

賃貸住宅に住む割合が最も高いのは小正地区で約 23%、次いで下津地区で約 19%と続いている。一方、持ち家に住む割合が最も高いのは千代田地区で 95%を超えており、賃貸住宅に住む人は 2.1%にとどまる。明治地区、大里西地区、祖父江地区、平和地区では持ち家に住む割合が 9 割を超えている。



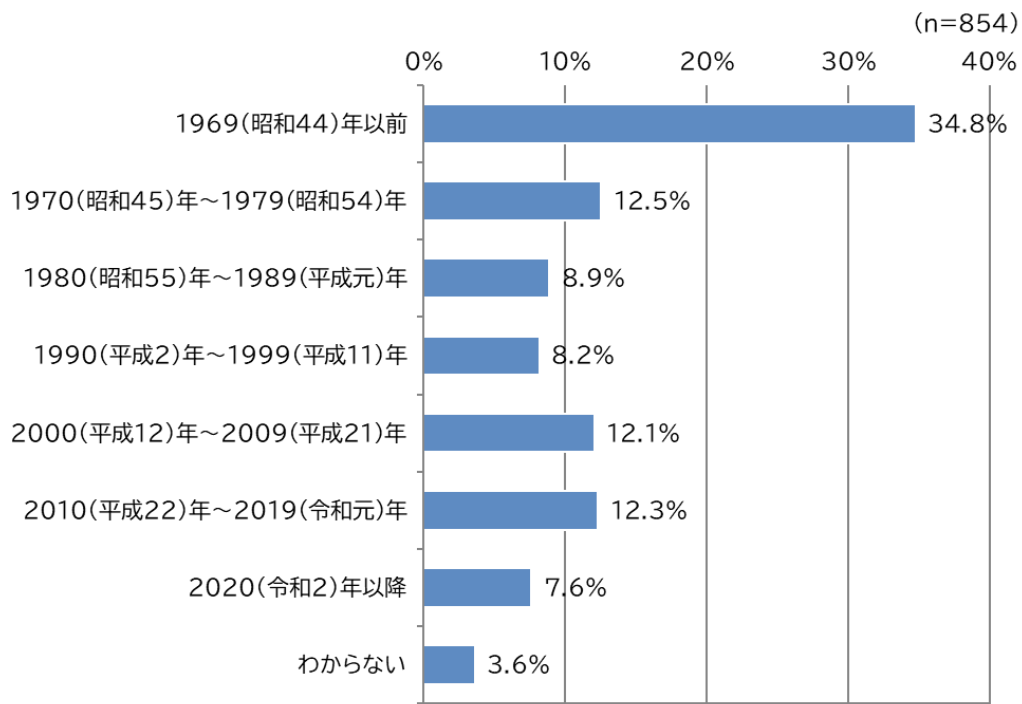
問6. 住まいの地区(SA)

「稲沢地区」の割合が最も高く 13.3%となっている。次いで、「大里東地区(12.5%)」、「祖父江地区(11.8%)」となっている。



問7. あなたや、あなたの家族がはじめて稲沢市に居住した時期(SA)

「1969(昭和 44)年以前」の割合が最も高く 34.8%となっている。次いで、「1970(昭和 45)年～1979(昭和 54)年(12.5%)」、「2010(平成 22)年～2019(令和元)年(12.3%)」となっている。回答者、もしくは回答者の家族の稲沢市での居住期間が 30 年以上となる人が半数以上となっており、「2020(令和2)年以降」に居住し始めた人は 7.6%に留まる。



■年齢別/地区別クロス集計結果

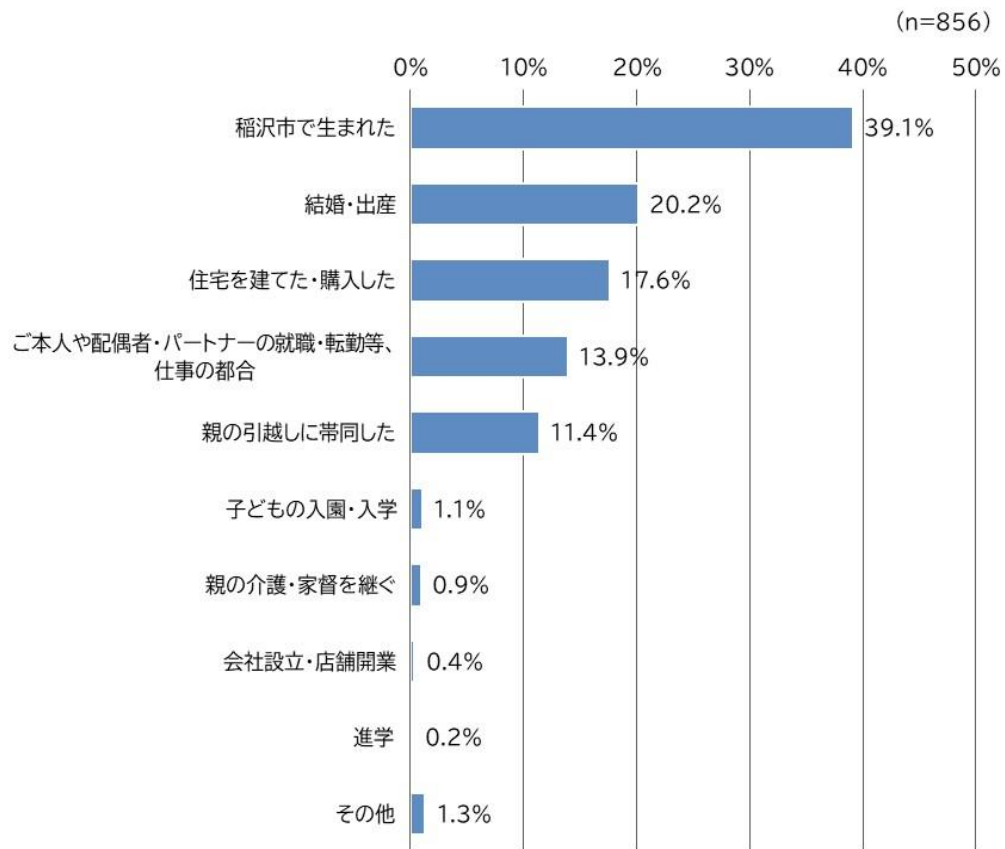
稲沢地区、下津地区、平和地区では「2020(令和2)年以降」の割合が全体より高く、稲沢市に始まり始めて日の浅い市民が比較的多い。一方で、明治地区、千代田地区、祖父江地区では「1969(昭和44)年以前」の割合が全体より高く、長く稲沢市に住み続けている人が比較的多い。

		1969（昭和44）年以前	1970（昭和45）年～ 1979（昭和54）年	1980（昭和55）年～ 1989（平成元）年	1990（平成2）年～ 1999（平成11）年
全体	(n=854)	34.8%	12.5%	8.9%	8.2%
15歳～19歳	(n=85)	25.9%	10.6%	2.4%	2.4%
20歳～29歳	(n=76)	21.1%	10.5%	3.9%	9.2%
30歳～39歳	(n=127)	15.0%	3.9%	9.4%	7.1%
40歳～49歳	(n=118)	28.8%	10.2%	9.3%	2.5%
50歳～59歳	(n=129)	27.9%	22.5%	4.7%	13.2%
60歳～69歳	(n=166)	57.2%	4.2%	13.3%	14.5%
70歳以上	(n=153)	49.0%	24.2%	13.1%	5.2%
稲沢市民センター地区	(n=114)	27.2%	12.3%	8.8%	7.9%
小正市民センター地区	(n=87)	25.3%	12.6%	12.6%	11.5%
下津市民センター地区	(n=100)	27.0%	10.0%	10.0%	10.0%
明治市民センター地区	(n=76)	43.4%	6.6%	9.2%	11.8%
千代田市民センター地区	(n=92)	45.7%	8.7%	7.6%	5.4%
大里西市民センター地区	(n=92)	39.1%	19.6%	7.6%	8.7%
大里東市民センター地区	(n=107)	29.9%	14.0%	9.3%	8.4%
祖父江支所地区	(n=101)	43.6%	15.8%	9.9%	6.9%
平和支所地区	(n=78)	35.9%	11.5%	5.1%	3.8%

		2000（平成12）年～ 2009（平成21）年	2010（平成22）年～ 2019（令和元）年	2020（令和2）年以降	わからない
全体	(n=854)	12.1%	12.3%	7.6%	3.6%
15歳～19歳	(n=85)	25.9%	22.4%	0.0%	10.6%
20歳～29歳	(n=76)	18.4%	5.3%	21.1%	10.5%
30歳～39歳	(n=127)	3.9%	28.3%	26.8%	5.5%
40歳～49歳	(n=118)	16.1%	24.6%	5.1%	3.4%
50歳～59歳	(n=129)	21.7%	8.5%	0.8%	0.8%
60歳～69歳	(n=166)	6.0%	1.2%	2.4%	1.2%
70歳以上	(n=153)	3.3%	2.6%	2.6%	0.0%
稲沢市民センター地区	(n=114)	11.4%	14.0%	11.4%	7.0%
小正市民センター地区	(n=87)	20.7%	8.0%	8.0%	1.1%
下津市民センター地区	(n=100)	11.0%	18.0%	12.0%	2.0%
明治市民センター地区	(n=76)	10.5%	9.2%	3.9%	5.3%
千代田市民センター地区	(n=92)	13.0%	12.0%	5.4%	2.2%
大里西市民センター地区	(n=92)	4.3%	15.2%	3.3%	2.2%
大里東市民センター地区	(n=107)	18.7%	11.2%	6.5%	1.9%
祖父江支所地区	(n=101)	6.9%	10.9%	2.0%	4.0%
平和支所地区	(n=78)	12.8%	10.3%	12.8%	7.7%

問8. 稲沢市に居住したきっかけ(MA2つまで)

「稲沢市で生まれた」の割合が最も高く39.1%となっている。次いで、「結婚・出産(20.2%)」、「住宅を建てた・購入した(17.6%)」となっている。



(その他の回答)

長男と同居のため/祖母の介護のため/実家の近くに戻ってきた 等

■年齢別/地区別クロス集計結果

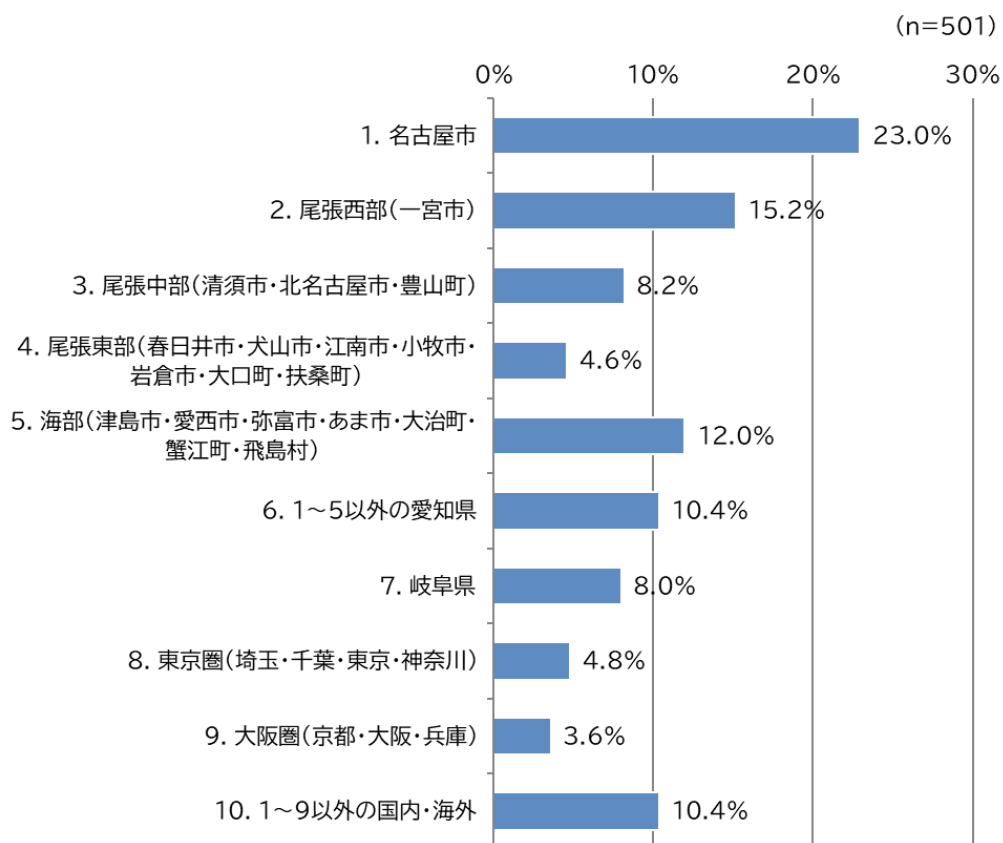
小正地区では「ご本人や配偶者・パートナーの就職・転居等、仕事の都合」の割合が全体より15%程度高くなっている。問5と合わせて考えると、賃貸住宅の割合が比較的多い地域となっていることが関係していると考えられる。

		稲沢市で生まれた	親の引越しに 帯同した	進学	ご本人や配偶 者・パートナー の就職・転勤 等、仕事の都合	会社設立・店 舗開業
全体	(n=856)	39.1%	11.4%	0.2%	13.9%	0.4%
15歳～19歳	(n=86)	69.8%	29.1%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳～29歳	(n=77)	62.3%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
30歳～39歳	(n=127)	29.1%	10.2%	0.0%	21.3%	0.0%
40歳～49歳	(n=118)	29.7%	6.8%	0.0%	14.4%	0.0%
50歳～59歳	(n=129)	32.6%	13.2%	0.0%	10.9%	0.0%
60歳～69歳	(n=166)	40.4%	6.6%	0.6%	14.5%	0.0%
70歳以上	(n=153)	30.1%	8.5%	0.7%	17.0%	2.0%
稲沢市民センター地区	(n=114)	32.5%	15.8%	0.0%	16.7%	0.0%
小正市民センター地区	(n=87)	36.8%	5.7%	1.1%	28.7%	1.1%
下津市民センター地区	(n=100)	34.0%	8.0%	0.0%	21.0%	0.0%
明治市民センター地区	(n=76)	48.7%	7.9%	0.0%	7.9%	1.3%
千代田市民センター地区	(n=94)	37.2%	12.8%	0.0%	10.6%	0.0%
大里西市民センター地区	(n=92)	42.4%	13.0%	0.0%	9.8%	1.1%
大里東市民センター地区	(n=107)	34.6%	14.0%	0.9%	15.0%	0.0%
祖父江支所地区	(n=101)	51.5%	7.9%	0.0%	5.9%	0.0%
平和支所地区	(n=78)	35.9%	17.9%	0.0%	7.7%	0.0%

		結婚・出産	子どもの入 園・入学	住宅を建て た・購入した	親の介護・家 督を継ぐ	その他
全体	(n=856)	20.2%	1.1%	17.6%	0.9%	1.3%
15歳～19歳	(n=86)	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%
20歳～29歳	(n=77)	9.1%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%
30歳～39歳	(n=127)	25.2%	0.0%	18.9%	1.6%	0.8%
40歳～49歳	(n=118)	32.2%	1.7%	21.2%	0.0%	1.7%
50歳～59歳	(n=129)	23.3%	3.1%	22.5%	0.8%	0.0%
60歳～69歳	(n=166)	18.7%	1.2%	18.1%	1.2%	3.0%
70歳以上	(n=153)	22.9%	0.7%	24.8%	2.0%	2.0%
稲沢市民センター地区	(n=114)	18.4%	0.9%	16.7%	0.9%	1.8%
小正市民センター地区	(n=87)	20.7%	0.0%	12.6%	1.1%	2.3%
下津市民センター地区	(n=100)	18.0%	1.0%	25.0%	0.0%	1.0%
明治市民センター地区	(n=76)	15.8%	1.3%	19.7%	0.0%	0.0%
千代田市民センター地区	(n=94)	23.4%	2.1%	20.2%	2.1%	0.0%
大里西市民センター地区	(n=92)	25.0%	1.1%	12.0%	0.0%	2.2%
大里東市民センター地区	(n=107)	19.6%	0.0%	16.8%	1.9%	1.9%
祖父江支所地区	(n=101)	19.8%	2.0%	18.8%	1.0%	0.0%
平和支所地区	(n=78)	19.2%	1.3%	16.7%	1.3%	2.6%

問9. 稲沢市に転入する前の居住地(SA)

「名古屋市」の割合が最も高く 23.0%となっている。次いで、「尾張西部(一宮市)(15.2%)」、「海部(津島市・愛西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村)(12.0%)」となっており、近隣の市町村からの転入が多くを占めている。



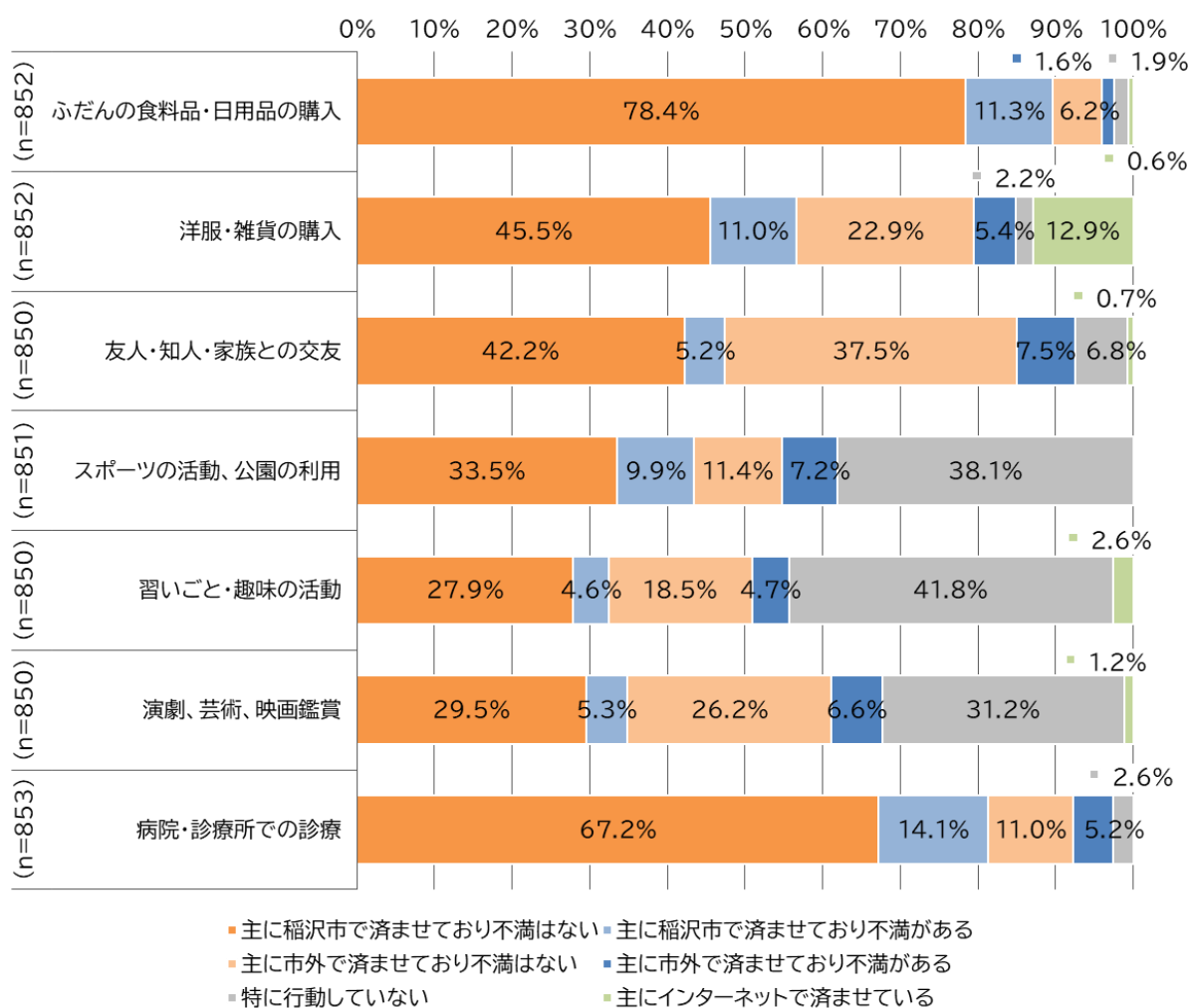
2 回答者の日常生活について

問10. 生活行動についての行動場所と満足度(SA)

「主に稲沢市で済ませており不満はない」の割合に着目すると、「ふだんの食料品・日用品の購入」における割合が最も高く 78.4%となっている。次いで、「病院・診療所での診療(67.2%)」、「洋服・雑貨の購入(45.5%)」となっている。

「主に市外で済ませており不満はない」で上位となっている項目は、「友人・知人・家族との交友(37.5%)」、「演劇・芸術・映画鑑賞(26.2%)」となっている。一方で、「市外で済ませており不満がある」の割合に着目しても、「友人・知人・家族との交友」が 7.5%と最も高くなっており、「演劇・芸術・映画鑑賞(6.6%)」も 3 番目に高い水準となっている。「友人・知人・家族との交友」、「演劇・芸術・映画鑑賞」については、現状に満足しているかは分かれるものの、市外で済ませるものとして認識している人が比較的多い。

「市内で済ませており不満がある」と「市外で済ませており不満がある」の割合の合計に着目すると、「病院・診療所での診療」が最も高く 19.3%となっている。次いで「スポーツの活動、公園の利用(17.1%)」、「洋服・雑貨の購入(16.4%)」となっている。



■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(A ふだんの食料品・日用品の購入)

		主に稲沢市で済ませ ており不満はない	主に稲沢市で済ませ ており不満がある	主に市外で済ませ ており不満はない	主に市外で済ませ ており不満がある	特に行動していない	主にインターネット で済ませている
全体	(n=852)	78.4%	11.3%	6.2%	1.6%	1.9%	0.6%
男性	(n=358)	79.3%	12.0%	4.5%	1.4%	2.5%	0.3%
女性	(n=484)	77.7%	10.7%	7.4%	1.9%	1.4%	0.8%
15歳～19歳	(n=85)	76.5%	2.4%	4.7%	0.0%	15.3%	1.2%
20歳～29歳	(n=77)	80.5%	11.7%	6.5%	1.3%	0.0%	0.0%
30歳～39歳	(n=127)	78.0%	12.6%	4.7%	2.4%	1.6%	0.8%
40歳～49歳	(n=118)	73.7%	14.4%	7.6%	3.4%	0.0%	0.8%
50歳～59歳	(n=128)	78.1%	12.5%	7.8%	1.6%	0.0%	0.0%
60歳～69歳	(n=165)	77.0%	10.9%	9.1%	1.8%	0.6%	0.6%
70歳以上	(n=152)	84.2%	11.8%	2.6%	0.7%	0.0%	0.7%
稲沢市民センター地区	(n=114)	86.0%	8.8%	3.5%	0.9%	0.9%	0.0%
小正市民センター地区	(n=87)	83.9%	11.5%	3.4%	0.0%	1.1%	0.0%
下津市民センター地区	(n=100)	80.0%	8.0%	7.0%	1.0%	2.0%	2.0%
明治市民センター地区	(n=74)	85.1%	10.8%	1.4%	1.4%	0.0%	1.4%
千代田市民センター地区	(n=94)	64.9%	17.0%	9.6%	3.2%	4.3%	1.1%
大里西市民センター地区	(n=90)	84.4%	6.7%	3.3%	3.3%	2.2%	0.0%
大里東市民センター地区	(n=107)	70.1%	11.2%	12.1%	3.7%	1.9%	0.9%
祖父江支所地区	(n=101)	71.3%	18.8%	5.0%	1.0%	4.0%	0.0%
平和支所地区	(n=78)	82.1%	7.7%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(B 洋服・雑貨の購入)

		主に稲沢市で済ませ ており不満はない	主に稲沢市で済ませ ており不満がある	主に市外で済ませ ており不満はない	主に市外で済ませ ており不満がある	特に行動していない	主にインターネット で済ませている
全体	(n=852)	45.5%	11.0%	22.9%	5.4%	2.2%	12.9%
男性	(n=358)	51.1%	12.6%	19.3%	5.0%	3.1%	8.9%
女性	(n=484)	41.7%	9.9%	25.4%	5.6%	1.4%	15.9%
15歳～19歳	(n=86)	37.2%	8.1%	23.3%	4.7%	8.1%	18.6%
20歳～29歳	(n=77)	40.3%	3.9%	29.9%	6.5%	0.0%	19.5%
30歳～39歳	(n=127)	37.0%	7.1%	14.2%	11.0%	2.4%	28.3%
40歳～49歳	(n=118)	32.2%	12.7%	32.2%	6.8%	2.5%	13.6%
50歳～59歳	(n=127)	40.2%	11.8%	33.1%	5.5%	1.6%	7.9%
60歳～69歳	(n=164)	59.1%	14.0%	16.5%	2.4%	1.8%	6.1%
70歳以上	(n=153)	60.1%	14.4%	17.6%	2.6%	0.7%	4.6%
稲沢市民センター地区	(n=114)	54.4%	7.9%	17.5%	5.3%	0.9%	14.0%
小正市民センター地区	(n=86)	50.0%	11.6%	18.6%	4.7%	3.5%	11.6%
下津市民センター地区	(n=100)	52.0%	5.0%	29.0%	4.0%	3.0%	7.0%
明治市民センター地区	(n=75)	52.0%	4.0%	17.3%	9.3%	1.3%	16.0%
千代田市民センター地区	(n=94)	42.6%	19.1%	24.5%	3.2%	3.2%	7.4%
大里西市民センター地区	(n=92)	45.7%	14.1%	23.9%	2.2%	1.1%	13.0%
大里東市民センター地区	(n=107)	36.4%	14.0%	26.2%	6.5%	1.9%	15.0%
祖父江支所地区	(n=100)	39.0%	13.0%	21.0%	10.0%	3.0%	14.0%
平和支所地区	(n=77)	39.0%	9.1%	29.9%	2.6%	2.6%	16.9%

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(C 友人・知人・家族との交友)

		主に稲沢市で済ませ ており不満はない	主に稲沢市で済ませ ており不満がある	主に市外で済ませ ており不満はない	主に市外で済ませ ており不満がある	特に行動していな い	主にインターネッ トで済ませている
全体	(n=850)	42.2%	5.2%	37.5%	7.5%	6.8%	0.7%
男性	(n=357)	38.9%	5.9%	37.3%	7.6%	9.5%	0.8%
女性	(n=483)	44.5%	4.8%	37.9%	7.7%	4.6%	0.6%
15歳～19歳	(n=85)	57.6%	4.7%	25.9%	7.1%	4.7%	0.0%
20歳～29歳	(n=77)	28.6%	3.9%	57.1%	3.9%	5.2%	1.3%
30歳～39歳	(n=127)	33.1%	1.6%	44.9%	12.6%	5.5%	2.4%
40歳～49歳	(n=118)	33.9%	5.1%	42.4%	6.8%	11.9%	0.0%
50歳～59歳	(n=129)	31.8%	4.7%	42.6%	12.4%	7.8%	0.8%
60歳～69歳	(n=164)	45.7%	4.3%	37.8%	5.5%	6.7%	0.0%
70歳以上	(n=150)	60.0%	10.7%	19.3%	4.0%	5.3%	0.7%
稲沢市民センター地区	(n=114)	42.1%	5.3%	38.6%	7.9%	6.1%	0.0%
小正市民センター地区	(n=87)	42.5%	3.4%	41.4%	3.4%	9.2%	0.0%
下津市民センター地区	(n=100)	47.0%	1.0%	43.0%	4.0%	4.0%	1.0%
明治市民センター地区	(n=73)	45.2%	1.4%	37.0%	8.2%	8.2%	0.0%
千代田市民センター地区	(n=93)	47.3%	5.4%	28.0%	10.8%	6.5%	2.2%
大里西市民センター地区	(n=92)	57.6%	6.5%	25.0%	6.5%	4.3%	0.0%
大里東市民センター地区	(n=106)	30.2%	7.5%	49.1%	6.6%	6.6%	0.0%
祖父江支所地区	(n=101)	32.7%	11.9%	31.7%	13.9%	7.9%	2.0%
平和支所地区	(n=77)	39.0%	2.6%	41.6%	5.2%	10.4%	1.3%

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(D スポーツの活動、公園の利用)

		主に稲沢市で済ませ ており不満はない	主に稲沢市で済ませ ており不満がある	主に市外で済ませ ており不満はない	主に市外で済ませ ており不満がある	特に行動していな い	主にインターネッ トで済ませている
全体	(n=851)	33.5%	9.9%	11.4%	7.2%	38.1%	0.0%
男性	(n=357)	35.9%	10.1%	12.9%	8.7%	32.5%	0.0%
女性	(n=484)	31.6%	9.7%	10.5%	6.2%	41.9%	0.0%
15歳～19歳	(n=85)	45.9%	4.7%	17.6%	4.7%	27.1%	0.0%
20歳～29歳	(n=77)	28.6%	3.9%	10.4%	9.1%	48.1%	0.0%
30歳～39歳	(n=127)	26.8%	16.5%	9.4%	13.4%	33.9%	0.0%
40歳～49歳	(n=118)	31.4%	15.3%	14.4%	6.8%	32.2%	0.0%
50歳～59歳	(n=128)	24.2%	7.8%	16.4%	7.8%	43.8%	0.0%
60歳～69歳	(n=165)	36.4%	9.1%	9.1%	6.1%	39.4%	0.0%
70歳以上	(n=151)	41.1%	8.6%	6.0%	3.3%	41.1%	0.0%
稲沢市民センター地区	(n=114)	43.9%	9.6%	5.3%	6.1%	35.1%	0.0%
小正市民センター地区	(n=87)	32.2%	4.6%	17.2%	5.7%	40.2%	0.0%
下津市民センター地区	(n=99)	35.4%	9.1%	15.2%	5.1%	35.4%	0.0%
明治市民センター地区	(n=75)	32.0%	4.0%	12.0%	6.7%	45.3%	0.0%
千代田市民センター地区	(n=93)	25.8%	8.6%	14.0%	9.7%	41.9%	0.0%
大里西市民センター地区	(n=91)	30.8%	16.5%	8.8%	9.9%	34.1%	0.0%
大里東市民センター地区	(n=107)	27.1%	13.1%	10.3%	5.6%	43.9%	0.0%
祖父江支所地区	(n=101)	39.6%	10.9%	8.9%	9.9%	30.7%	0.0%
平和支所地区	(n=77)	29.9%	10.4%	14.3%	5.2%	40.3%	0.0%

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(E 習いごと・趣味の活動)

		主に稲沢市で済ませ ており不満はない	主に稲沢市で済ませ ており不満がある	主に市外で済ませ ており不満はない	主に市外で済ませ ており不満がある	特に行動してない	主にインターネット で済ませている
全体	(n=850)	27.9%	4.6%	18.5%	4.7%	41.8%	2.6%
男性	(n=356)	25.0%	4.8%	20.8%	6.5%	39.3%	3.7%
女性	(n=484)	30.0%	4.5%	16.9%	3.5%	43.2%	1.9%
15歳～19歳	(n=85)	42.4%	3.5%	21.2%	2.4%	28.2%	2.4%
20歳～29歳	(n=77)	14.3%	1.3%	27.3%	9.1%	42.9%	5.2%
30歳～39歳	(n=127)	21.3%	3.9%	18.1%	3.1%	46.5%	7.1%
40歳～49歳	(n=118)	32.2%	5.9%	22.9%	3.4%	31.4%	4.2%
50歳～59歳	(n=127)	15.0%	3.9%	21.3%	7.9%	51.2%	0.8%
60歳～69歳	(n=165)	29.1%	5.5%	18.2%	3.6%	43.6%	0.0%
70歳以上	(n=151)	38.4%	6.0%	7.3%	4.6%	43.0%	0.7%
稲沢市民センター地区	(n=113)	31.0%	3.5%	17.7%	1.8%	44.2%	1.8%
小正市民センター地区	(n=87)	29.9%	2.3%	23.0%	4.6%	37.9%	2.3%
下津市民センター地区	(n=100)	34.0%	1.0%	26.0%	4.0%	33.0%	2.0%
明治市民センター地区	(n=75)	24.0%	2.7%	18.7%	5.3%	46.7%	2.7%
千代田市民センター地区	(n=93)	31.2%	5.4%	18.3%	4.3%	39.8%	1.1%
大里西市民センター地区	(n=91)	35.2%	5.5%	16.5%	4.4%	36.3%	2.2%
大里東市民センター地区	(n=107)	18.7%	9.3%	18.7%	4.7%	43.0%	5.6%
祖父江支所地区	(n=100)	28.0%	8.0%	13.0%	10.0%	37.0%	4.0%
平和支所地区	(n=77)	19.5%	2.6%	14.3%	3.9%	59.7%	0.0%

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(F 演劇、芸術、映画鑑賞)

		主に稲沢市で済ませ ており不満はない	主に稲沢市で済ませ ており不満がある	主に市外で済ませ ており不満はない	主に市外で済ませ ており不満がある	特に行動してない	主にインターネット で済ませている
全体	(n=850)	29.5%	5.3%	26.2%	6.6%	31.2%	1.2%
男性	(n=358)	28.8%	6.4%	22.1%	7.0%	33.8%	2.0%
女性	(n=482)	30.1%	4.6%	29.5%	6.2%	29.0%	0.6%
15歳～19歳	(n=86)	45.3%	4.7%	24.4%	4.7%	19.8%	1.2%
20歳～29歳	(n=77)	22.1%	2.6%	40.3%	6.5%	28.6%	0.0%
30歳～39歳	(n=127)	32.3%	4.7%	22.8%	7.9%	29.9%	2.4%
40歳～49歳	(n=118)	30.5%	5.9%	28.8%	6.8%	26.3%	1.7%
50歳～59歳	(n=128)	21.9%	3.9%	36.7%	8.6%	28.9%	0.0%
60歳～69歳	(n=165)	31.5%	3.6%	25.5%	6.7%	31.5%	1.2%
70歳以上	(n=149)	25.5%	10.1%	12.8%	4.7%	45.6%	1.3%
稲沢市民センター地区	(n=114)	35.1%	4.4%	20.2%	11.4%	26.3%	2.6%
小正市民センター地区	(n=86)	30.2%	3.5%	26.7%	3.5%	34.9%	1.2%
下津市民センター地区	(n=99)	33.3%	3.0%	33.3%	6.1%	23.2%	1.0%
明治市民センター地区	(n=74)	36.5%	4.1%	17.6%	6.8%	35.1%	0.0%
千代田市民センター地区	(n=94)	29.8%	6.4%	23.4%	4.3%	36.2%	0.0%
大里西市民センター地区	(n=90)	26.7%	7.8%	25.6%	5.6%	34.4%	0.0%
大里東市民センター地区	(n=107)	26.2%	9.3%	34.6%	6.5%	21.5%	1.9%
祖父江支所地区	(n=101)	25.7%	6.9%	25.7%	8.9%	30.7%	2.0%
平和支所地区	(n=78)	23.1%	0.0%	25.6%	5.1%	44.9%	1.3%

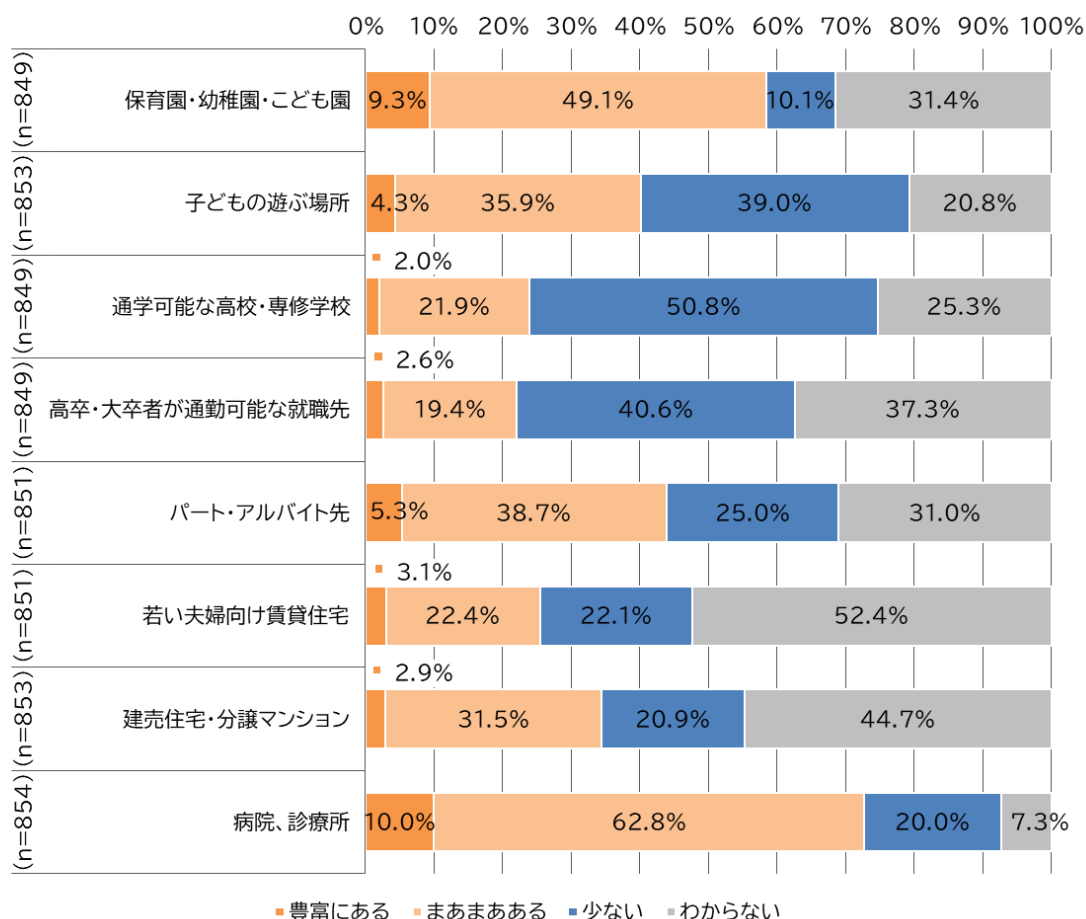
■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(G 病院・診療所での診療)

		主に稲沢市で済ませ ており不満はない	主に稲沢市で済ませ ており不満がある	主に市外で済ませ ており不満はない	主に市外で済ませ ており不満がある	特に行動していな い	主にインターネット で済ませている
全体	(n=853)	67.2%	14.1%	11.0%	5.2%	2.6%	0.0%
男性	(n=358)	67.6%	12.6%	10.6%	5.9%	3.4%	0.0%
女性	(n=485)	67.4%	15.3%	11.1%	4.3%	1.9%	0.0%
15歳～19歳	(n=86)	80.2%	7.0%	7.0%	1.2%	4.7%	0.0%
20歳～29歳	(n=77)	67.5%	7.8%	10.4%	7.8%	6.5%	0.0%
30歳～39歳	(n=127)	66.1%	17.3%	7.1%	6.3%	3.1%	0.0%
40歳～49歳	(n=118)	68.6%	15.3%	10.2%	5.1%	0.8%	0.0%
50歳～59歳	(n=128)	59.4%	11.7%	19.5%	7.8%	1.6%	0.0%
60歳～69歳	(n=165)	63.6%	17.0%	13.3%	4.8%	1.2%	0.0%
70歳以上	(n=152)	69.7%	16.4%	7.9%	3.3%	2.6%	0.0%
稲沢市民センター地区	(n=114)	71.1%	16.7%	4.4%	6.1%	1.8%	0.0%
小正市民センター地区	(n=87)	62.1%	19.5%	12.6%	2.3%	3.4%	0.0%
下津市民センター地区	(n=100)	73.0%	11.0%	12.0%	2.0%	2.0%	0.0%
明治市民センター地区	(n=74)	68.9%	10.8%	10.8%	6.8%	2.7%	0.0%
千代田市民センター地区	(n=94)	64.9%	8.5%	17.0%	6.4%	3.2%	0.0%
大里西市民センター地区	(n=91)	64.8%	16.5%	14.3%	2.2%	2.2%	0.0%
大里東市民センター地区	(n=107)	71.0%	16.8%	6.5%	4.7%	0.9%	0.0%
祖父江支所地区	(n=101)	69.3%	16.8%	5.9%	6.9%	1.0%	0.0%
平和支所地区	(n=78)	52.6%	9.0%	20.5%	10.3%	7.7%	0.0%

問11. 生活に関わる施設における稲沢市内での選択肢(SA)

「豊富にある」と「まあまあある」の割合の合計に着目すると、「病院、診療所」における割合が最も高く72.8%となっている。次いで、「保育園・幼稚園・こども園(58.4%)」、「パート・アルバイト先(44.0%)」となっている。

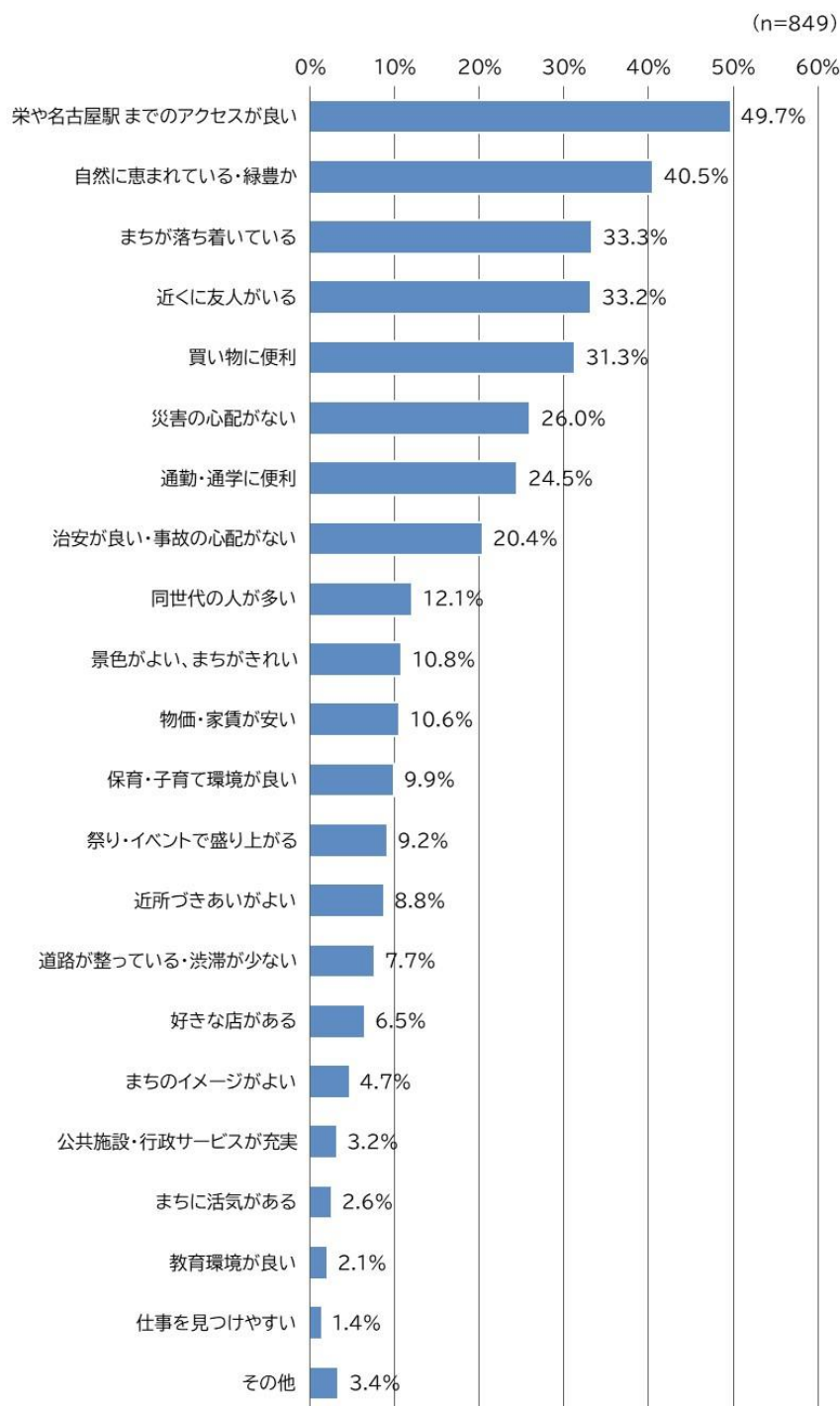
一方で、「少ない」の割合に着目すると、「通学可能な高校・専修学校」が最も高く、50.8%となっている。次いで、「高卒・大卒者が通勤可能な就職先(40.6%)」、「子どもの遊ぶ場所(39.0%)」となっている。



3 回答者が稲沢市に対して感じていることについて

問12. 稲沢市で生活していて良いと思うところ(MA)

「栄や名古屋駅までのアクセスが良い」の割合が最も高く49.7%となっている。次いで、「自然に恵まれている・緑豊かな(40.5%)」、「まちが落ち着いている(33.3%)」となっている。名古屋市中心部へのアクセスの良さと、自然環境や落ち着いたまちの雰囲気の両面が、稲沢市の魅力として認識されている。



(その他の回答)

ウルフドッグス観戦/空気がきれい/いなっピーがかわいい 等

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(単純集計上位 8 項目)

稲沢地区、小正地区、下津地区では「栄や名古屋駅までのアクセスがよい」、「買い物に便利」、「通勤・通学に便利」の割合が全体より高い一方で、千代田地区、祖父江地区、平和地区では全体より低くなっており、地域間の差が大きい。

		栄や名古屋駅までのアクセスがよい	自然に恵まれて いる・緑豊か	まちが落ち着いた ている	近くに友人が いる
全体	(n=849)	49.7%	40.5%	33.3%	33.2%
男性	(n=354)	48.3%	37.6%	35.6%	31.6%
女性	(n=485)	50.5%	43.1%	31.8%	34.6%
15歳～19歳	(n=86)	48.8%	48.8%	44.2%	67.4%
20歳～29歳	(n=77)	54.5%	31.2%	41.6%	29.9%
30歳～39歳	(n=127)	51.2%	27.6%	34.6%	21.3%
40歳～49歳	(n=118)	44.1%	40.7%	34.7%	21.2%
50歳～59歳	(n=129)	53.5%	38.0%	34.1%	28.7%
60歳～69歳	(n=162)	46.9%	48.8%	29.6%	34.0%
70歳以上	(n=150)	50.7%	44.7%	24.0%	38.0%
稲沢市民センター地区	(n=113)	69.0%	31.0%	34.5%	33.6%
小正市民センター地区	(n=87)	73.6%	39.1%	34.5%	34.5%
下津市民センター地区	(n=99)	64.6%	20.2%	35.4%	27.3%
明治市民センター地区	(n=76)	28.9%	44.7%	25.0%	35.5%
千代田市民センター地区	(n=94)	25.5%	55.3%	34.0%	37.2%
大里西市民センター地区	(n=91)	70.3%	42.9%	33.0%	40.7%
大里東市民センター地区	(n=106)	75.5%	28.3%	32.1%	25.5%
祖父江支所地区	(n=99)	11.1%	66.7%	31.3%	38.4%
平和支所地区	(n=77)	14.3%	40.3%	40.3%	26.0%

		買い物に便利	災害の心配がない	通勤・通学に便利	治安が良い・事故の心配がない
全体	(n=849)	31.3%	26.0%	24.5%	20.4%
男性	(n=354)	29.4%	29.4%	28.0%	23.4%
女性	(n=485)	32.6%	24.1%	21.6%	18.4%
15歳～19歳	(n=86)	22.1%	16.3%	30.2%	29.1%
20歳～29歳	(n=77)	29.9%	15.6%	20.8%	18.2%
30歳～39歳	(n=127)	26.0%	17.3%	29.9%	17.3%
40歳～49歳	(n=118)	27.1%	22.0%	31.4%	20.3%
50歳～59歳	(n=129)	32.6%	20.2%	28.7%	18.6%
60歳～69歳	(n=162)	38.3%	28.4%	19.8%	19.8%
70歳以上	(n=150)	36.7%	50.0%	14.7%	21.3%
稲沢市民センター地区	(n=113)	41.6%	26.5%	38.1%	15.9%
小正市民センター地区	(n=87)	49.4%	25.3%	43.7%	21.8%
下津市民センター地区	(n=99)	50.5%	26.3%	37.4%	16.2%
明治市民センター地区	(n=76)	36.8%	32.9%	13.2%	21.1%
千代田市民センター地区	(n=94)	13.8%	29.8%	9.6%	22.3%
大里西市民センター地区	(n=91)	33.0%	28.6%	19.8%	20.9%
大里東市民センター地区	(n=106)	27.4%	25.5%	34.0%	21.7%
祖父江支所地区	(n=99)	9.1%	24.2%	8.1%	24.2%
平和支所地区	(n=77)	22.1%	14.3%	7.8%	19.5%

問13. 稲沢市で過ごす中で、一番の楽しみ(場所やイベントなど)(自由記述)

祭・イベント(国府宮はだか祭り以外) 135 件程度

自宅が JR 稲沢駅近くで JR 貨物イベントには参加している/引越しをしてきて、祖父江の夏祭りで花火をみましたが、それがとても感動してこれからは毎年行こうと思いました/地域の盆踊り/サンドフェスタ/稲沢まつりはこどもの保育園の鼓笛隊の演奏があったり、毎年楽しみです/カレーフェス(華麗なるまち稲沢)/サリオパークの稲沢夏まつり、木曽川祖父江緑地公園のイベント 等

国府宮はだか祭 105 件程度

はだか祭が全国ニュースで紹介されると嬉しくなります/はだか祭は参加はしないけど、時期が来るとワクワクします/はだか祭などの国府宮神社関係の行事は稲沢市民として誇りに思っています/はだか祭自体にはまったく興味無いが、仕事や学校が平日に休みになるので、出かけられるので楽しみです/子連れだと危ないので現地には行かないが、テレビで地元が映っていると嬉しくなる 等

季節の自然・名所 95 件程度

平和町の桜並木の散歩道を、旦那と毎年一緒に散歩すること/桜ネックレスの桜を見に行く/草花を見て季節の移り変わりを感じながらの散歩やドライブ/平和町の桜/桜並木が綺麗で、妻と一緒に歩くのが本当に楽しく幸せです/祖父江のいちよう並木/梅まつり 等

屋外活動・スポーツ・文化 65 件程度

エントリオでのスポーツ観戦(バレーボール)/老人会の旅行、障害者の遠足/祖父江緑地、砂丘、バーベキューの(出来る)場所がある事/祖父江体育館でのバレトン教室/荻須美術館/ビーチボールバレー/木曽三川公園で犬の散歩をする 等

生活・地域 30 件程度

祖父江ふれあいの郷の温泉に入浴する事/図書館の本の充実がなされている/こどもが着ぐるみが好きで、いなッピーやヨシヅヤのキャラクターに会えるととても喜びます。タバくんとのコラボイベントもいつも楽しみに参加させてもらっています。引き続き、いなッピーの参加イベントを続けて頂けるとありがたいです 等

ショッピング・飲食 30 件程度

アピタなど複合施設で買い物や映画を見るのが楽しみです/バスクチーズケーキがおいしい店が多い/買い物に便利なリーフウォークが近くてありがたい。また、駅も徒歩圏内で便利なこと/喫茶店などのモーニングのお店が多いこと 等

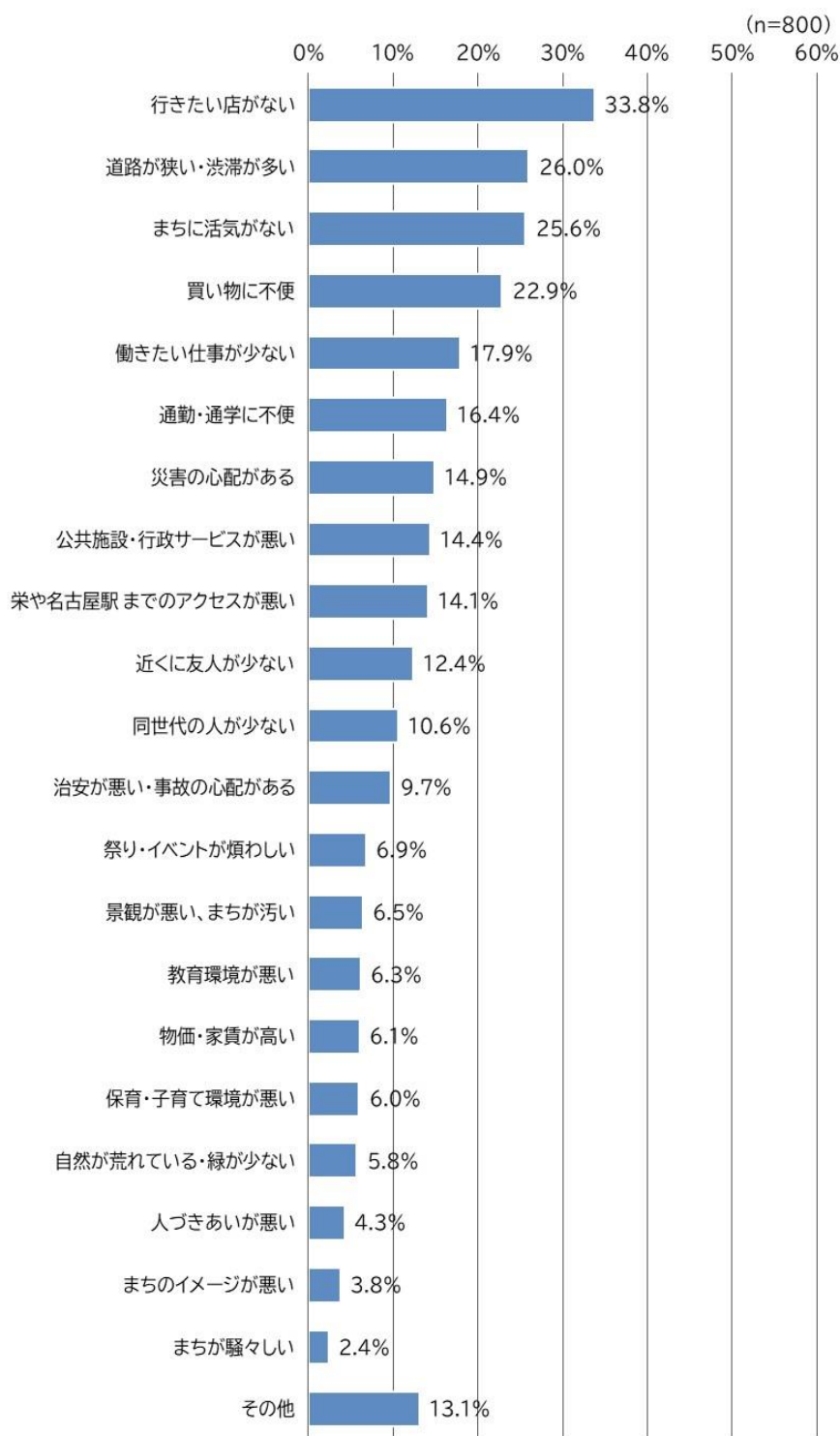
その他 10 件程度

自宅の庭でのんびり過ごすこと/たまたま友人に道で会うこと/名古屋より空気がさわやか 等

特になし 150 件程度

問14. 稲沢市で生活していて嫌だと思うところ(MA)

「行きたい店がない」の割合が最も高く 33.8%となっている。次いで、「道路が狭い・渋滞が多い(26.0%)」、「まちに活気がない(25.6%)」となっている。商業施設の充実度や交通環境、都市の賑わいへの不満が目立っている。



(その他の回答)

集落にある年行事/夜中でも騒音/繁華街が分散してしまっている/荒れた畑が多い 等

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果

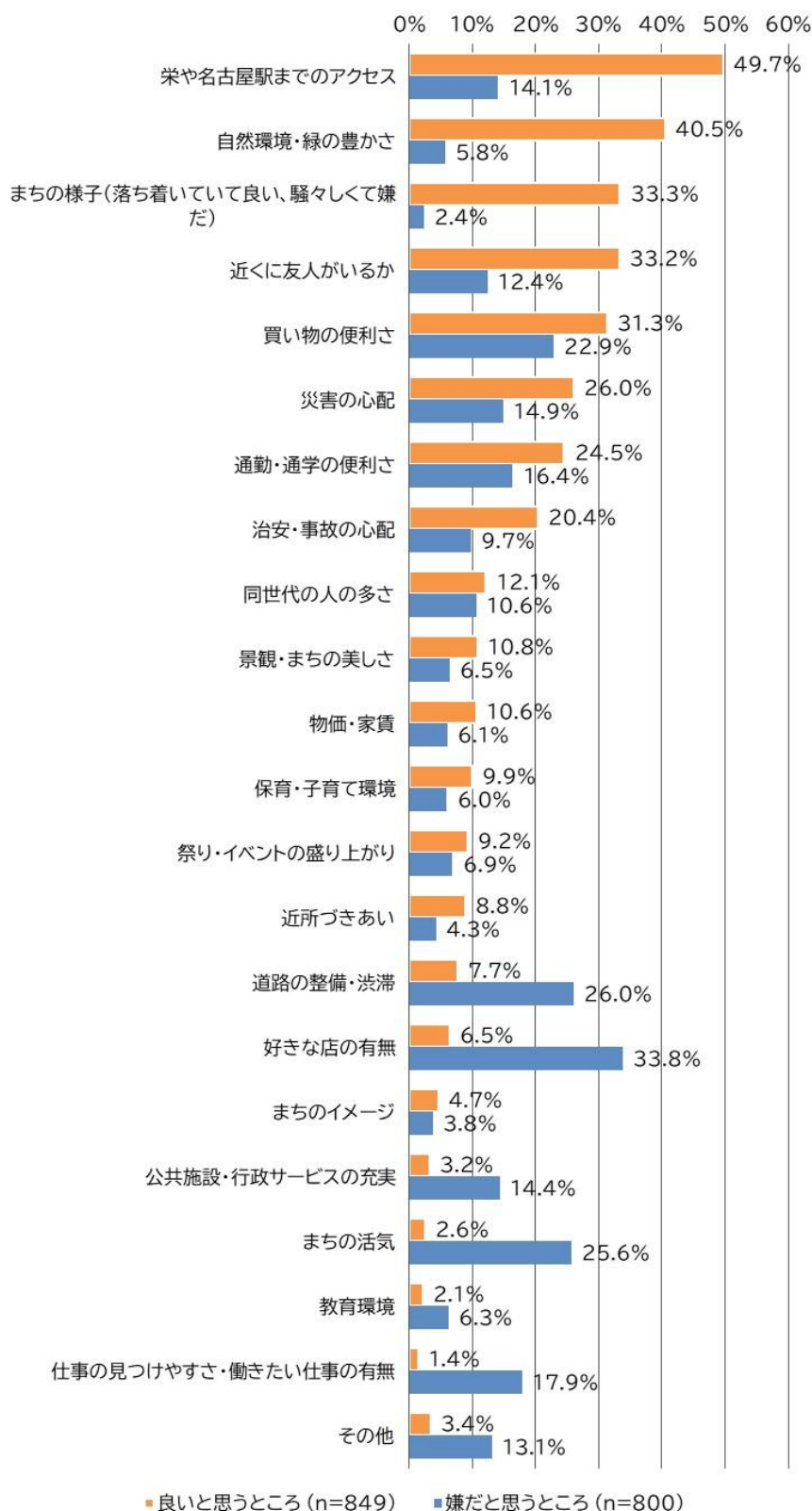
祖父江地区では、「行きたい店がない」、「買い物に不便」、「働きたい仕事が少ない」、「通勤・通学に不便」が全体比でいずれも 10 ポイント以上高い。千代田地区では「買い物に不便」が 48.3%で、地区別で最も高い。明治・千代田の両地区では「通勤・通学に不便」が全体比で 10 ポイント以上高く、平和地区では「災害の心配がある」が全体比で 10 ポイント以上高い。

		行きたい店がない	道路が狭い・渋滞が多い	まちに活気がない	買い物に不便
全体	(n=800)	33.8%	26.0%	25.6%	22.9%
男性	(n=338)	31.1%	28.1%	30.5%	19.5%
女性	(n=453)	35.5%	24.5%	22.1%	25.4%
15歳～19歳	(n=82)	40.2%	19.5%	26.8%	18.3%
20歳～29歳	(n=75)	41.3%	30.7%	16.0%	20.0%
30歳～39歳	(n=122)	33.6%	28.7%	23.8%	19.7%
40歳～49歳	(n=115)	33.9%	26.1%	12.2%	24.3%
50歳～59歳	(n=125)	31.2%	24.8%	31.2%	21.6%
60歳～69歳	(n=150)	30.7%	28.0%	33.3%	22.7%
70歳以上	(n=131)	31.3%	23.7%	29.8%	30.5%
稲沢市民センター地区	(n=107)	33.6%	29.9%	26.2%	12.1%
小正市民センター地区	(n=76)	27.6%	31.6%	31.6%	14.5%
下津市民センター地区	(n=95)	30.5%	23.2%	17.9%	11.6%
明治市民センター地区	(n=73)	27.4%	20.5%	21.9%	15.1%
千代田市民センター地区	(n=89)	34.8%	25.8%	21.3%	48.3%
大里西市民センター地区	(n=85)	30.6%	31.8%	31.8%	16.5%
大里東市民センター地区	(n=102)	39.2%	27.5%	25.5%	21.6%
祖父江支所地区	(n=93)	46.2%	21.5%	32.3%	45.2%
平和支所地区	(n=74)	28.4%	23.0%	23.0%	20.3%

		働きたい仕事が少ない	通勤・通学に不便	災害の心配がある	公共施設・行政サービスが悪い
全体	(n=800)	17.9%	16.4%	14.9%	14.4%
男性	(n=338)	17.5%	15.4%	14.2%	13.9%
女性	(n=453)	18.1%	17.0%	15.5%	14.3%
15歳～19歳	(n=82)	19.5%	24.4%	23.2%	13.4%
20歳～29歳	(n=75)	21.3%	14.7%	16.0%	13.3%
30歳～39歳	(n=122)	16.4%	12.3%	15.6%	10.7%
40歳～49歳	(n=115)	20.9%	20.0%	13.0%	10.4%
50歳～59歳	(n=125)	17.6%	18.4%	15.2%	15.2%
60歳～69歳	(n=150)	20.7%	14.7%	12.7%	16.7%
70歳以上	(n=131)	10.7%	13.0%	12.2%	19.1%
稲沢市民センター地区	(n=107)	17.8%	10.3%	12.1%	14.0%
小正市民センター地区	(n=76)	17.1%	3.9%	13.2%	17.1%
下津市民センター地区	(n=95)	12.6%	2.1%	13.7%	10.5%
明治市民センター地区	(n=73)	16.4%	30.1%	13.7%	11.0%
千代田市民センター地区	(n=89)	15.7%	29.2%	12.4%	11.2%
大里西市民センター地区	(n=85)	16.5%	10.6%	17.6%	16.5%
大里東市民センター地区	(n=102)	18.6%	7.8%	8.8%	16.7%
祖父江支所地区	(n=93)	29.0%	37.6%	18.3%	16.1%
平和支所地区	(n=74)	16.2%	20.3%	25.7%	16.2%

比較グラフ【稲沢市で生活していて良いと思うところ(問12)、嫌だと思うところ(問14)】

問 12 と問 14 の項目を比較すると、「栄や名古屋駅までのアクセス」、「自然環境・緑の豊かさ」、「まちの様子」などでは、良いと思う割合が嫌だと思う割合を大きく上回っている。一方で、「道路の整備・渋滞」、「好きな店の有無」、「まちの活気」などでは、嫌だと思う割合が良いと思う割合を大きく上回っている。



問15. 稲沢市で生活する中で、足りないと思うことや不満に思うこと(自由記述)

道路・交通インフラ 175 件程度

道が狭くて危ないところがある/踏切横断する道路が非常に渋滞する/夜の街灯が少なく、徒歩や自転車などで出歩くには不安なこと/高速道路が遠いことで、一般道で渋滞にハマリ、どこへ行くにも遠く感じる/道路整備(一方通行の分かりにくさ、見通しの悪さ、凸凹など)/自転車を利用しているため、自転車道が狭い所が多く、危険を感じることもある/道路が狭く、歩車分離・歩道の整備が行き届いていない。最低限、通学路として使うところはガードレールがほしい 等

商業・飲食・娯楽の不足 170 件程度

商業施設が少ない/キッズスペースのある飲食店がない/22 時以降に食事ができる店がない/徒歩で行けるお店がなく、車がないと不便/ファミリーで食事出来るお店が少ない/学生が集まるような店が少ない/祖父江地区にはおしゃれな飲食店や洋服・雑貨店がない。安いスーパーがない 等

公共交通の不便 165 件程度

車がないと生活できない/駅が遠いと不便。駅まで行けるバスをもっと充実させてほしい/コミュニティバスを利用するように広報にも載っているが、そもそもコミュニティバスが来ない/コミュニティバスの乗り場が遠くて乗れない 等

公園・遊び場・子育て/教育施設 125 件程度

子どもがボール等で思いきり遊べる場所が少ない/公園はあるのに近隣に駐車場が少ない。近くの公園だと遊具が少ない/田んぼや畑がまわりに多くあるのに公園がない/雨の日に子どもの遊ぶ施設が少ない/保育園、小学校への通園・通学に時間がかかる/ゴールデンウィークやお盆の時期に、図書館を開いてほしい/スポーツの出来る公共施設が少ない/高校の種類が少ない 等

都市計画・住宅・行政・土地利用 80 件程度

JR 稲沢駅周辺を充実させてほしい/マンションの物件が少ない/国府宮駅周辺に活気がない/駅付近の(特に東側)駐車場がいつも満車状態。タクシーもいない/自治会町内会を強制で入られる 等

医療体制・病院 55 件程度

整形外科がない/眼科、皮膚科が少ない/各病院で土曜に診てくれる所が非常に少ない/稲沢市民病院の評判が悪い/引っ越してきたばかりで良い病院が分からない等の情報がない/医師がしっかりいる総合病院 等

その他 40 件程度

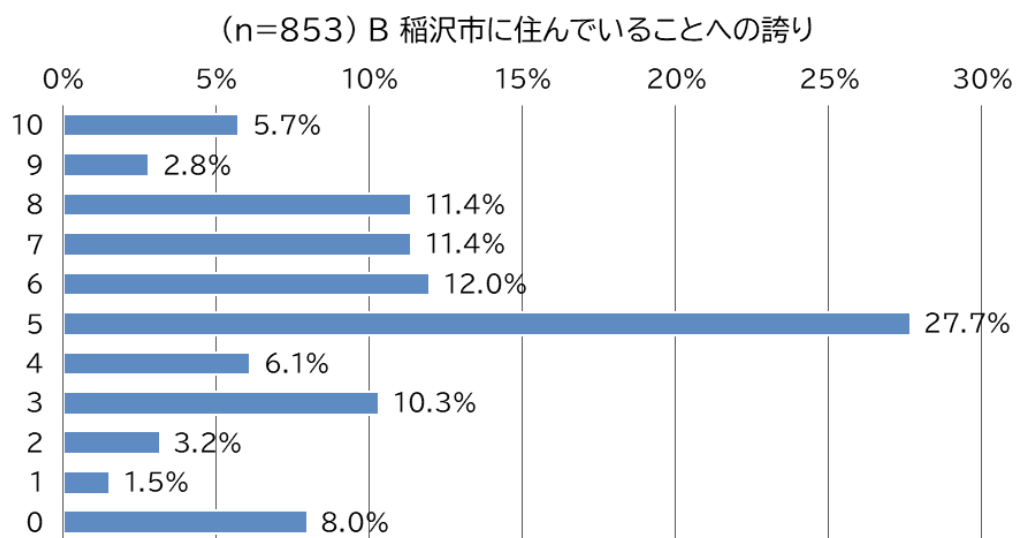
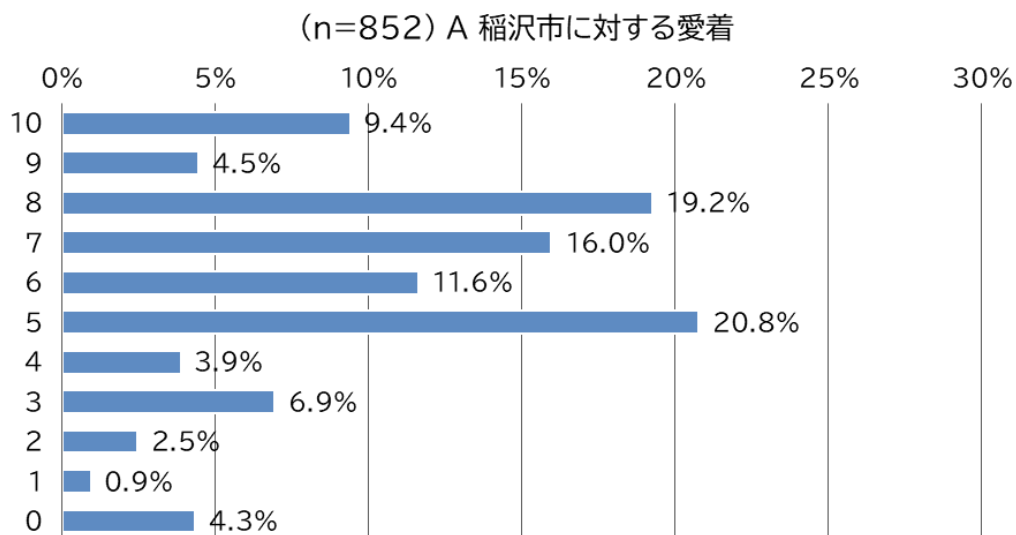
ゴミ集積場が汚い・カラス被害が多い/一般開放された公共音楽施設が少ない/稲沢の知名度が低いので、もっとアピールしてほしい 等

特になし 50件程度

問16. 稲沢市に愛着や誇りを感じるか(SA)

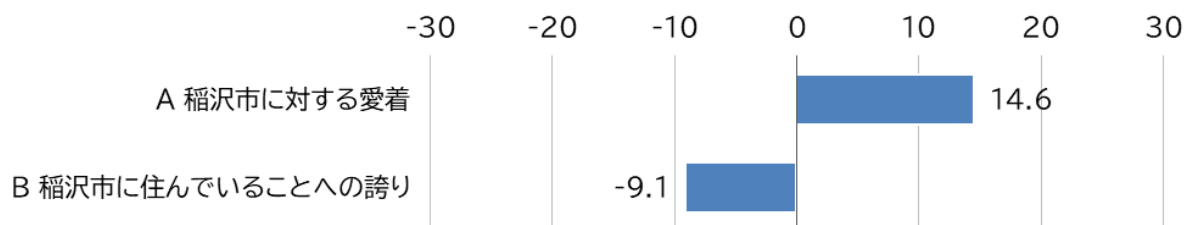
「感じる」を10点、「感じない」を0点としたときの点数について、「稲沢市に対する愛着」では、「5点」の割合が最も高く20.8%となっている。次いで、「8点(19.2%)」、「7点(16.0%)」となっている。

「稲沢市に住んでいることへの誇り」では、「5点」の割合が最も高く27.7%となっている。次いで、「6点(12.0%)」、「8点(11.4%)」、「7点(11.4%)」となっている。



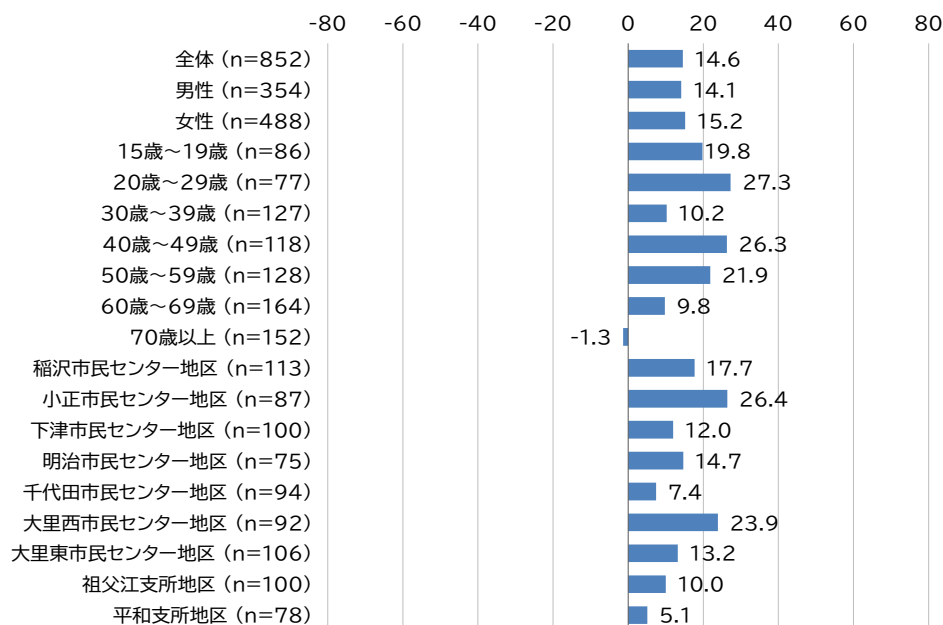
【NPS(ネットプロモータースコア)¹による得点化】

回答者の稲沢市への愛着や誇りについてNPS(ネットプロモータースコア)で得点化したところ、稲沢市に対する愛着のNPSは14.6点で愛着を感じる人が多くを占めている一方で、稲沢市に住んでいることへの誇りのNPSは-9.1点となり、誇りを感じない人が多くを占めている。



■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(A 稲沢市に対する愛着)

稲沢市に対する愛着について、年齢別では20歳～29歳の点数が最も高く27.3点となっている一方、70歳以上の点数は他の世代に比べて低く、唯一マイナスとなっている。

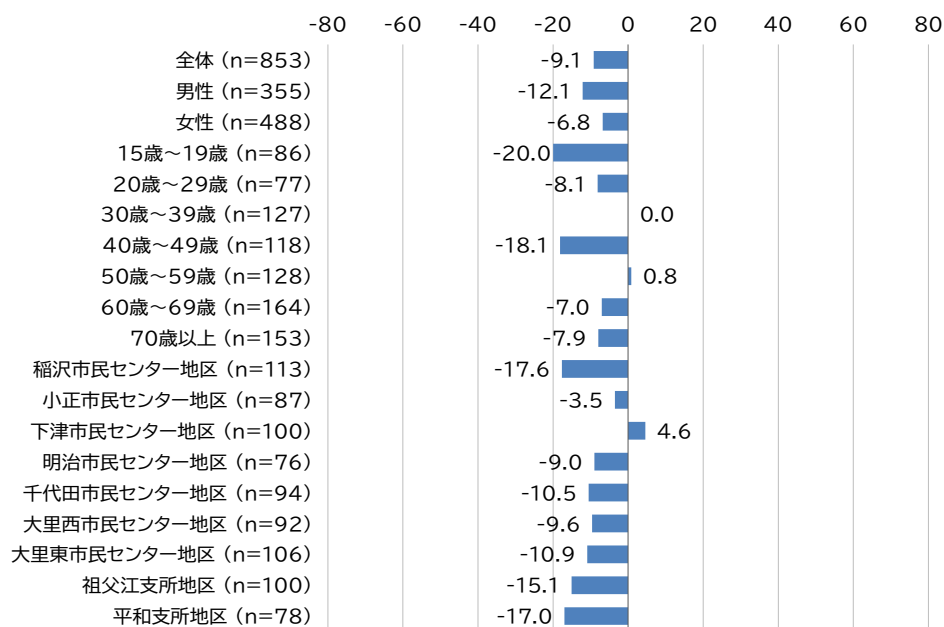


¹ NPS:10～8点を同意、7～5点を中立、4～0点を非同意とし、同意の割合から非同意の割合の差を算出して指数化したもの。得点がプラスであれば肯定的に評価していることになる。なお、本来NPSでは10～9点を同意、8～7点を中立、6～0点を非同意とするが、ほとんどの都市において得点がマイナスになることから、本調査ではスコア算出基準を変えている。

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(B 稲沢市に住んでいることへの誇り)

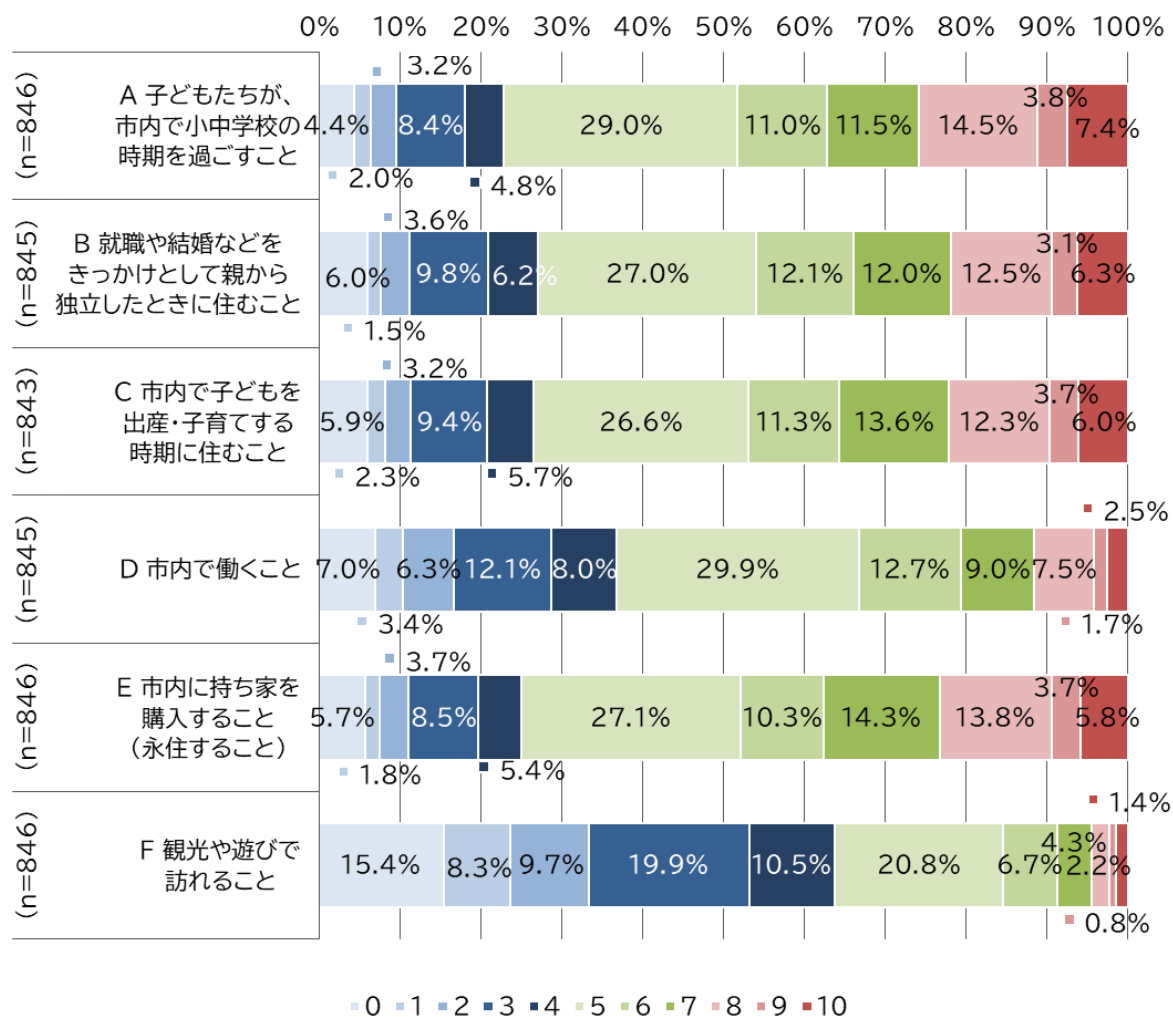
稲沢市に住んでいることへの誇りについて、年齢別では50歳～59歳が0.8点で最も高く、すべての年代で唯一のプラスとなっている。一方、15歳～19歳が－20点と最も低くなっている。

地区別では下津地区が4.6点で最も高く、すべての地区で唯一のプラスとなっている。一方、稲沢地区が－17.6点と最も低くなっている。



問17. 市外に住んでいる友人・知人に稲沢市を勧められるか(SA)

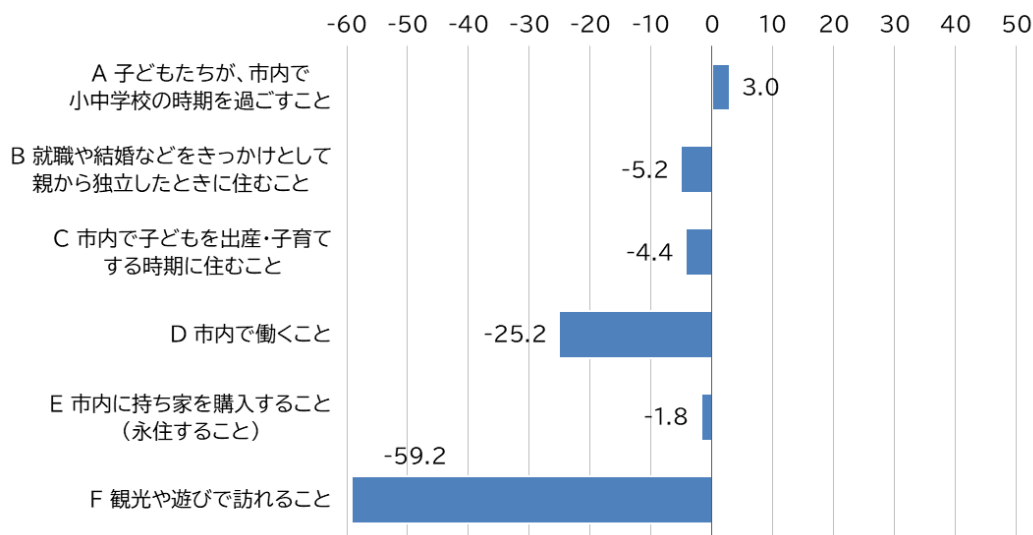
「勧められない」を0点、「勧められる」を10点としたときの点数について、「8-10点」の割合は、「A 子どもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと」が25.7%と最も高くなっている。次いで、「E 市内に持ち家を購入すること(永住すること)(23.3%)」、「C 市内で子どもを出産・子育てする時期に住むこと(22.0%)」となっている。



【NPS(ネットプロモータースコア)による得点化】

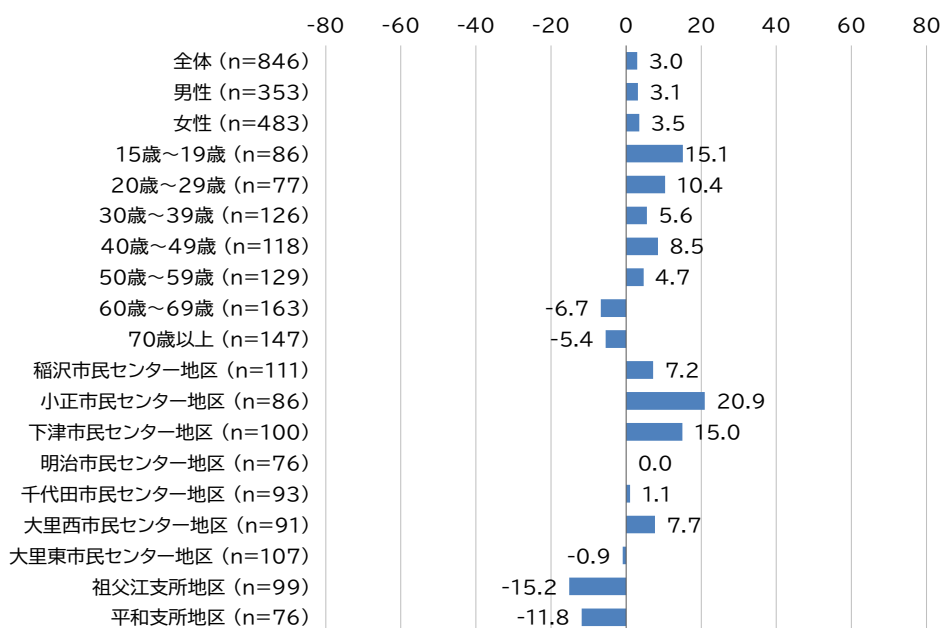
市外に住んでいる友人・知人に勧められるかをNPS(ネットプロモータースコア)で得点化したところ、「A 子どもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと」が3.0点となり、お勧めできると感じている人が多い。

一方で、「D 市内で働くこと」が-25.2点、「F 観光や遊びで訪れること」が-59.2点となり、得点が大きくマイナスになっており、お勧めできないと感じている人が多い。



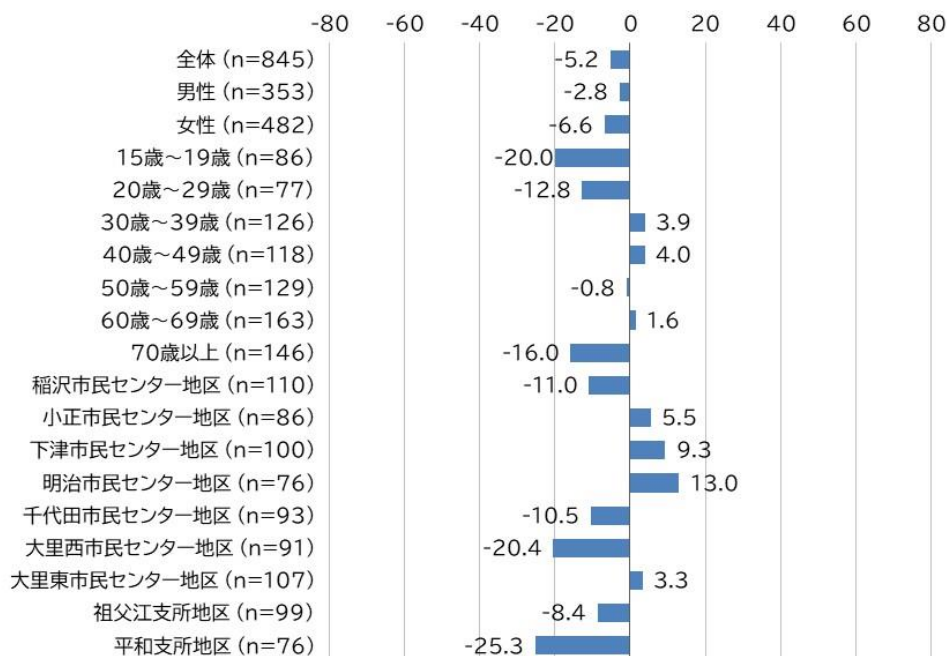
■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(A 子どもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと)

子どもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすことについて、年齢別では15歳～19歳が最も高く15.1点であり、年代が上がるにつれて点数が概ね低くなる傾向がみられる。地区別では小正地区が20.9点と最も高く、祖父江地区が-15.2点と最も低くなっており、地区間の評価に大きな差がみられる。



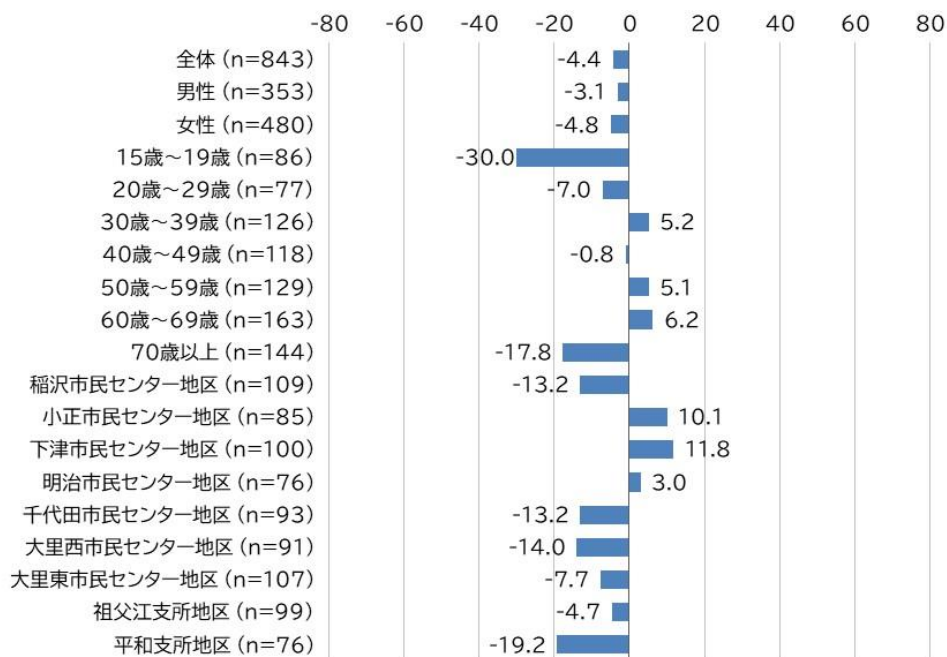
■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(B 就職や結婚などをきっかけとして親から独立したときに住むこと)

親から独立した時に住む場所として、年齢別では主な当事者とされる 29 歳以下の点数が低くなっている。地区別では明治地区が 13.0 点と高い一方で、平和地区は-25.3 点と低く地区間の評価に大きな差がみられる。



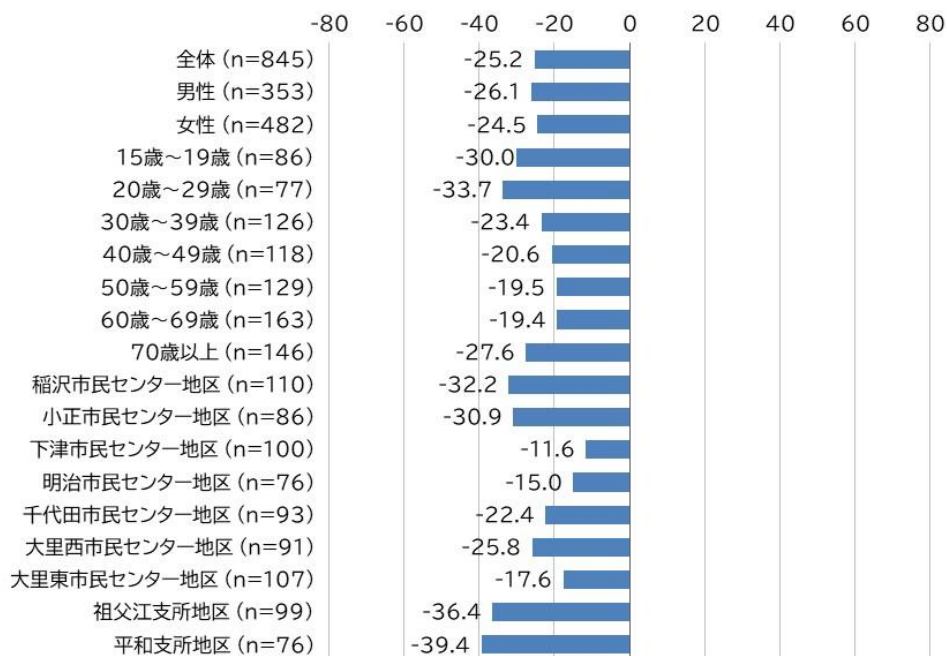
■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(C 市内で子どもを出産・子育てする時期に住むこと)

出産・子育ての時期に住む場所として、年齢別では 15 歳～19 歳の点数が-30.0 点など、29 歳以下の点数が低くなっている。地区別では下津地区が最も高く、11.8 点であり、平和地区が-19.2 点と最も低くなっており、地区間の評価に大きな差がみられる。



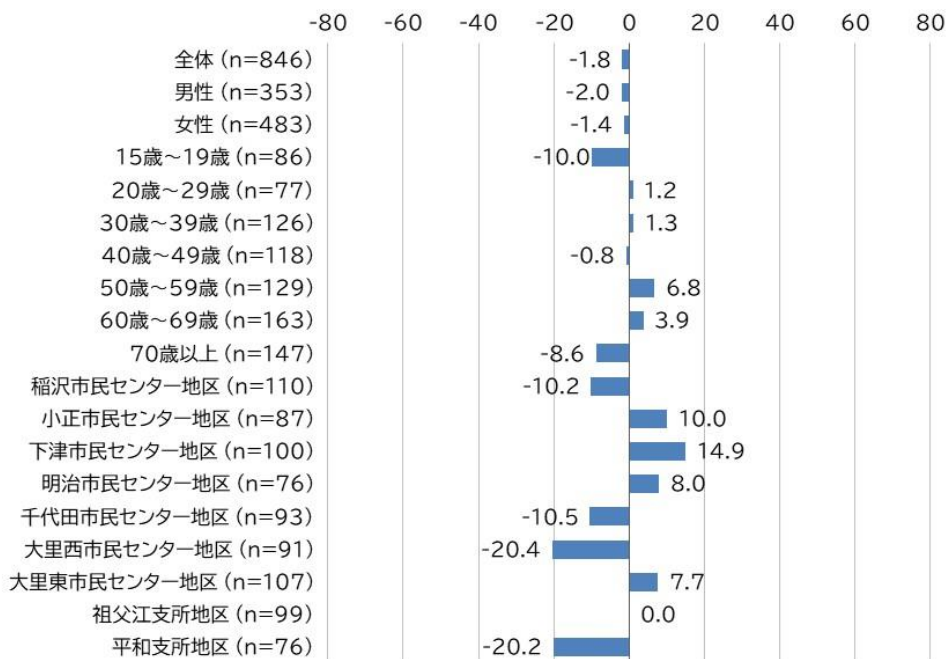
■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(D 市内で働くこと)

市内で働くことについて、年齢別ではすべての年代がマイナスとなったが、20 歳～29 歳の点数が最も低く-33.7 点となっている。地区別でもすべての地区がマイナスとなったが、平和地区が最も低く-39.4 点となっている。



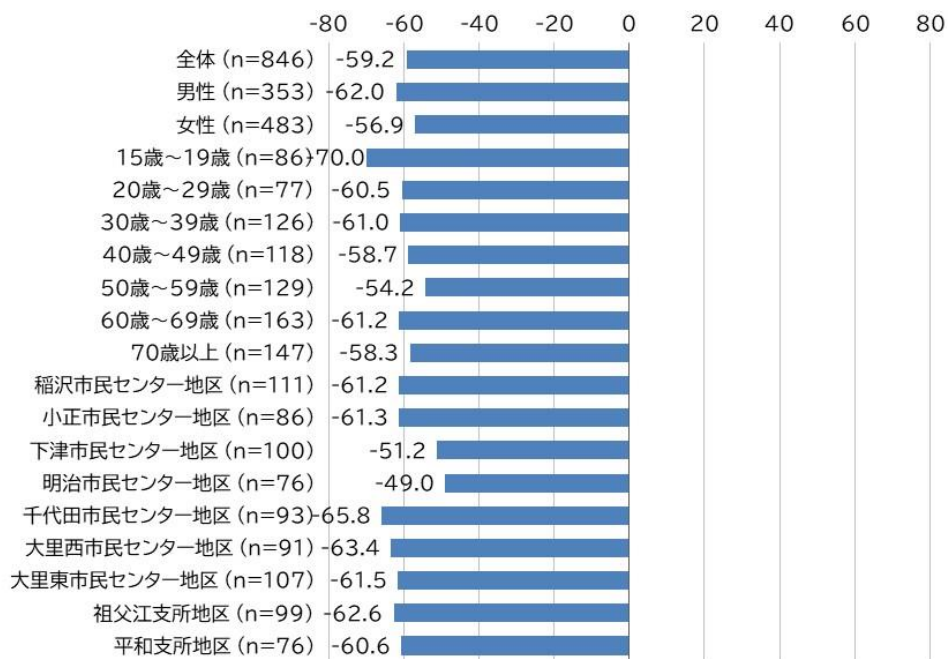
■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(E 市内に持ち家を購入すること(永住すること))

永住することについて、年齢別では15 歳～19 歳の点数が最も低く-10.0 点となっている。地区別で、下津地区が14.9 点と最も高く、大里西地区が-20.4 点と最も低くなっている。



■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(F 観光や遊びで訪れること)

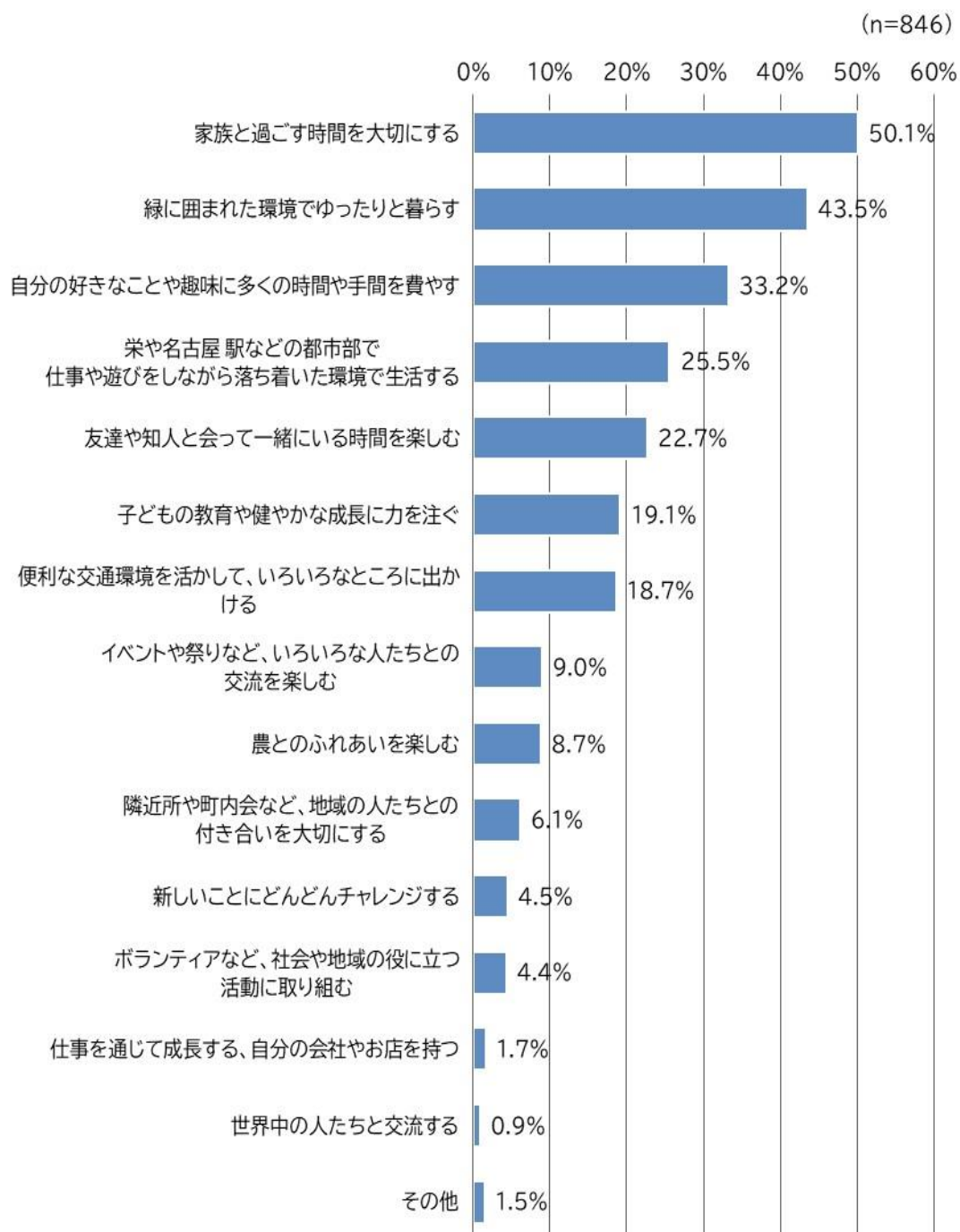
観光や遊びで訪れることについて、すべての年代と地区で大幅なマイナスとなっている。



4 回答者が稲沢市で希望する暮らしについて

問18. 稲沢市で希望する暮らし方(MA3つまで)

「家族と過ごす時間を大切にする」の割合が最も高く50.1%となっている。次いで、「緑に囲まれた環境でゆったりと暮らす(43.5%)」、「自分の好きなことや趣味に多くの時間や手間を費やす(33.2%)」となっている。家族・自然・趣味などプライベートの充実を重視した、ゆとりのある暮らしを志向する傾向がうかがえる。



(その他の回答)

AI・デジタルのない暮らし/災害に強いまちづくり/仕方なく 等

■性別/年齢別/地区別クロス集計結果(単純集計上位 6 項目)

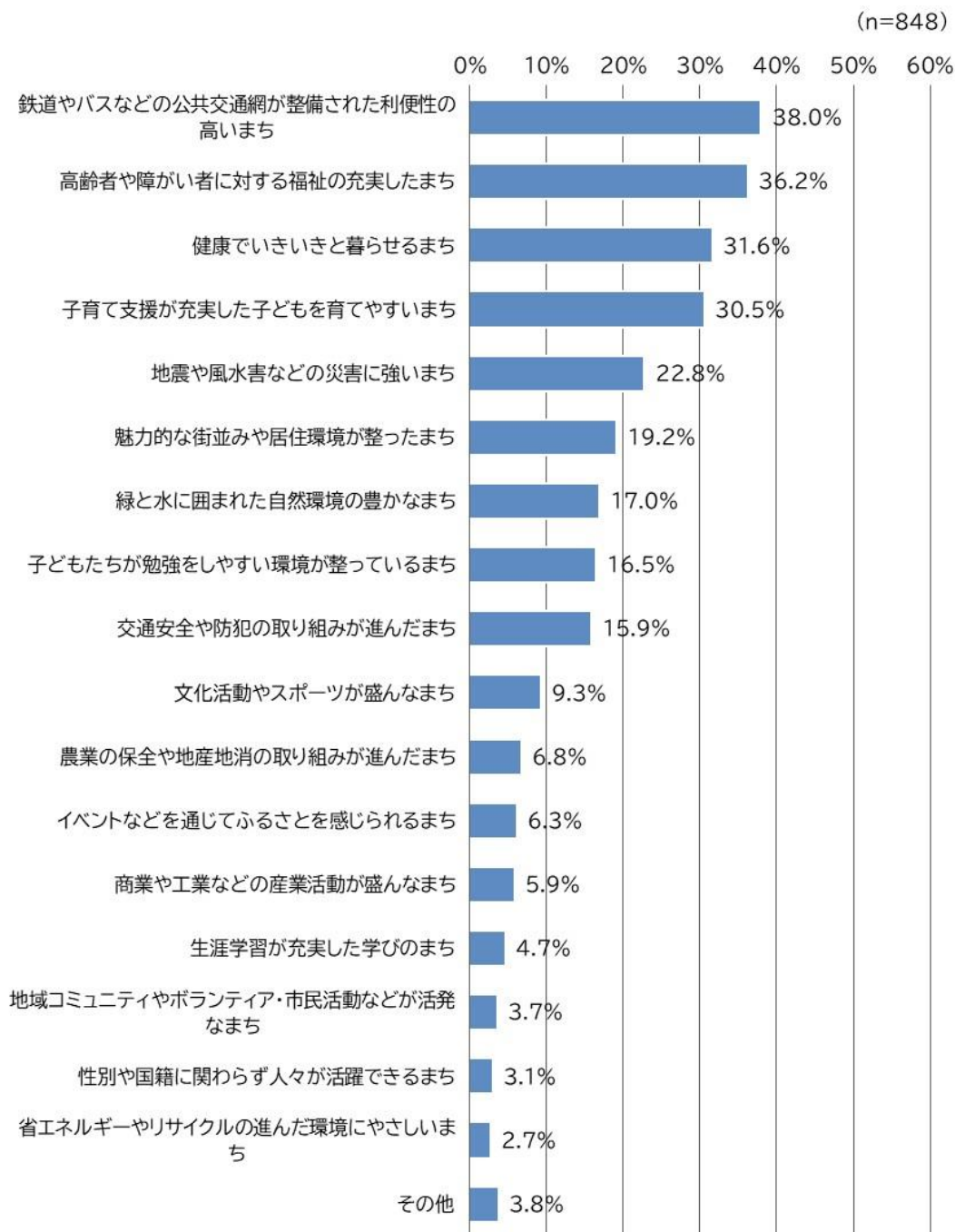
「緑に囲まれた環境でゆったりと暮らす」ことを望む割合は、15 歳～19 歳で 39.5%と全体と大差はないが、年齢が上がるにつれて低下し、30 歳～39 歳では 26.8%と最も低い。その後は、年代が進むにつれて再び高まる傾向がみられる。地区別では祖父江地区や平和地区が高く 50%を超えている。

「栄や名古屋駅などの都市部で仕事や遊びをしながら落ち着いた環境で生活する」ことを望む割合は、15 歳～19 歳で 39.5%と最も高く、その後は年代が上がるにつれて徐々に低下する傾向にある。地区別では小正地区や大里東地区で高く、30%を超えている。

		家族と過ごす時間を大切にする	緑に囲まれた環境でゆったりと暮らす	自分の好きなことや趣味に多くの時間や手間を費やす	栄や名古屋 駅などの都市部で仕事や遊びをしながら落ち着いた環境で生活する	友達や知人と会って一緒にいる時間を楽しむ	子どもの教育や健やかな成長に力を注ぐ
全体	(n=846)	50.1%	43.5%	33.2%	25.5%	22.7%	19.1%
男性	(n=356)	46.9%	46.1%	41.3%	24.7%	15.7%	13.5%
女性	(n=481)	52.4%	41.8%	27.7%	26.0%	27.9%	22.9%
15歳～19歳	(n=86)	29.1%	39.5%	46.5%	39.5%	32.6%	8.1%
20歳～29歳	(n=76)	50.0%	34.2%	36.8%	36.8%	26.3%	22.4%
30歳～39歳	(n=127)	63.0%	26.8%	26.8%	27.6%	23.6%	44.9%
40歳～49歳	(n=116)	55.2%	38.8%	19.8%	27.6%	15.5%	33.6%
50歳～59歳	(n=129)	49.6%	46.5%	32.6%	30.2%	18.6%	12.4%
60歳～69歳	(n=163)	55.8%	55.2%	35.0%	15.3%	22.7%	10.4%
70歳以上	(n=149)	41.6%	53.0%	38.3%	15.4%	23.5%	6.0%
稲沢市民センター地区	(n=113)	43.4%	43.4%	38.9%	30.1%	23.0%	24.8%
小正市民センター地区	(n=87)	55.2%	34.5%	27.6%	33.3%	16.1%	18.4%
下津市民センター地区	(n=98)	63.3%	35.7%	22.4%	28.6%	13.3%	21.4%
明治市民センター地区	(n=76)	52.6%	42.1%	32.9%	17.1%	21.1%	14.5%
千代田市民センター地区	(n=94)	46.8%	44.7%	31.9%	10.6%	34.0%	21.3%
大里西市民センター地区	(n=91)	56.0%	45.1%	35.2%	27.5%	29.7%	22.0%
大里東市民センター地区	(n=105)	43.8%	38.1%	34.3%	38.1%	17.1%	16.2%
祖父江支所地区	(n=99)	39.4%	55.6%	38.4%	22.2%	29.3%	21.2%
平和支所地区	(n=77)	55.8%	54.5%	37.7%	15.6%	18.2%	7.8%

問19. 稲沢市が10年後にどのようなまちになってほしいか(MA3つまで)

「鉄道やバスなどの公共交通網が整備された利便性の高いまち」の割合が最も高く 38.0%となっている。次いで、「高齢者や障がい者に対する福祉の充実したまち(36.2%)」、「健康でいきいきと暮らせるまち(31.6%)」となっている。交通利便性・福祉・健康などの充実による「暮らしやすさ」への期待が強いことがうかがえる。



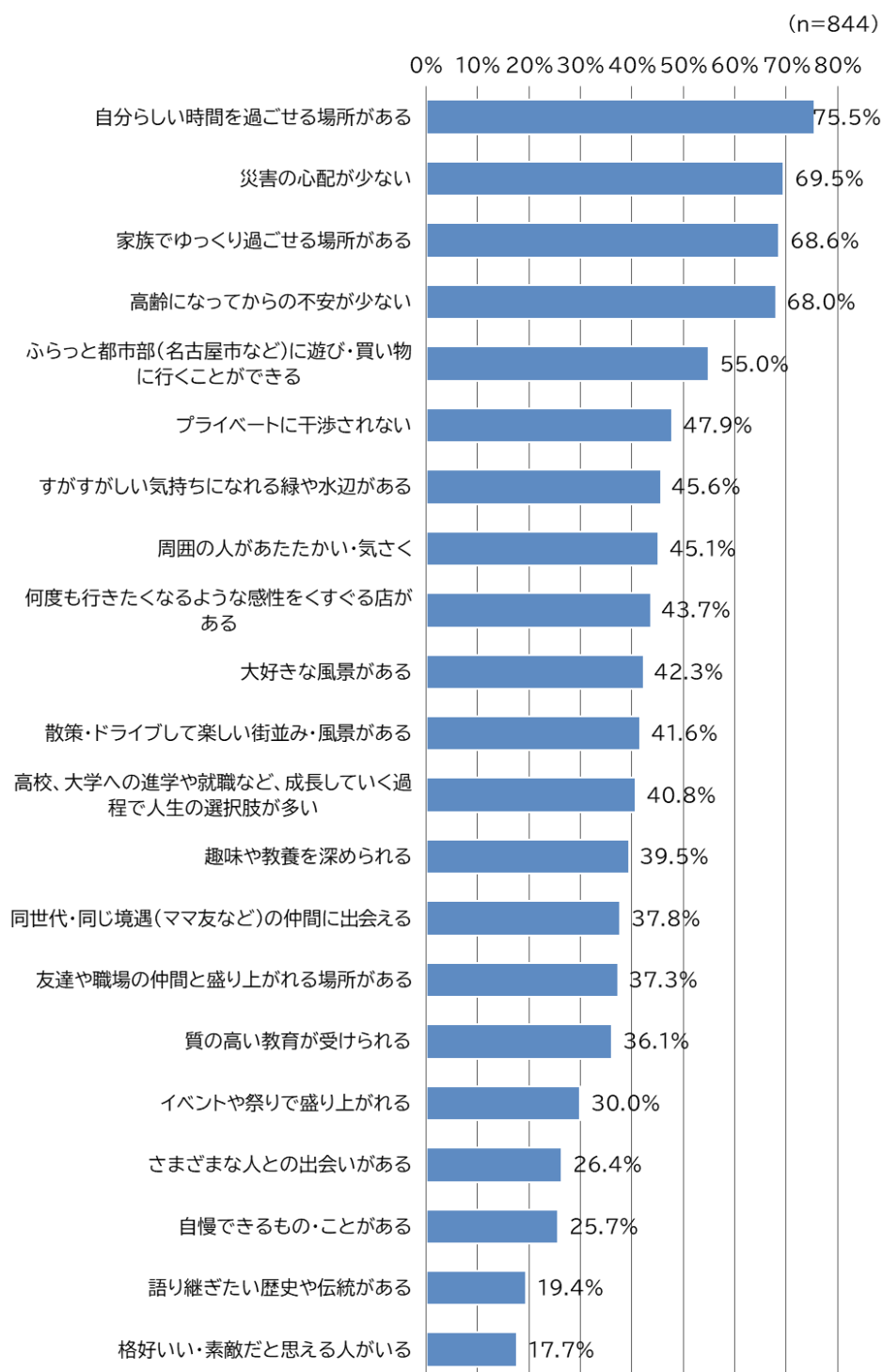
(その他の回答)

税金の安いまち/老人だけではなく、若い出産前後世代も住みたいと思える街/趣味を楽しめる町/農地が休耕地になり、そんな土地が有効活用されるといい 等

問20.

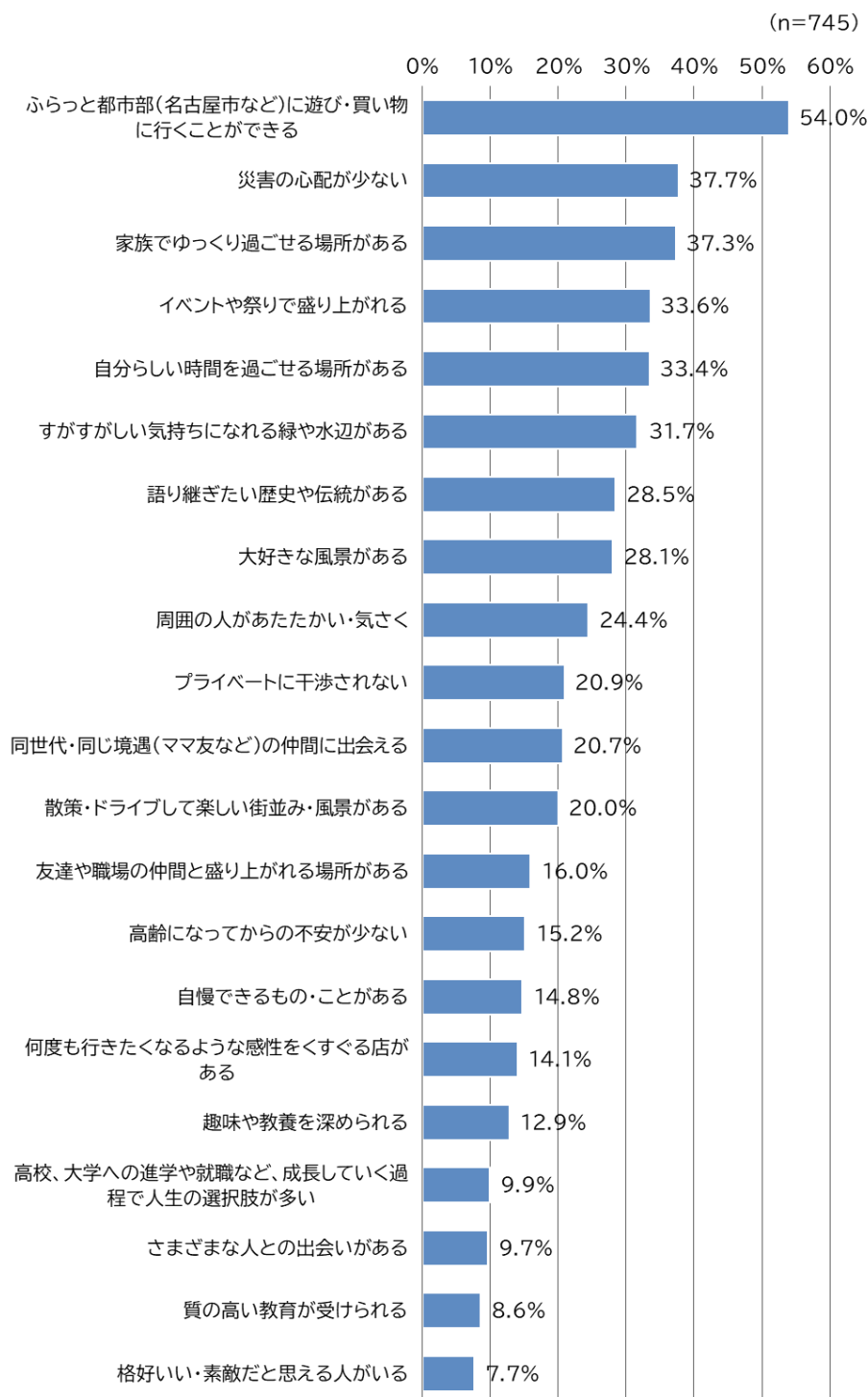
A 稲沢市で暮らしていくうえで重要と思うこと(MA)

「自分らしい時間を過ごせる場所がある」の割合が最も高く 75.5%となっている。次いで、「災害の心配が少ない(69.5%)」、「家族でゆっくり過ごせる場所がある(68.6%)」となっている。プライベートの充実や安心・安全を重視する傾向がうかがえる。



B 稲沢市に当てはまると思うこと(MA)

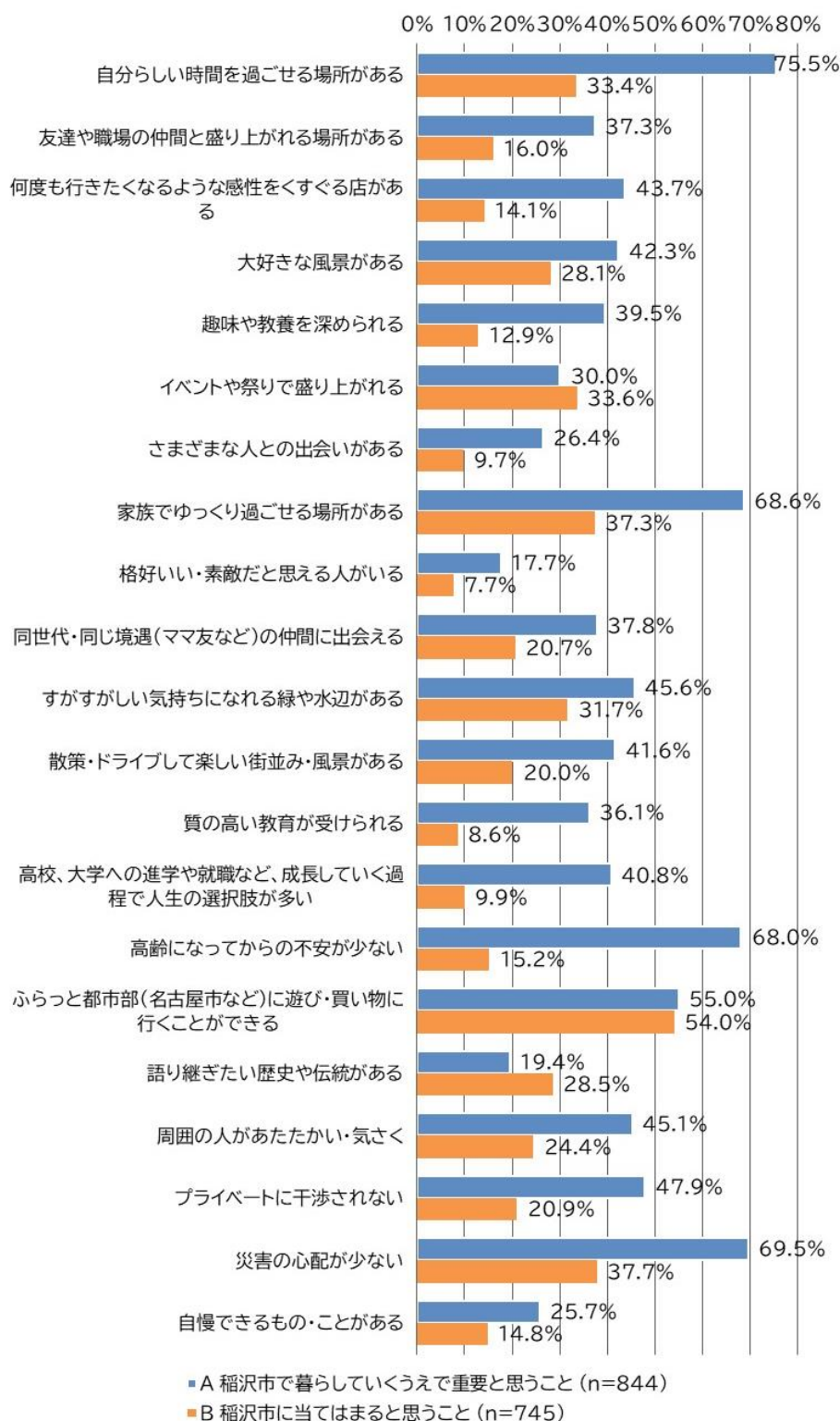
「ふらっと都市部(名古屋市など)に遊び・買い物に行くことができる」の割合が最も高く 54.0%となっている。次いで、「災害の心配が少ない(37.7%)」、「家族でゆっくり過ごせる場所がある(37.3%)」となっている。



比較グラフ【A 稲沢市で暮らしていくうえで重要と思うこと、B 稲沢市に当てはまると思うこと】

稲沢市で暮らすうえで重要視される各項目は、一定程度「稲沢市に当てはまる」と認識されているものの、重要度の回答割合と比べると総じて低い傾向がみられる。「ふらっと都市部(名古屋市など)に遊び・買い物に行くことができる」は重要視する割合が高く、当てはまるとの割合も同程度に高くなっている。

なお、「イベントや祭で盛り上げられる」や「語り継ぎたい歴史や文化がある」は、重要とする回答割合は高いものの、稲沢市に当てはまるとする回答割合が上回って高くなっている。

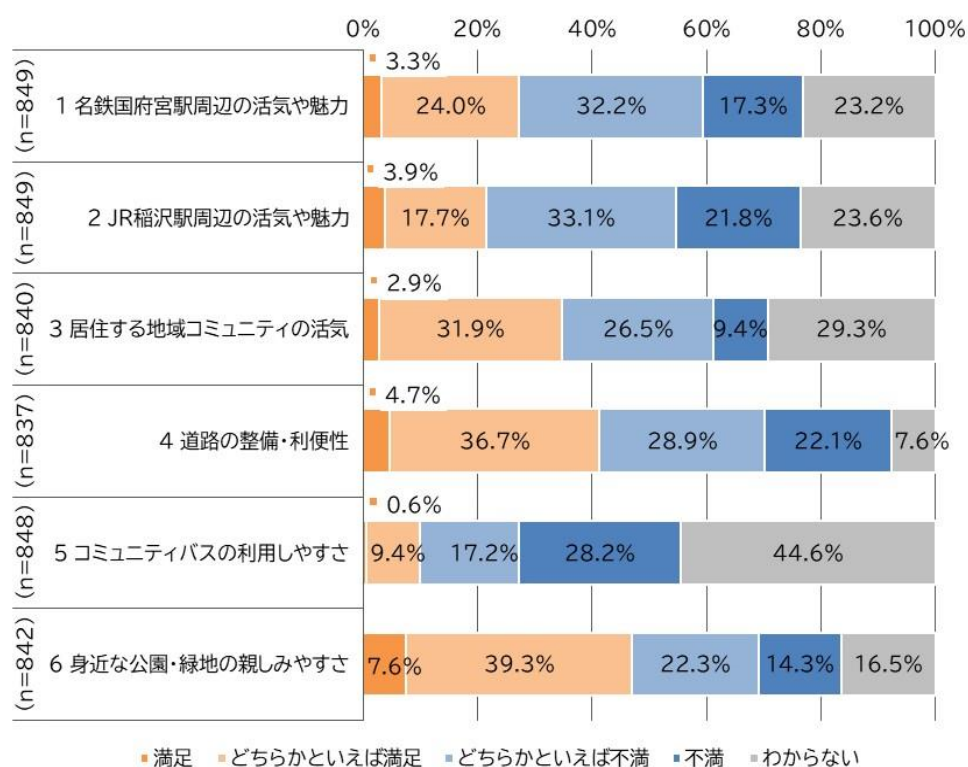


5 回答者の稲沢市の現状に対する満足度について

問21.

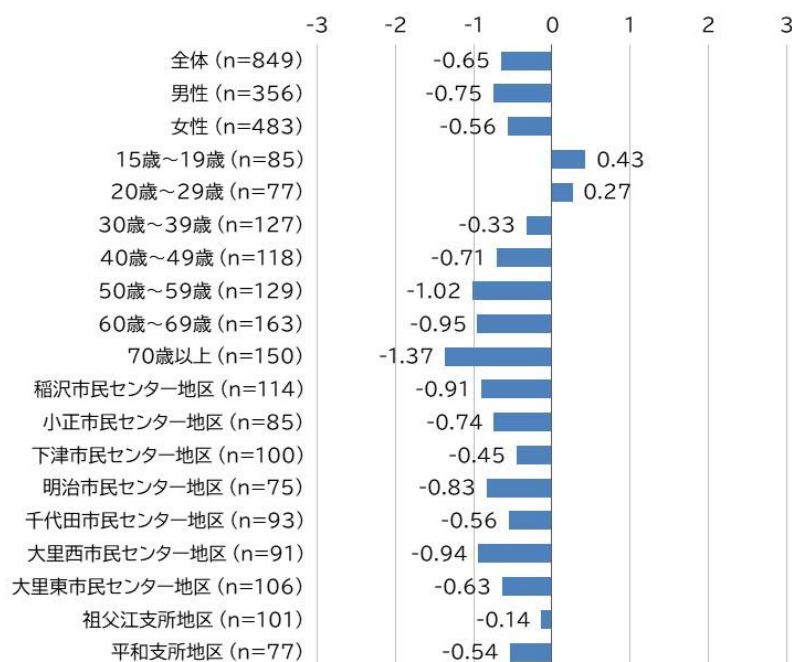
①【まちの基盤づくり】 稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「6 身近な公園・緑地の親しみやすさ」における割合が最も高く 46.9%となっている。次いで、「4 道路の整備・利便性(41.4%)」、「3 居住する地域コミュニティの活気(34.8%)」となっている。



■性別/年齢別/地区別重みづけ²による得点化結果(1 名鉄国府宮駅周辺の活気や魅力)

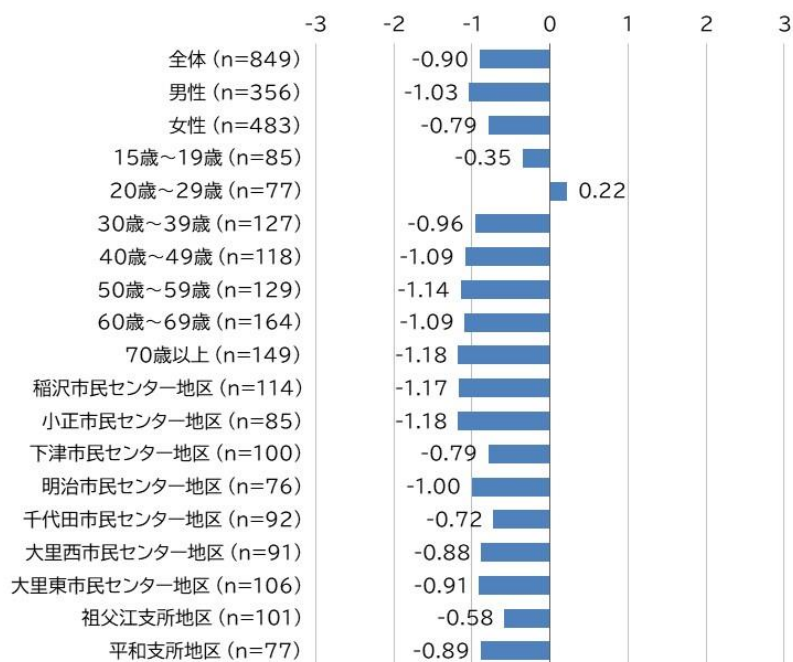
名鉄国府宮駅周辺の活気や魅力について、年齢別では 29 歳以下の点数が比較的高く、プラスとなっている。名鉄国府宮駅のある稲沢地区は-0.91点、小正地区は-0.74点となっているのをはじめ、すべての地区がマイナスになっている。



² 「満足」3点、「どちらかといえば満足」1点、「どちらかといえば不満」-1点、「不満」-3点とし、選択肢ごとの得点×割合／(1-「わからない」の割合)を算出したものの和

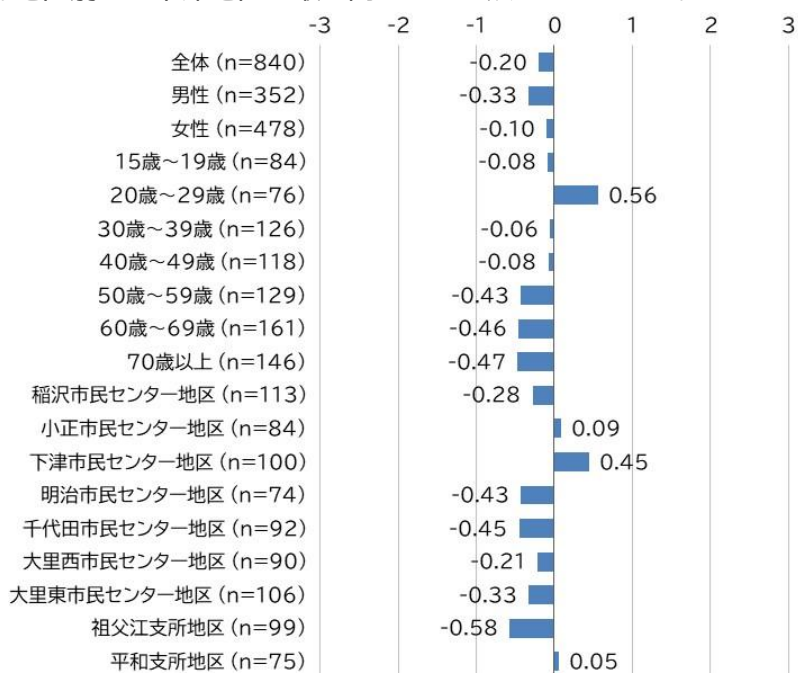
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(2 JR稲沢駅周辺の活気や魅力)

JR稲沢駅周辺の活気や魅力について、年齢別では 20～29 歳が最も高く 0.22 点であり、唯一のプラスとなっている。地区別では JR 稲沢駅のある小正地区では-1.18 点、下津地区では-0.79 点となっているのをはじめ、すべての地区がマイナスとなっている。



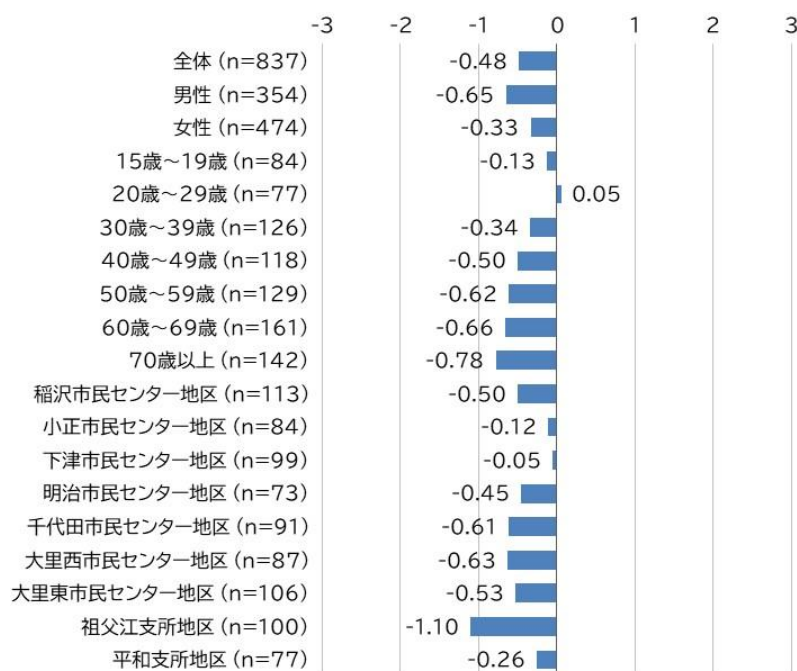
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(3 居住する地域コミュニティの活気)

居住する地域コミュニティの活気について、年齢別では 20～29 歳が最も高く 0.56 点であり、唯一のプラスとなっている。地区別では下津地区が最も高く 0.45 点となっている。



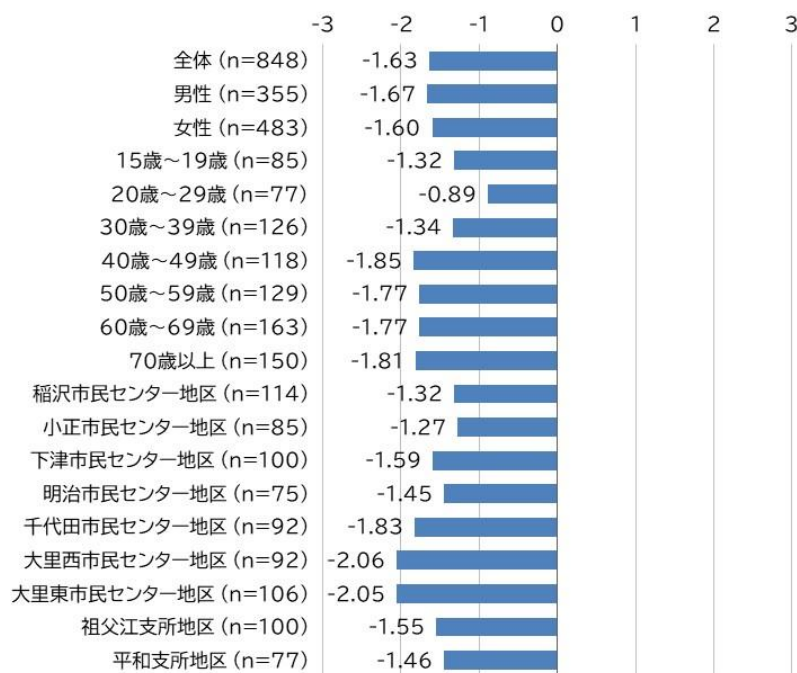
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(4 道路の整備・利便性)

道路の整備・利便性について、20～29 歳が最も高く 0.05 点であり、唯一のプラスとなっている。地区別では下津地区が最も高く-0.05 点であるのをはじめ、すべての地区がマイナスとなっている。



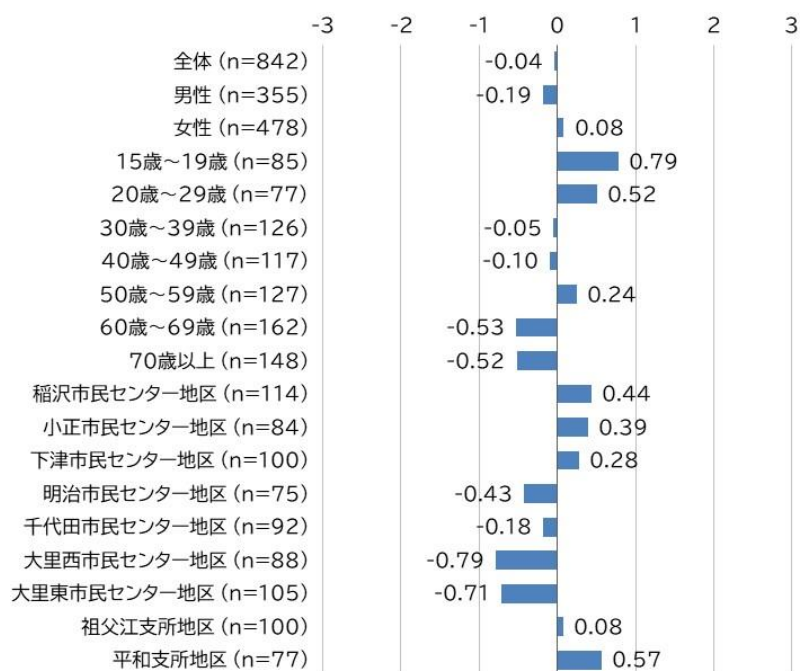
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(5 コミュニティバスの利用しやすさ)

コミュニティバスの利用しやすさについて、地区別ではすべての地区がマイナスとなっているが、大里西地区、大里東地区が特に低く、-2.0 点を下回っている。



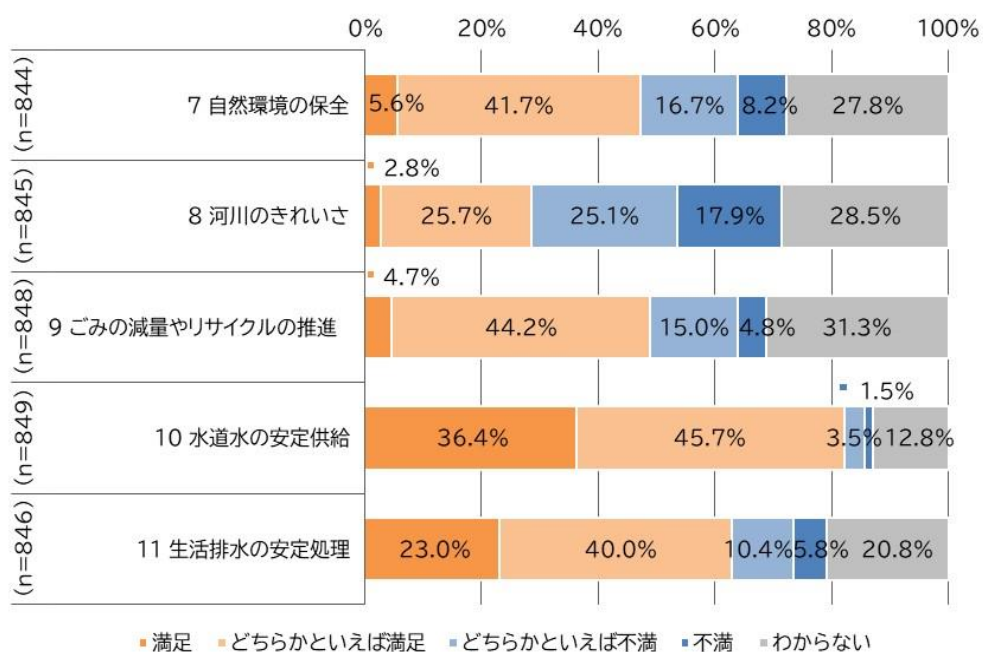
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(6 身近な公園・緑地の親しみやすさ)

身近な公園・緑地の親しみやすさについて、年齢と地区による評価の違いが大きい。年齢別では 15 歳～19 歳が最も高く、0.79 点、地区別では平和地区が最も高く 0.57 点となっている。



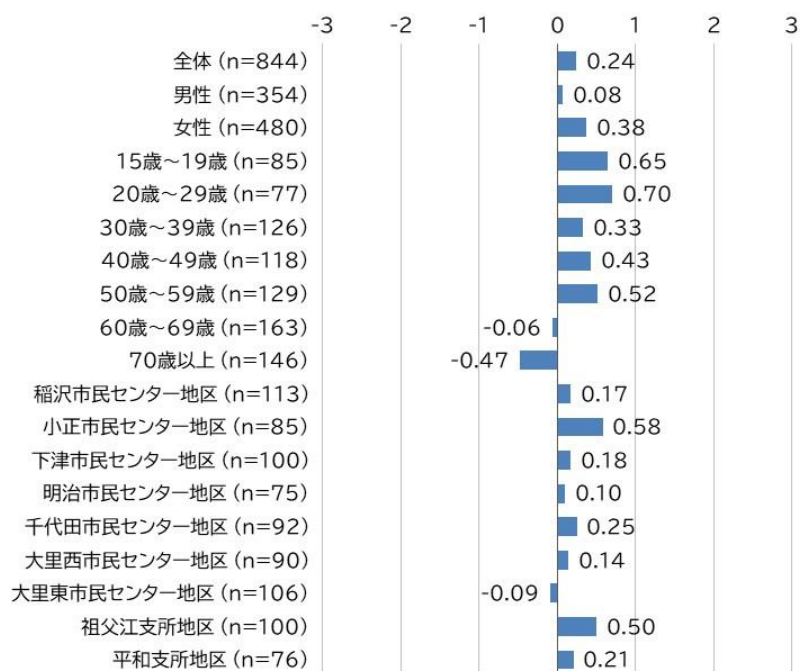
②【生活環境】 稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「10 水道水の安定供給」における割合が最も高く82.1%となっている。次いで、「11 生活排水の安定処理(63.0%)」、「9 ごみの減量やリサイクルの推進(48.9%)」となっている。



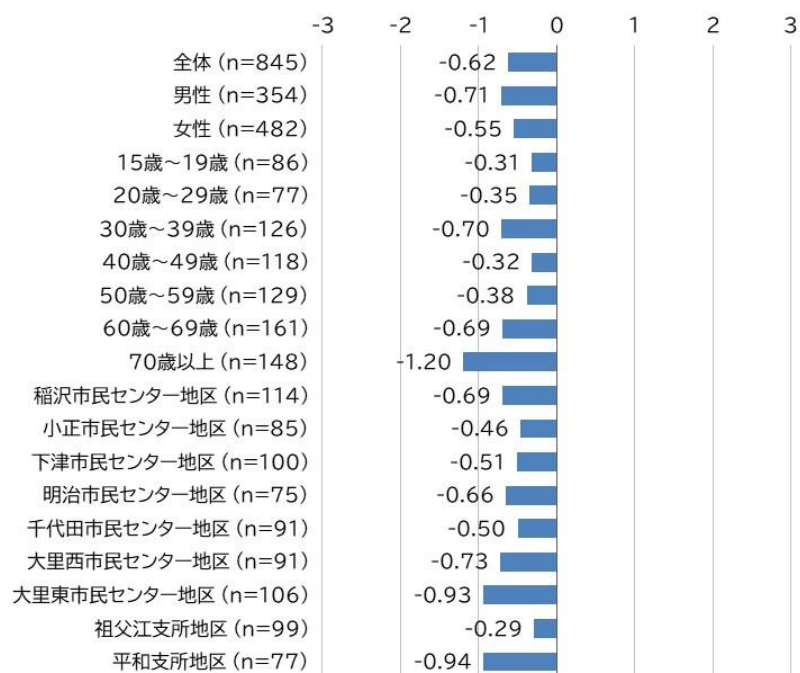
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(7 自然環境の保全)

自然環境の保全について、年齢別では60歳以上を除いたすべての年代の得点がプラスとなっているが、70歳以上は特に低く、-0.47点となっている。地区別では大里東地区が唯一のマイナスとなっている。



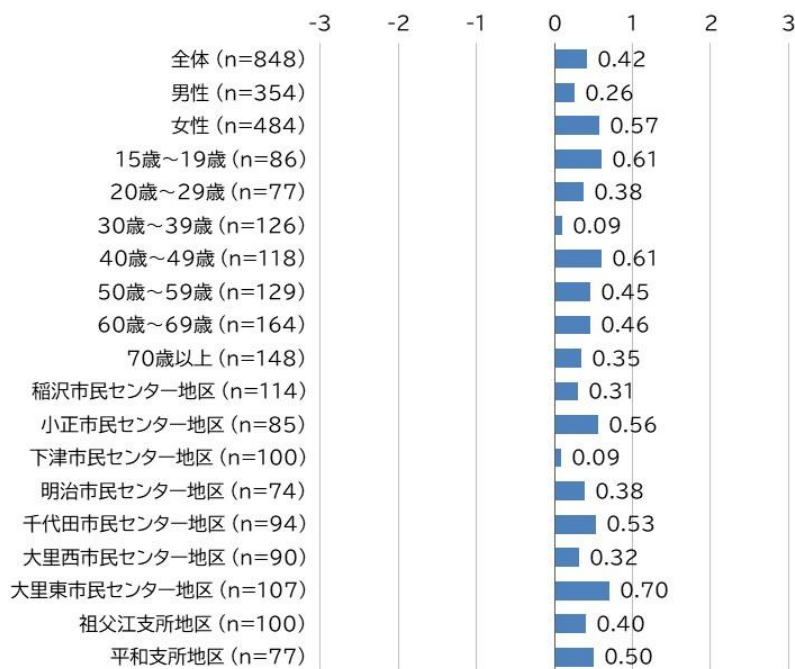
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(8 河川のきれいさ)

河川のきれいさについて、すべての年代および地区の得点がマイナスとなっている。年齢別では70歳以上の得点が特に低く、-1.20点となっている。地区別では大里東地区、平和地区が低く、-0.9点台となっている。



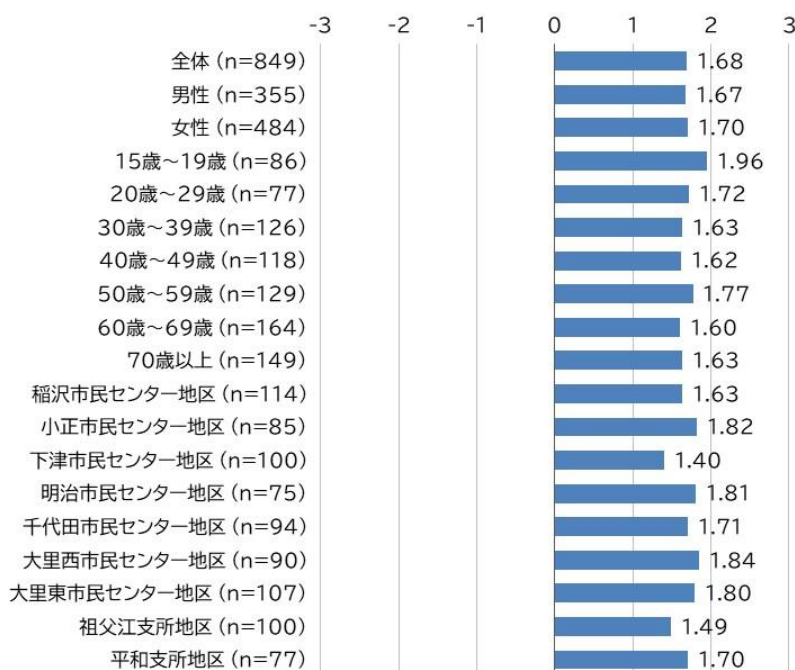
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(9 ごみの減量やリサイクルの推進)

ごみの減量やリサイクルの推進について、すべての年代および地区の得点がプラスとなっている。



■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(10 水道水の安定供給)

水道水の安定供給について、すべての年代および地区の得点がプラスとなっており、大きな差もみられない。



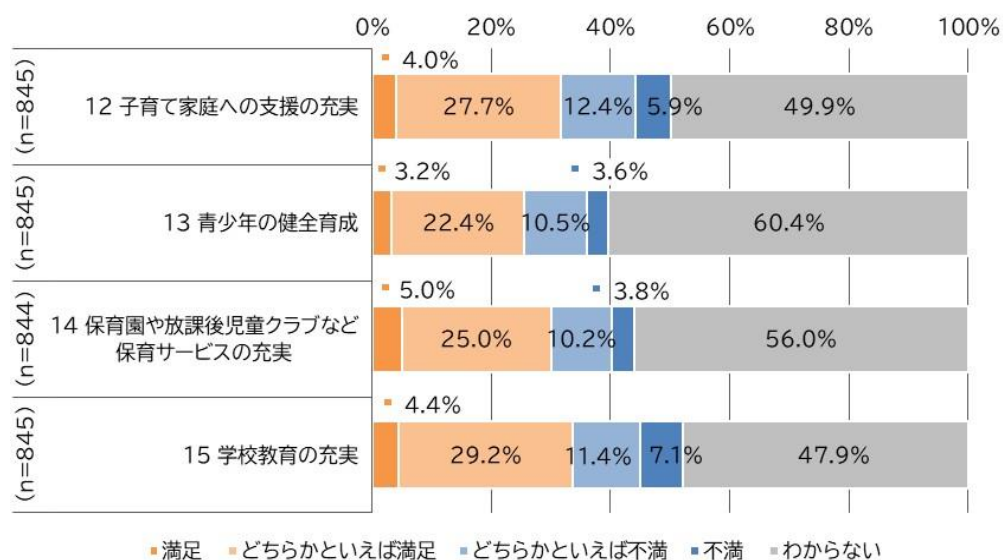
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(11 生活排水の安定処理)

生活排水の安定処理について、すべての年代および地区の得点がプラスとなっている。



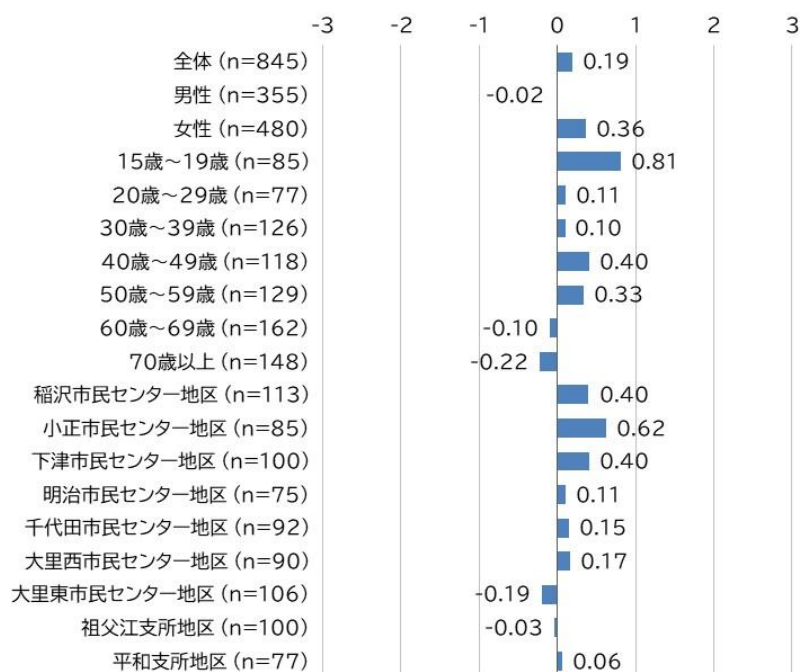
③【子育て・教育】 稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「15 学校教育の充実」における割合が最も高く 33.6%となっている。次いで、「12 子育て家庭への支援の充実(31.7%)」、「14 保育園や放課後児童クラブなど保育サービスの充実(30.0%)」となっている。



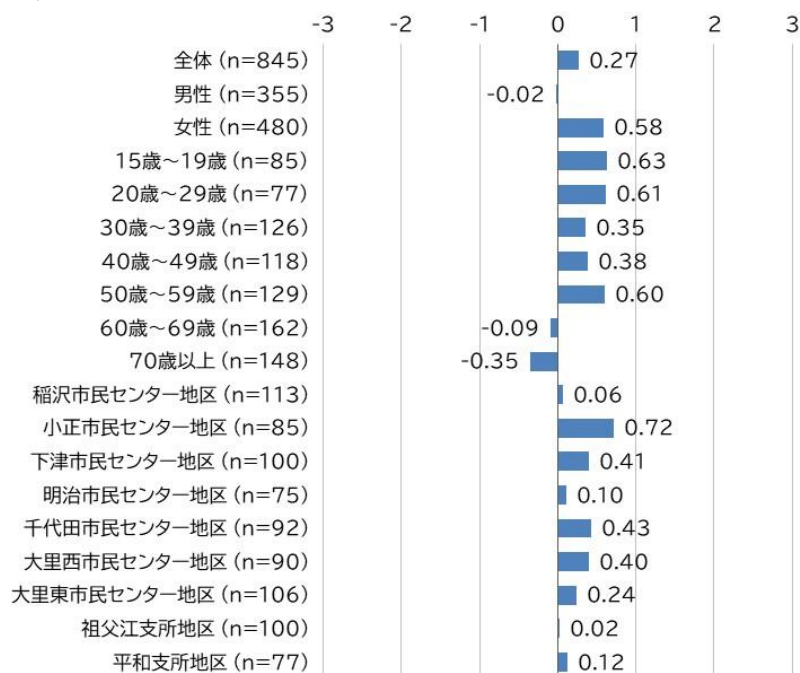
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(12 子育て家庭への支援の充実)

子育て家庭への支援の充実について、年齢別では15歳～19歳が最も高く0.81点となっている一方で、20代、30代の点数は0.1点台にとどまっている。



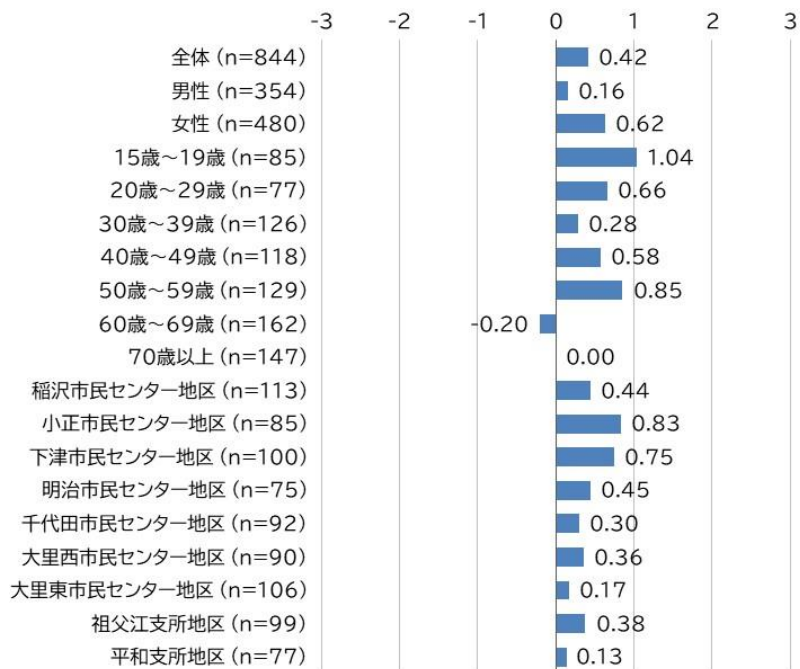
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(13 青少年の健全育成)

青少年の健全育成について、地区別では祖父江地区が最も低く 0.02 点となり、最も高い小正地区と大きな開きがみられる。



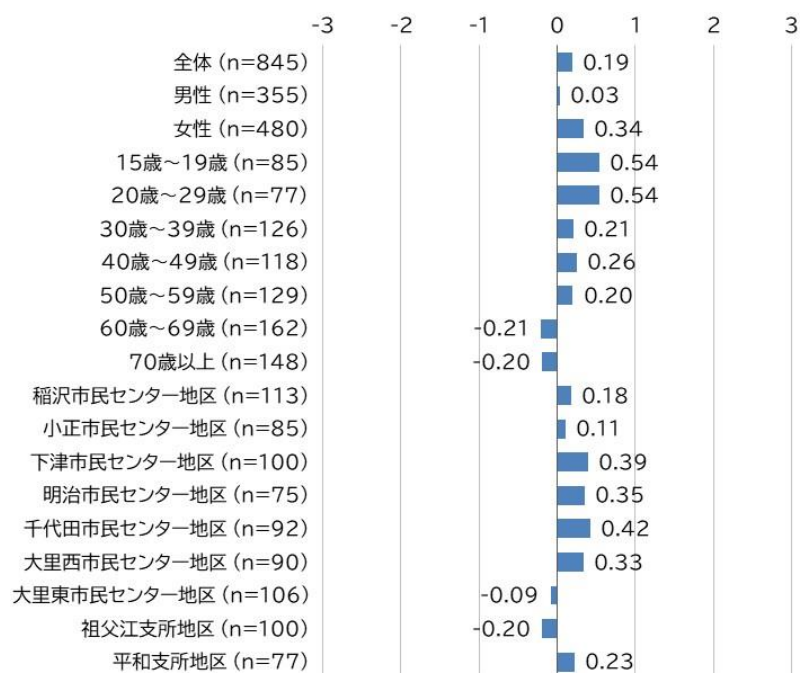
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(14 保育園や放課後児童クラブなど保育サービスの充実)

保育園や放課後児童クラブなど保育サービスの充実について、年齢別では子どもを持つ親世代が多い 30 代が 0.28 点となり全体をやや下回る。地区別では平和地区が最も低く 0.13 点、次いで大里東地区が 0.17 点となり、最も高い小正地区と大きな開きがみられる。



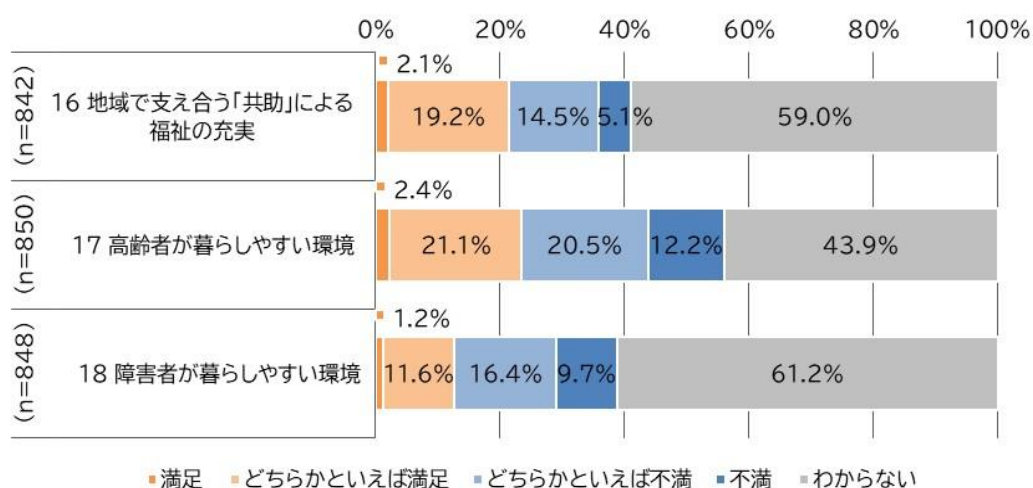
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(15 学校教育の充実)

学校教育の充実について、29 歳以下については 0.5 点を超えており、年齢別では最も高くなっている。



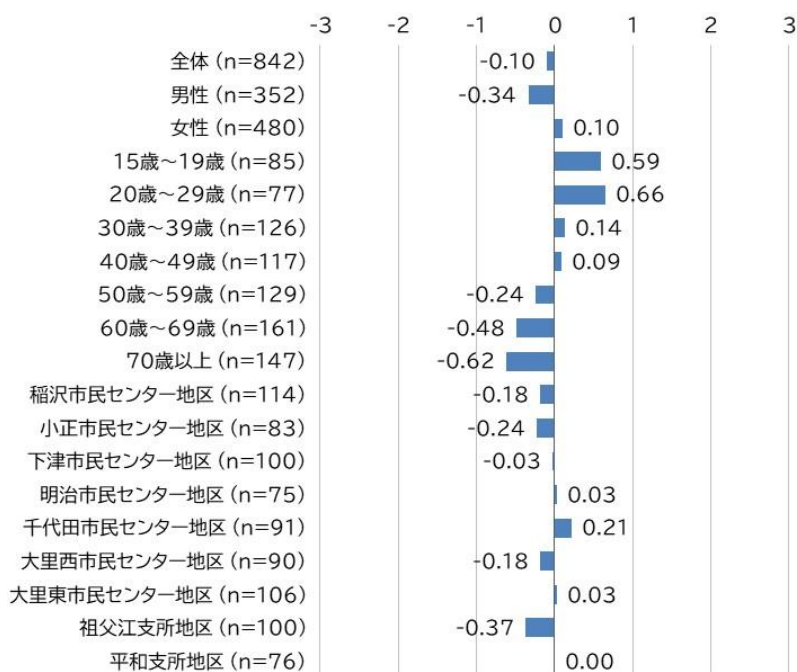
④【福祉】 稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「17 高齢者が暮らしやすい環境」における割合が最も高く 23.5%となっている。次いで、「16 地域で支え合う「共助」による福祉の充実(21.3%)」、「18 障害者が暮らしやすい環境(12.8%)」となっている。



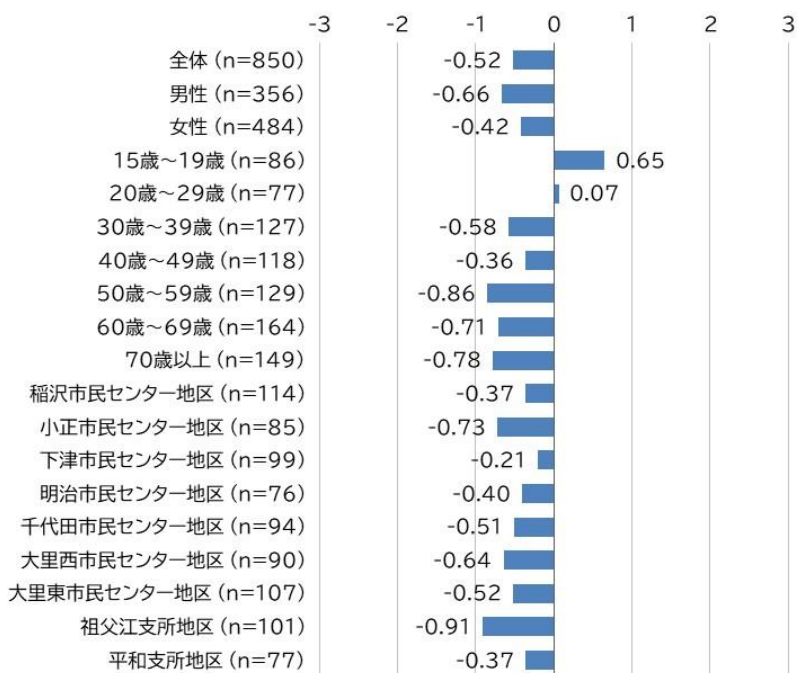
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(16 地域で支え合う「共助」による福祉の充実)

地域で支え合う「共助」による福祉の充実について、年齢別では年代が上がるにつれて徐々に低下する傾向にあり、70歳以上は-0.62点と最も低くなっている。



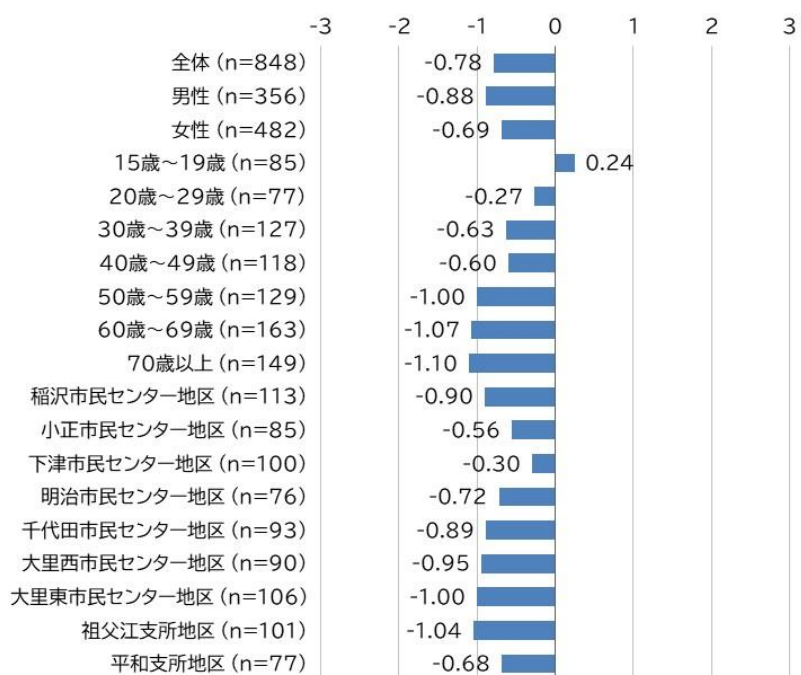
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(17 高齢者が暮らしやすい環境)

高齢者が暮らしやすい環境について、年齢別では15歳~19歳が0.65点で最も高くなっている一方で、50歳以上については点数が比較的低く、-0.7点を下回っている。地区別では祖父江地区が最も低く、-0.91点となっている。



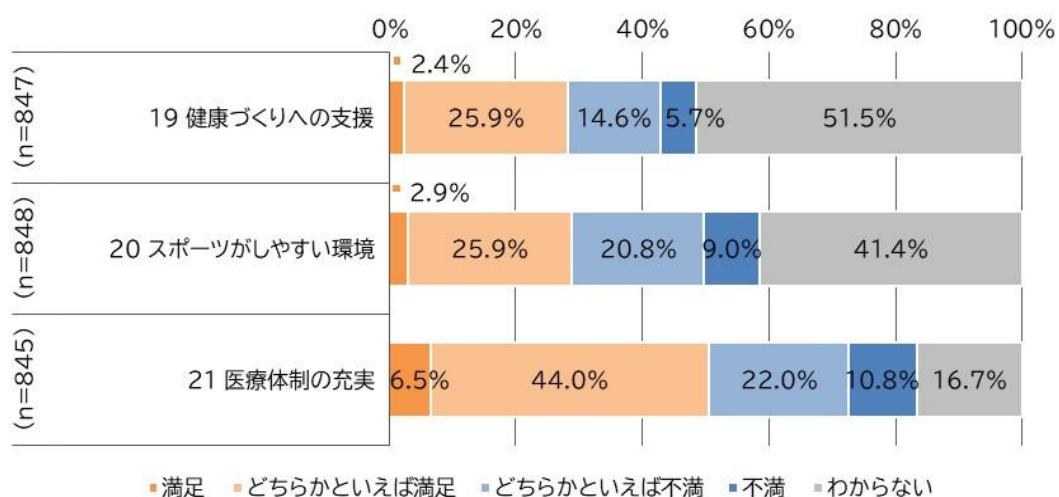
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(18 障害者が暮らしやすい環境)

障害者が暮らしやすい環境について、地区別ではすべての地区がマイナスとなっている。



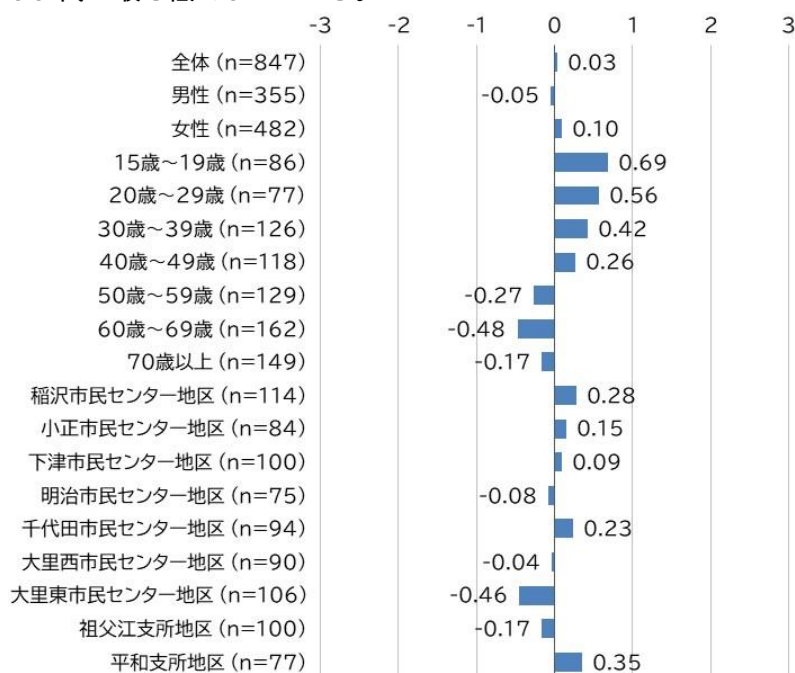
⑤【健康・医療】稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「21 医療体制の充実」における割合が最も高く50.5%となっている。次いで、「20 スポーツがしやすい環境(28.8%)」、「19 健康づくりへの支援(28.3%)」となっている。



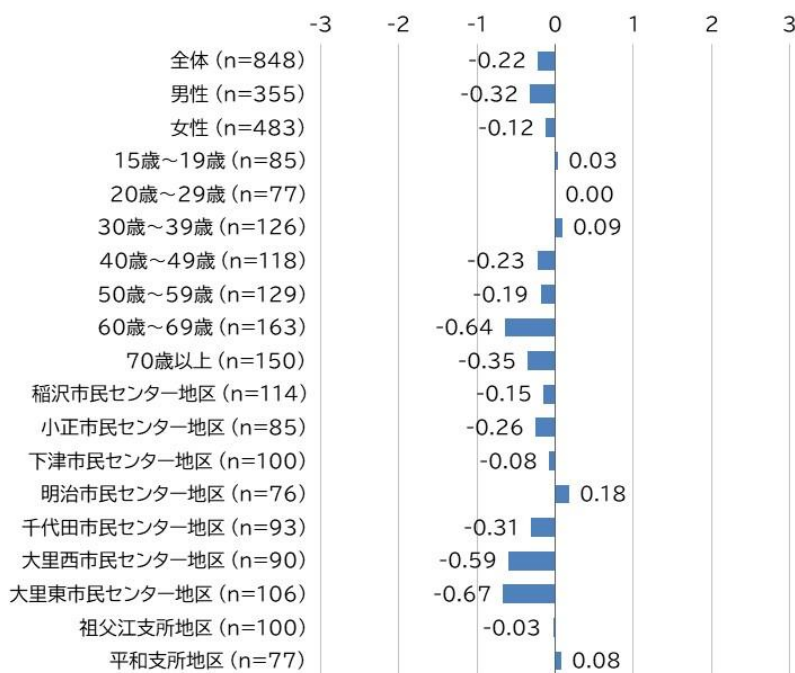
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(19 健康づくりへの支援)

健康づくりへの支援について、年齢別では年代が上がるにつれて徐々に低下する傾向にあり、50代以上はマイナスとなり、60代が最も低くなっている。



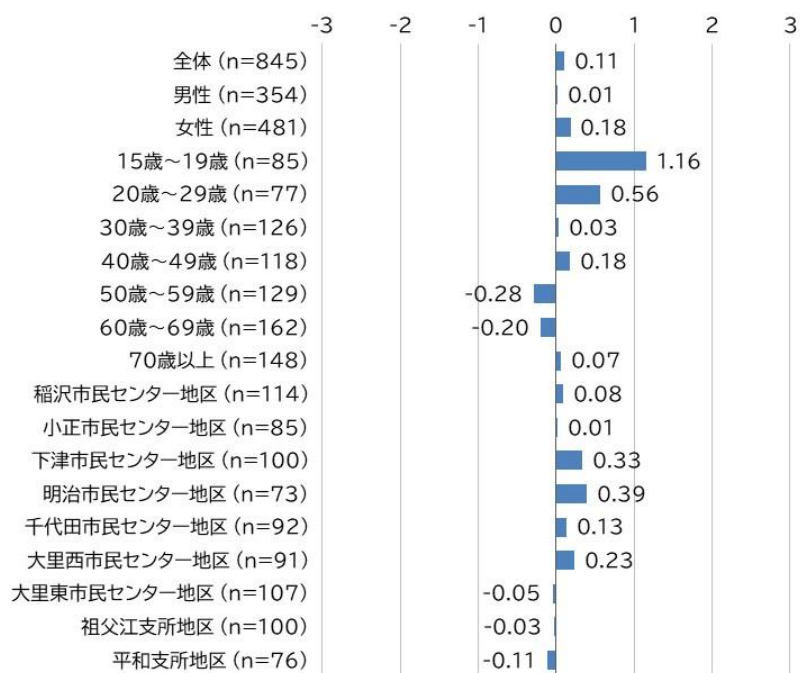
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(20 スポーツがしやすい環境)

スポーツがしやすい環境への満足度について、地区別では明治地区が 0.18 点と最も高い。一方で、大里東地区が-0.67 点と最も低く、次いで大里西地区が-0.59 点となっている。



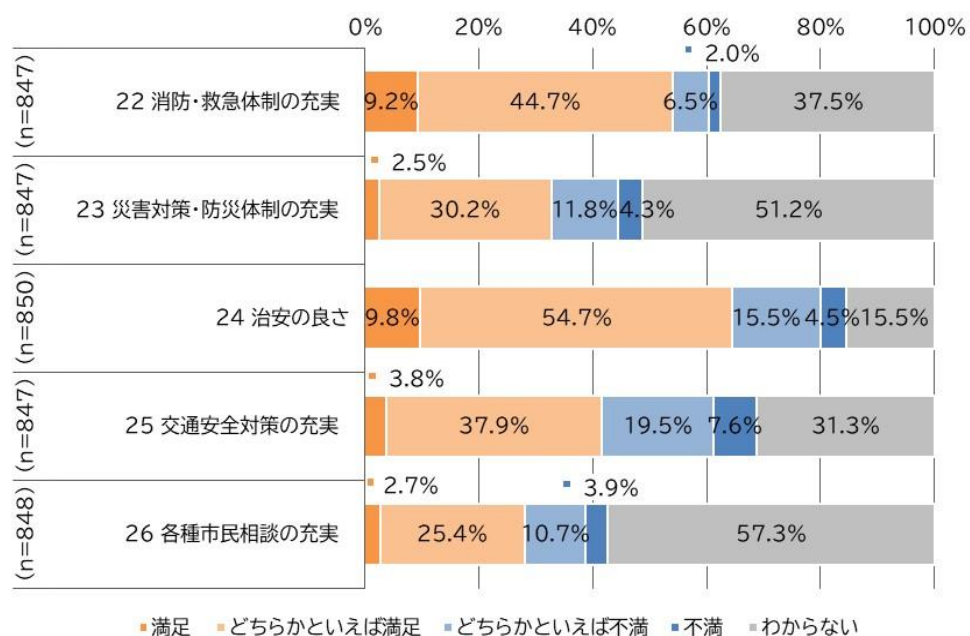
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(21 医療体制の充実)

医療体制の充実について、年齢別では15歳～19歳が最も高く1.16点となっている一方で、年代が上がるにつれて徐々に低下する傾向にあり、50代～60代はマイナスとなっている。



⑥【安心・安全】稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「24 治安の良さ」における割合が最も高く 64.5%。次いで、「22 消防・救急体制の充実(53.9%)」、「25 交通安全対策の充実(41.7%)」となっている。



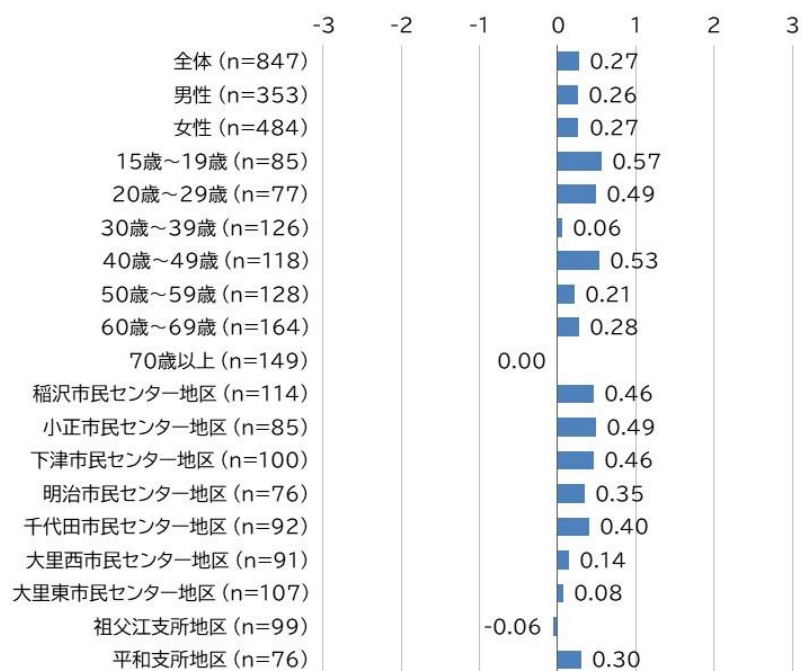
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(22 消防・救急体制の充実)

消防・救急体制の充実について、すべての年齢や地区でプラスとなっている。



■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(23 災害対策・防災体制の充実)

災害対策・防災体制の充実について、概ねすべての年齢や地区でプラスとなっているが、祖父江地区のみマイナスとなっている。



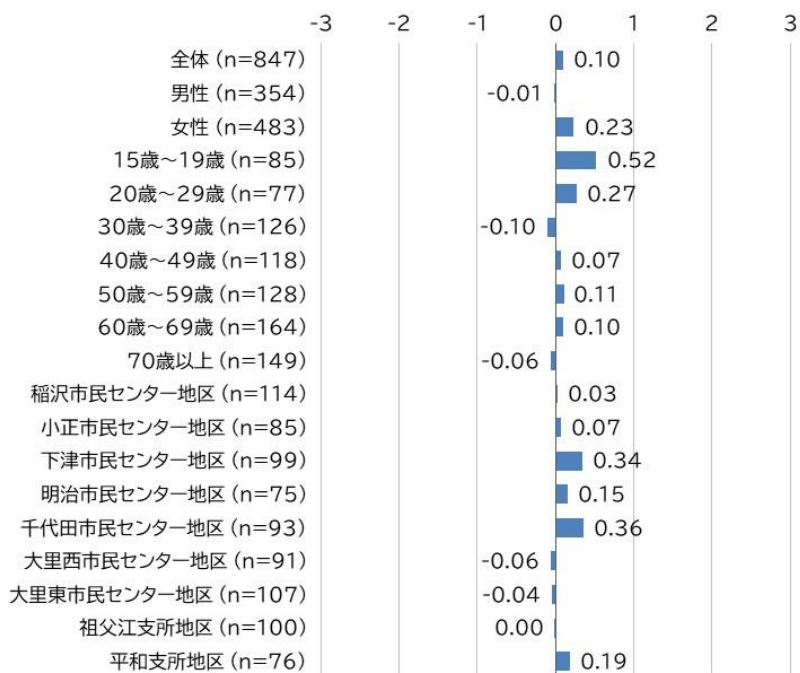
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(24 治安の良さ)

治安の良さについて、すべての年齢や地区でプラスとなっている。



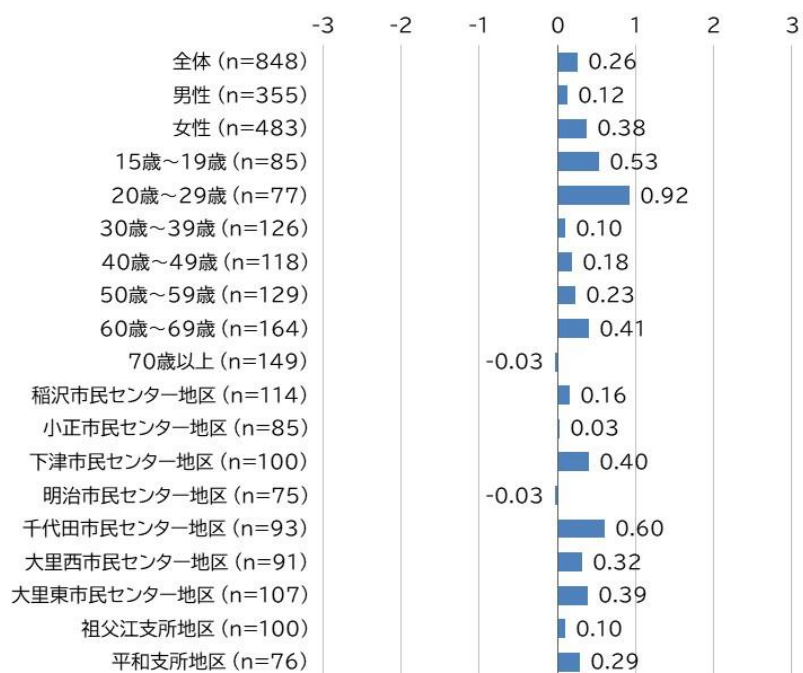
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(25 交通安全対策の充実)

交通安全対策の充実について、地区別では大里西地区と大里東地区がマイナスとなり最も低くなっている。



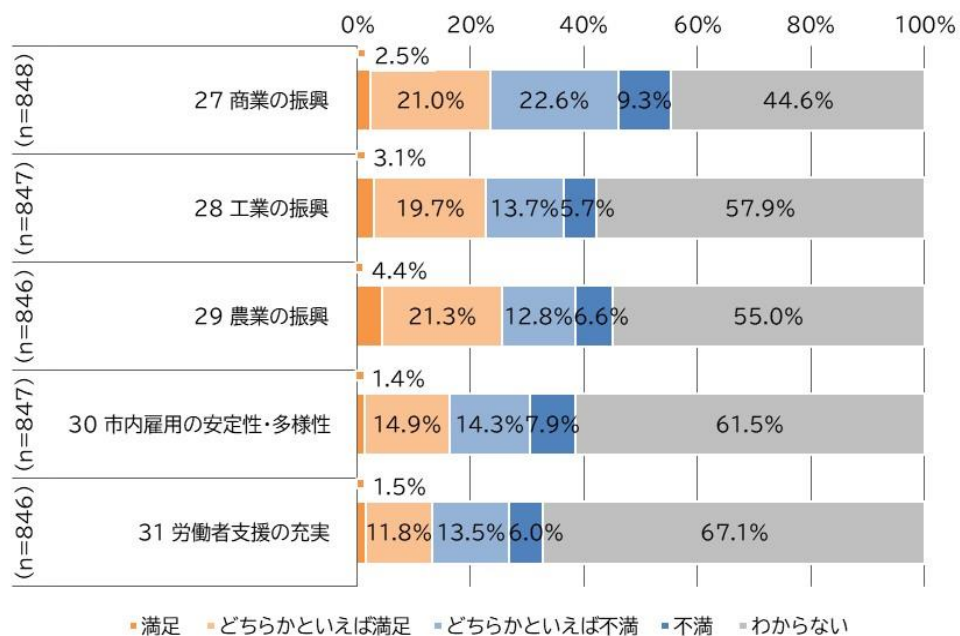
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(26 各種市民相談の充実)

各種市民相談の充実について、年齢別では 70 歳以上が唯一マイナスとなり最も低くなっている。



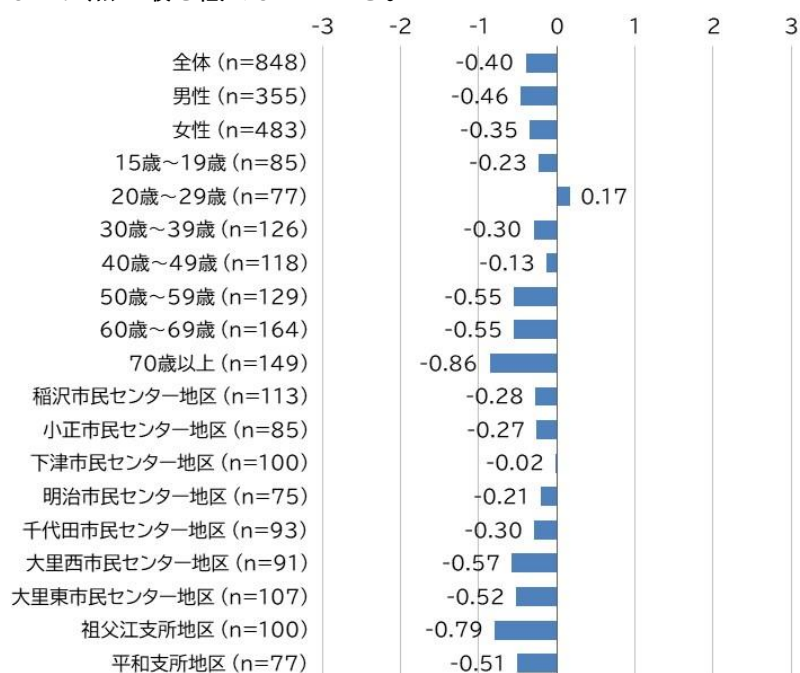
⑦【産業・労働】稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「29 農業の振興」における割合が最も高く 25.7%となっている。次いで、「27 商業の振興(23.5%)」、「28 工業の振興(22.8%)」となっている。



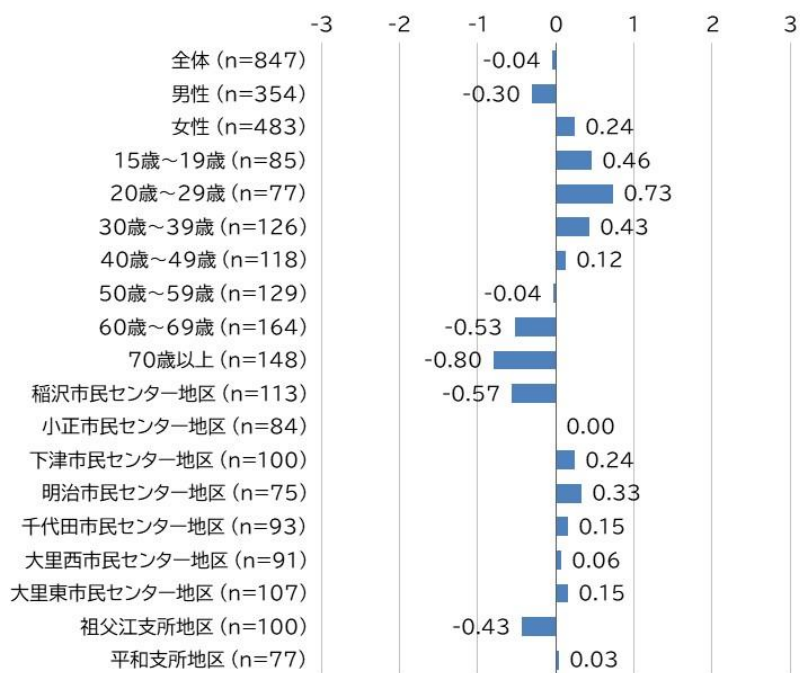
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(27 商業の振興)

商業の振興について、地区別ではすべての地区がマイナスとなっているが、下津地区が-0.02 点で最も高く、祖父江地区が-0.79 点で最も低くなっている。



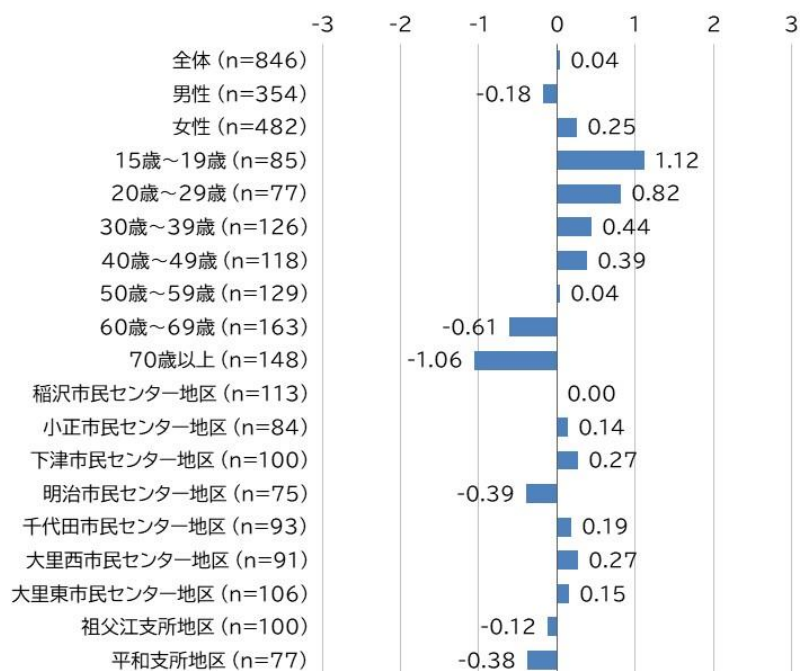
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(28 工業の振興)

工業の振興について、地区別では明治地区が 0.33 点で最も高くなっており、稲沢地区が-0.57 点で最も低く、祖父江地区と合わせて2地区のみマイナスとなっている。



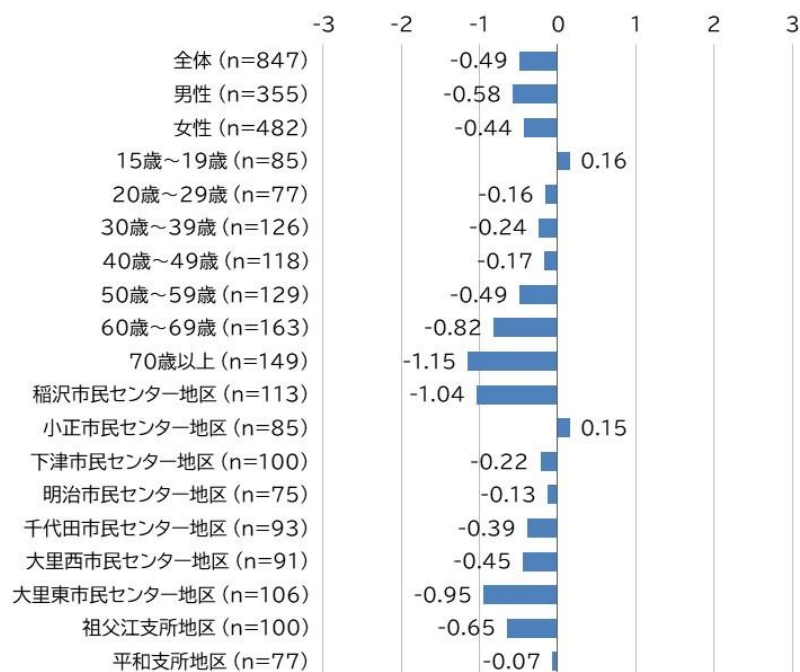
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(29 農業の振興)

農業の振興について、地区別では下津地区と大里西地区が 0.27 点で最も高い一方、明治地区が-0.39 点、平和地区が-0.38 点となっており地域格差がみられる。



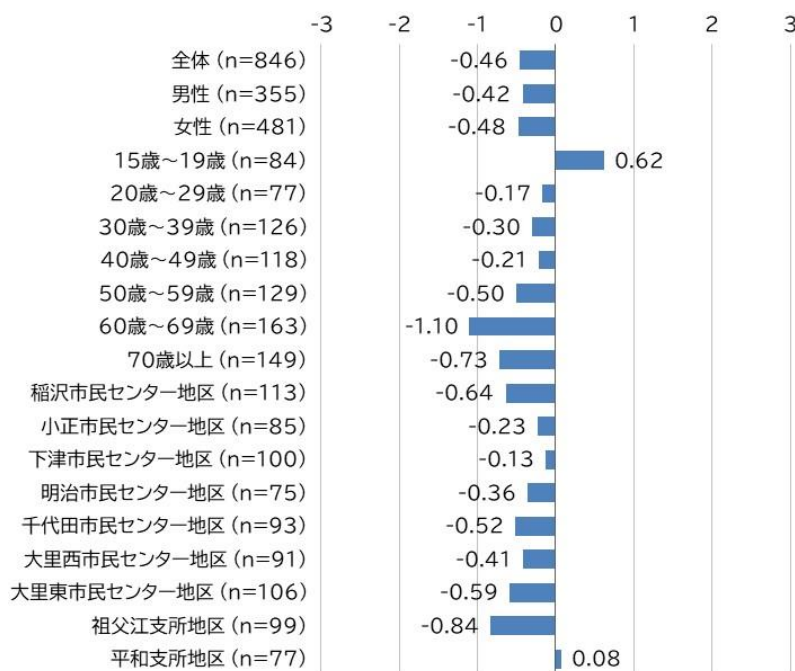
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(30 市内雇用の安定性・多様性)

市内雇用の安定性・多様性について、年齢別では 60 歳以上のマイナスが大きくなっている。



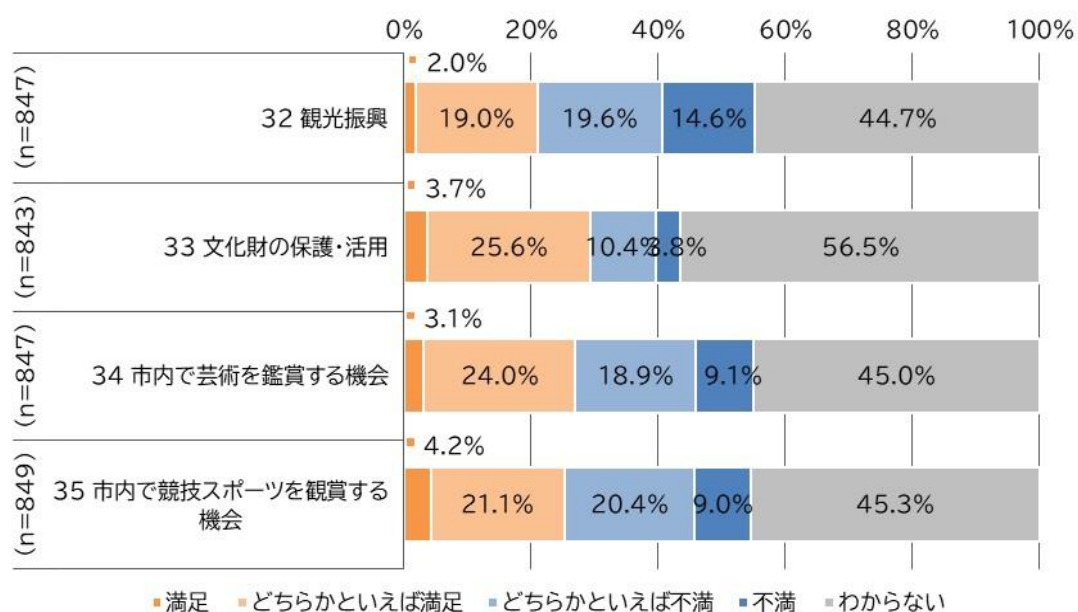
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(31 労働者支援の充実)

労働者支援の充実について、年齢別では 60 歳以上のマイナスが大きくなっている。



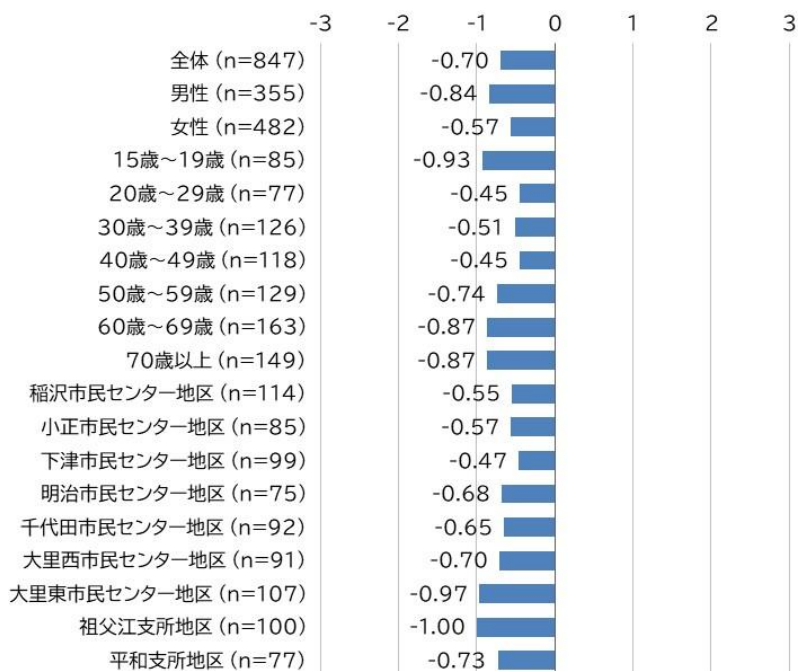
⑧【まちの魅力】 稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「33 文化財の保護・活用」における割合が最も高く 29.3%となっている。次いで、「34 市内で芸術を鑑賞する機会(27.1%)」、「35 市内で競技スポーツを観賞する機会(25.3%)」となっている。



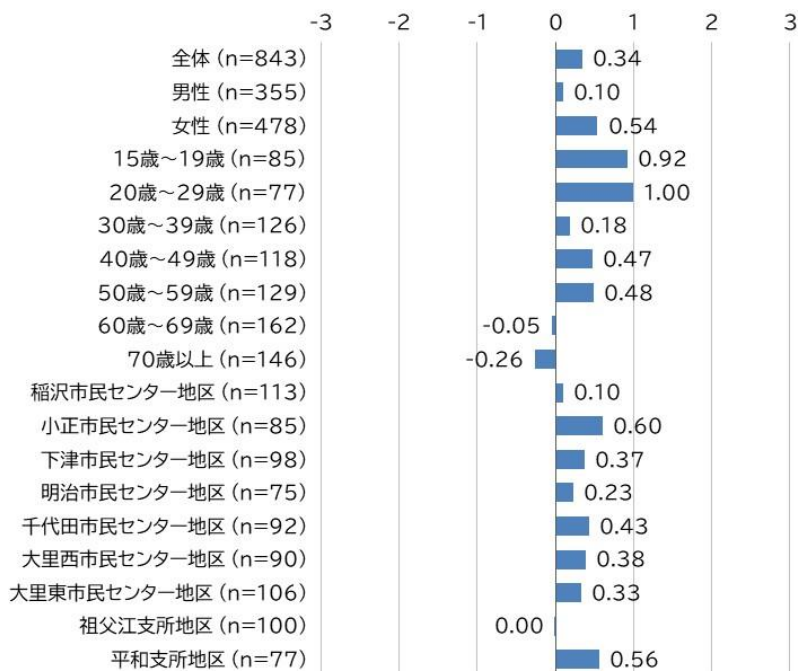
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(32 観光振興)

観光振興について、すべての年齢や地区でマイナスとなっている。



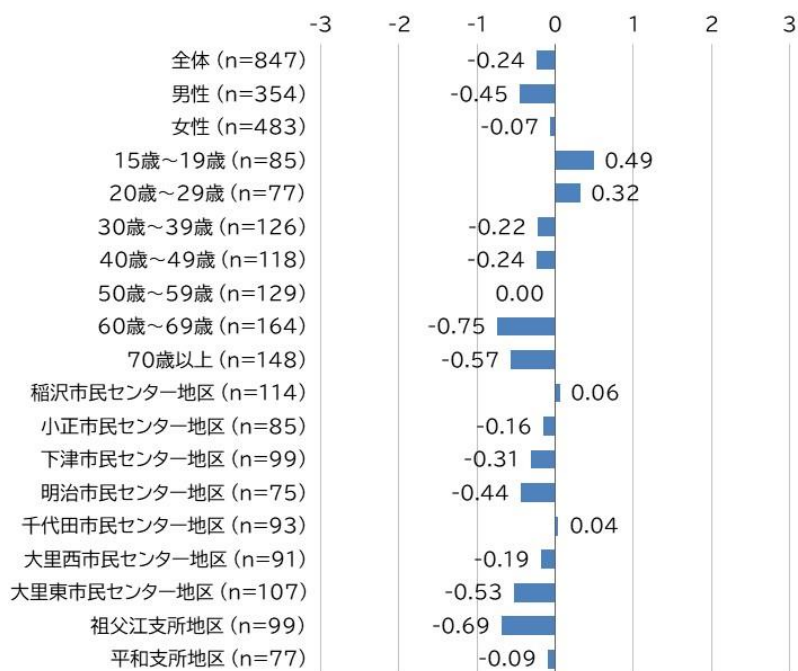
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(33 文化財の保護・活用)

文化財の保護・活用について、年齢別では 60 歳以上でマイナスとなっている。



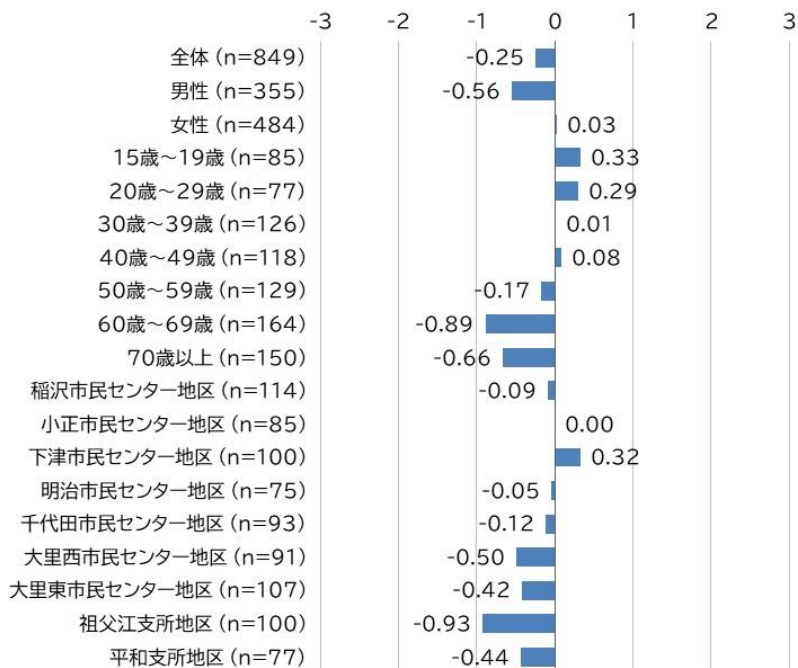
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(34 市内で芸術を鑑賞する機会)

市内で芸術を鑑賞する機会について、年齢別では60歳以上のマイナスが大きくなっている。



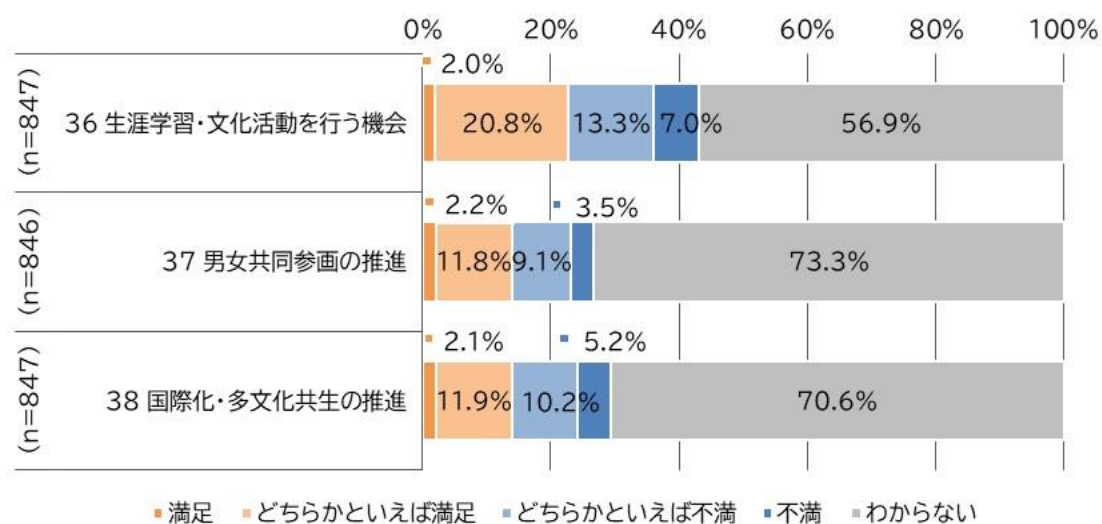
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(35 市内で競技スポーツを観賞する機会)

市内で競技スポーツを鑑賞する機会について、地区別では下津地区が0.32で最も高くなっている一方で、祖父江地区が-0.93で最も低く、格差が大きくなっている。



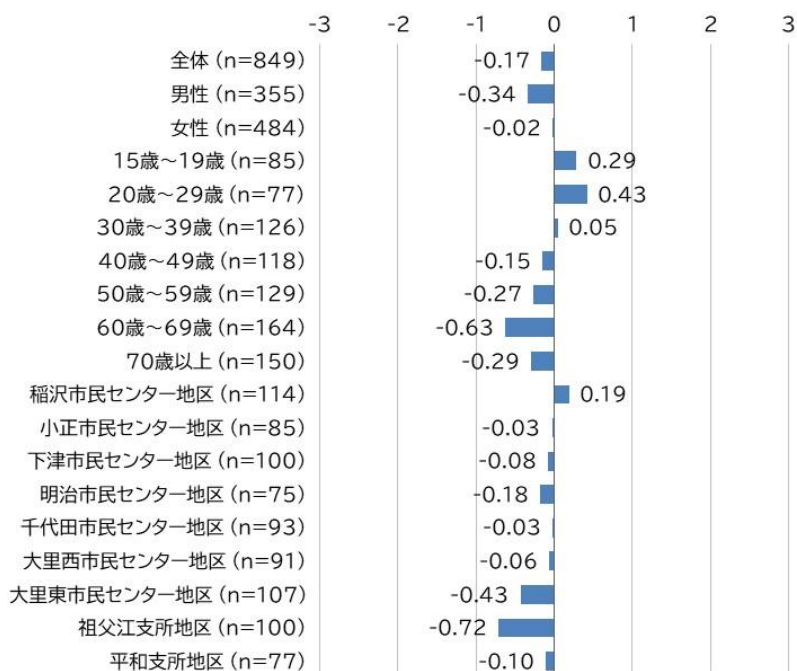
⑨【文化的な暮らし】 稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「36 生涯学習・文化活動を行う機会」における割合が最も高く 22.8%となっている。次いで、「37 男女共同参画の推進(14.0%)」、「38 国際化・多文化共生の推進(14.0%)」となっている。



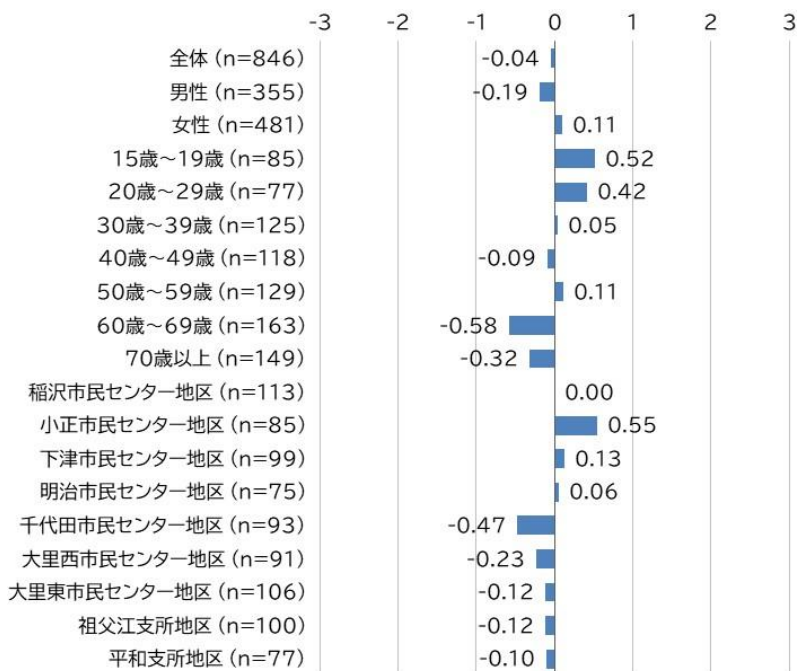
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(36 生涯学習・文化活動を行う機会)

生涯学習・文化活動を行う機会の満足度について、地区別では祖父江地区が-0.72 点と最も低く、次いで大里東地区が-0.43 点となっている。



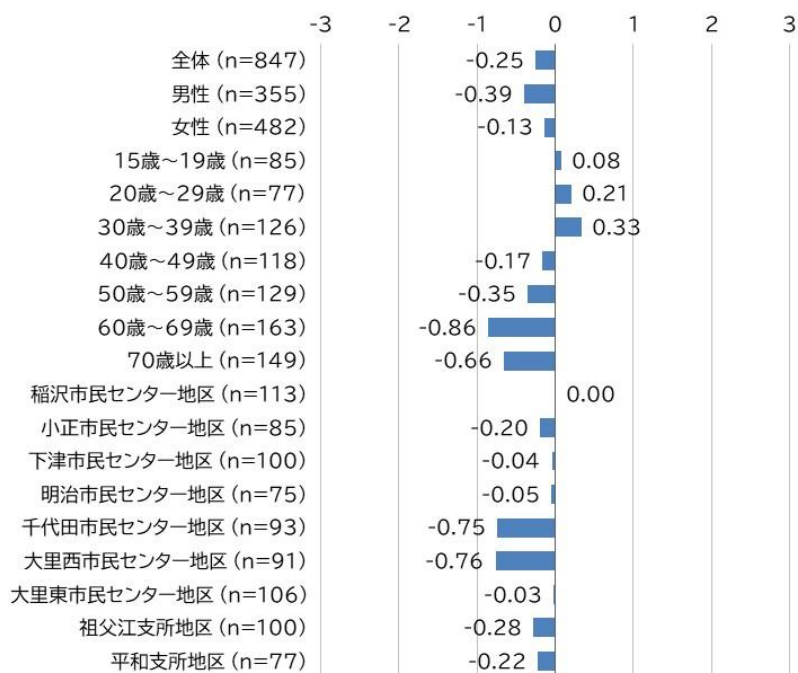
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(37 男女共同参画の推進)

男女共同参画の推進の満足度について、男性が-0.19 点、女性が 0.11 点であり、性別による点数の大きな差は見られない。



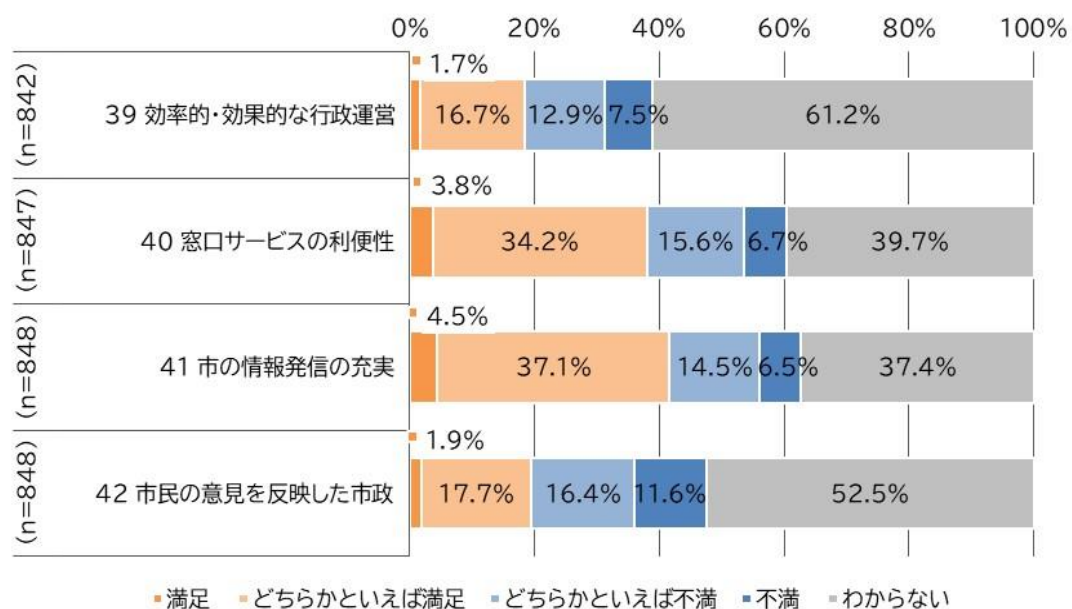
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(38 国際化・多文化共生の推進)

国際化・多文化共生の推進について、年齢別では 39 歳以下がプラスになっている一方で、60 歳以上のマイナスが大きくなっている。また、地区別では千代田地区、大里西地区のマイナスが大きくなっている。



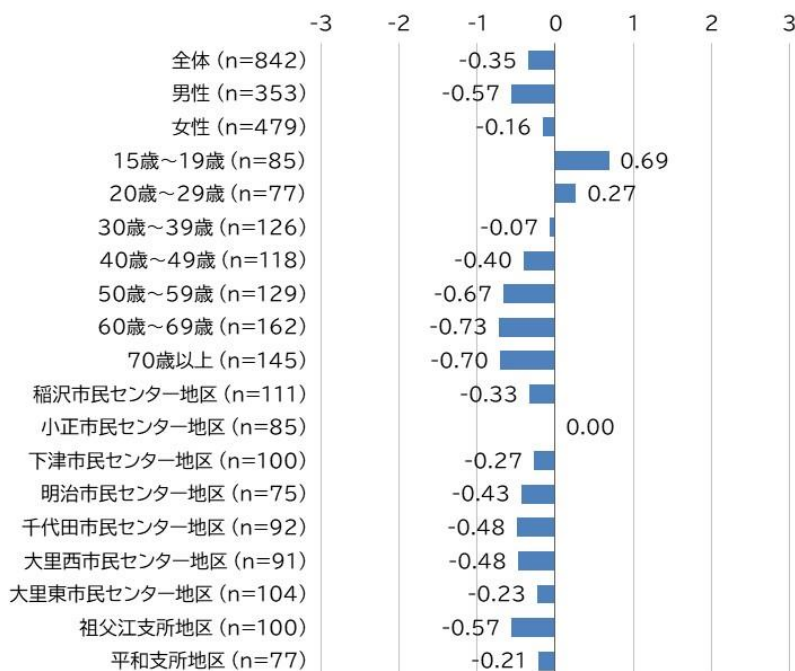
⑩【行政経営改革】 稲沢市の現状についての満足度(SA)

「満足」と「どちらかといえば満足」の割合の合計に着目すると、「41 市の情報発信の充実」における割合が最も高く 41.6%となっている。次いで、「40 窓口サービスの利便性(38.0%)」、「42 市民の意見を反映した市政(19.6%)」となっている。



■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(39 効率的・効果的な行政運営)

効率的・効果的な行政運営について、年齢別では 50 歳以上のマイナスが大きくなっている。



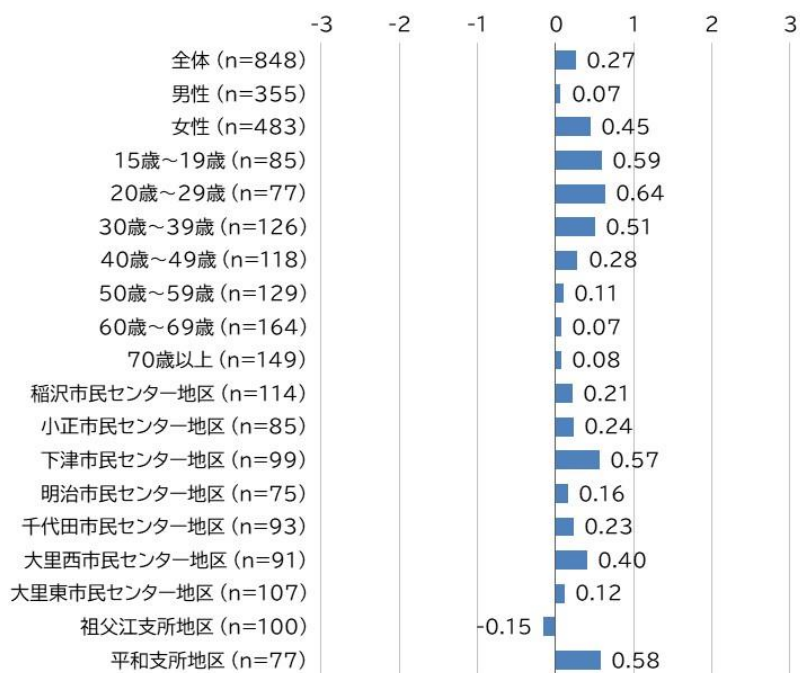
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(40 窓口サービスの利便性)

窓口サービスの利便性について、年齢別では年代が上がるにつれて徐々に低下する傾向がみられ、60 代が唯一のマイナスとなっている。



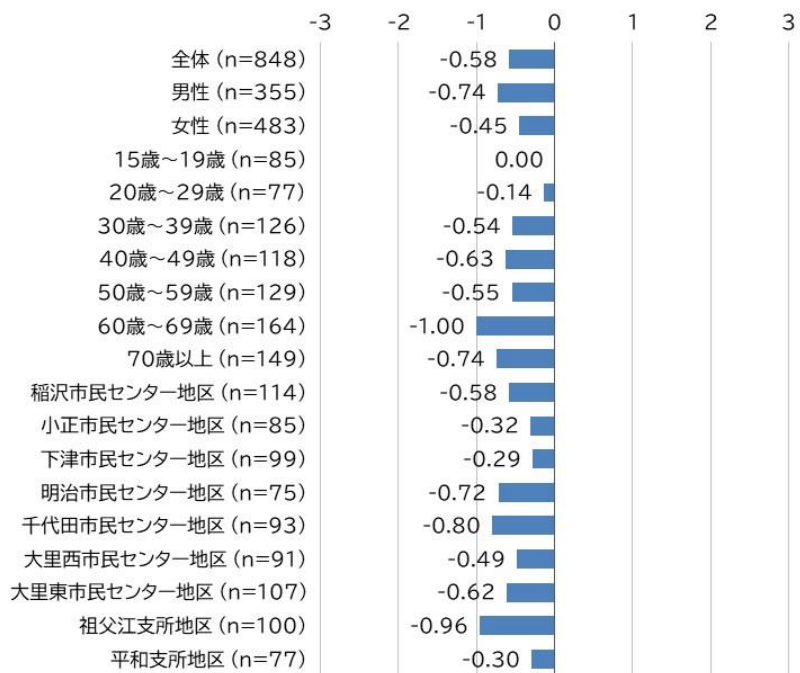
■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(41 市の情報発信の充実)

市の情報発信の充実について、年齢別ではすべての年代がプラスとなっているが、50 歳以上が低くなっている。また、地区別では祖父江地区のみマイナスとなっている。



■性別/年齢別/地区別重みづけによる得点化結果(42 市民の意見を反映した市政)

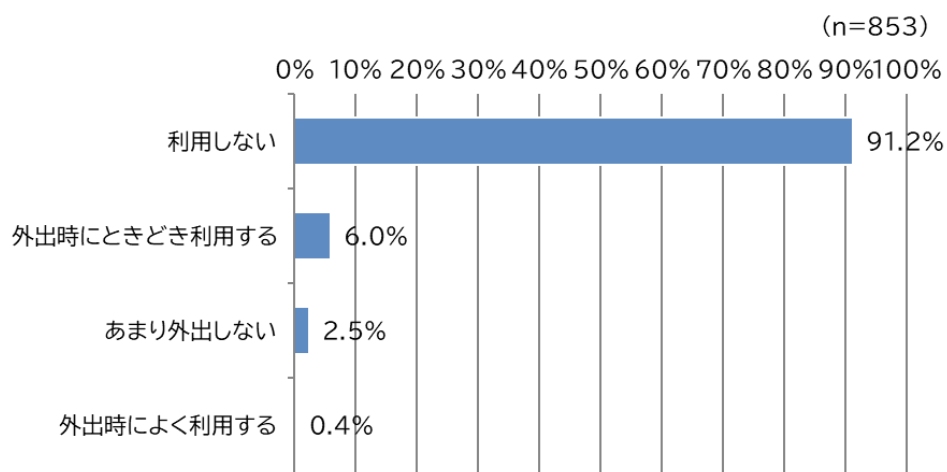
市民の意見を反映した市政について、年齢別ではすべての年代がマイナスとなっているが、60 歳以上のマイナスが大きくなっている。



6 回答者の生活行動について

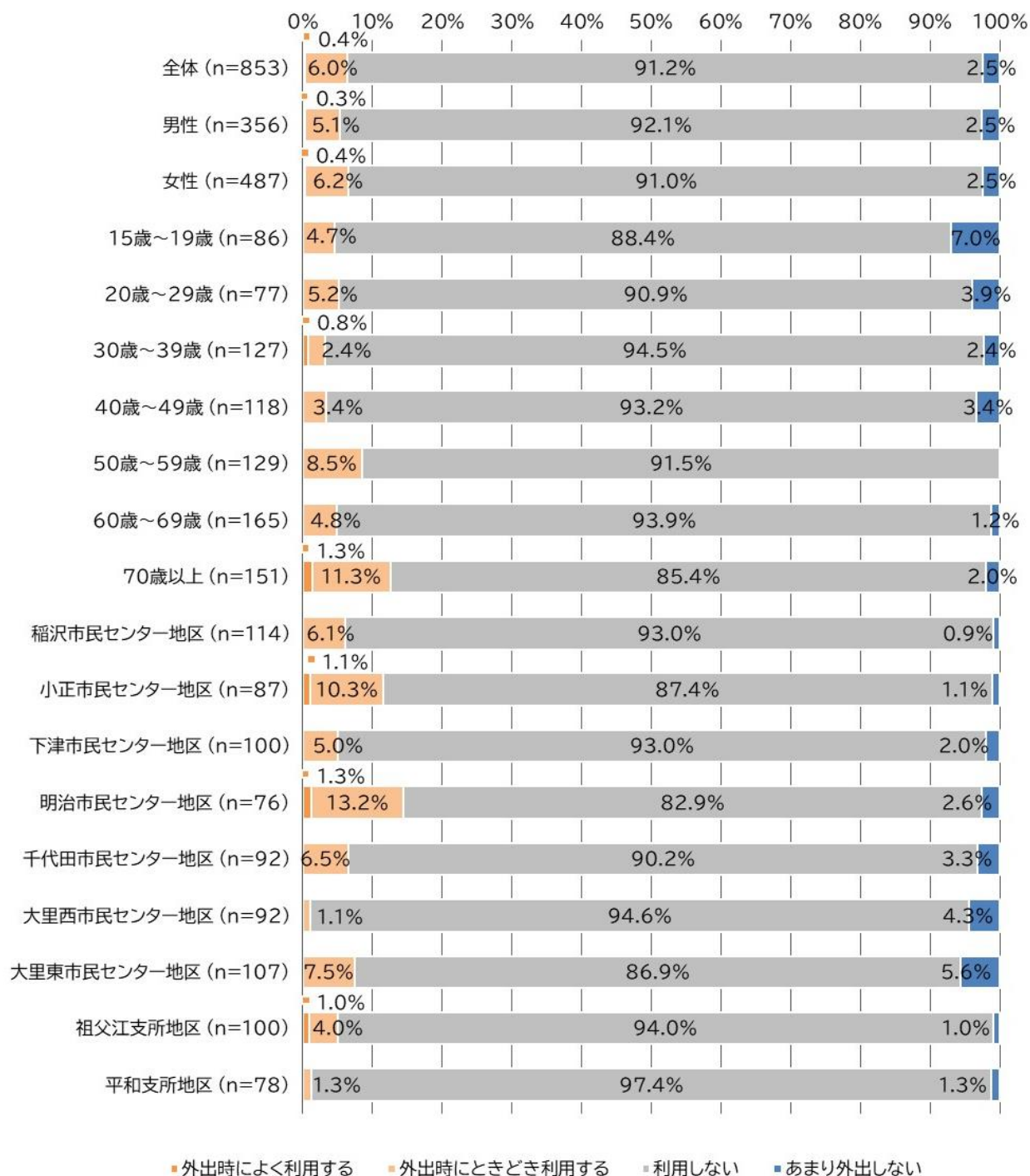
問22. 日常の交通手段としてコミュニティバスを利用しているか(SA)

「外出時によく利用する」は 0.4%に留まり、「外出時にときどき利用する」が 6.0%となっている。「利用しない」の割合は 9 割以上を占めている。



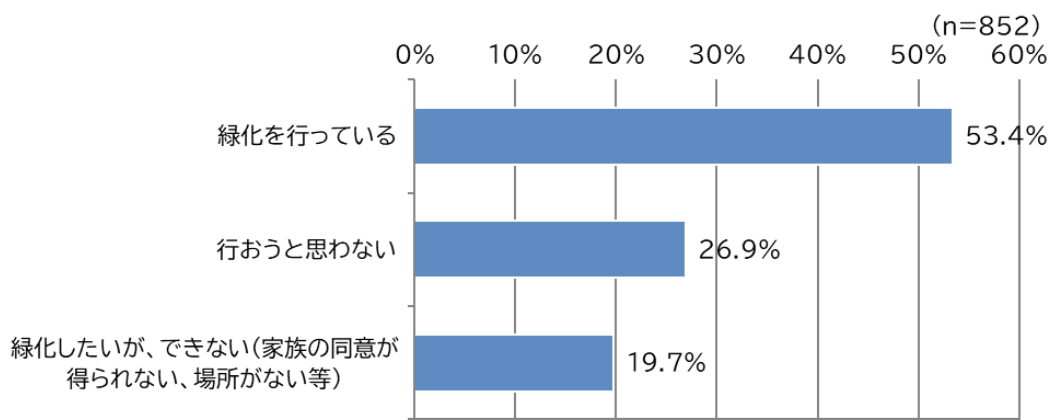
■性別/年齢別/地区別クロス集計結果

コミュニティバスの利用について、年齢別では70歳以上が「外出時によく利用する」と「外出時にときどき利用する」を合わせて12.6%となっている。また、地区別では明治地区が最も高く、「外出時によく利用する」と「外出時にときどき利用する」を合わせて14.5%、次いで小正地区が11.4%となっている。



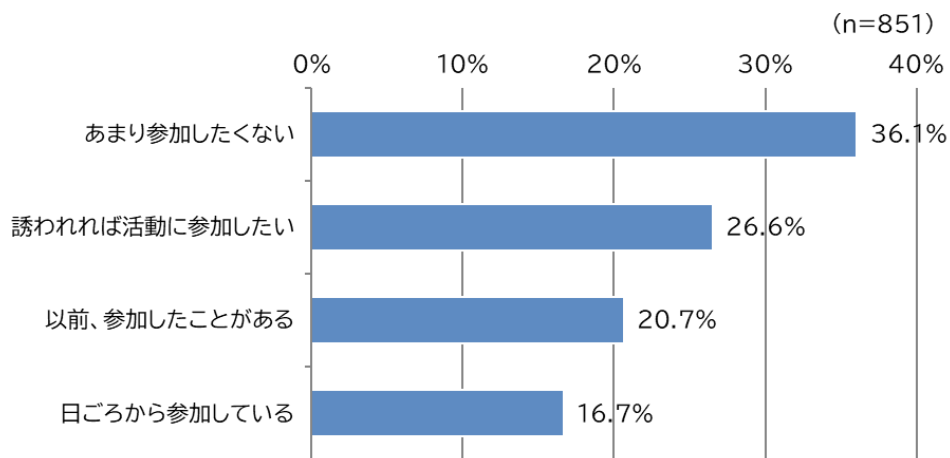
問23. 家庭で自宅等の緑化を行っているか(SA)

「緑化を行っている」の割合が最も高く 53.4%となっている。次いで、「行おうと思わない(26.9%)」、「緑化したいが、できない(家族の同意が得られない、場所がない等)(19.7%)」となっている。



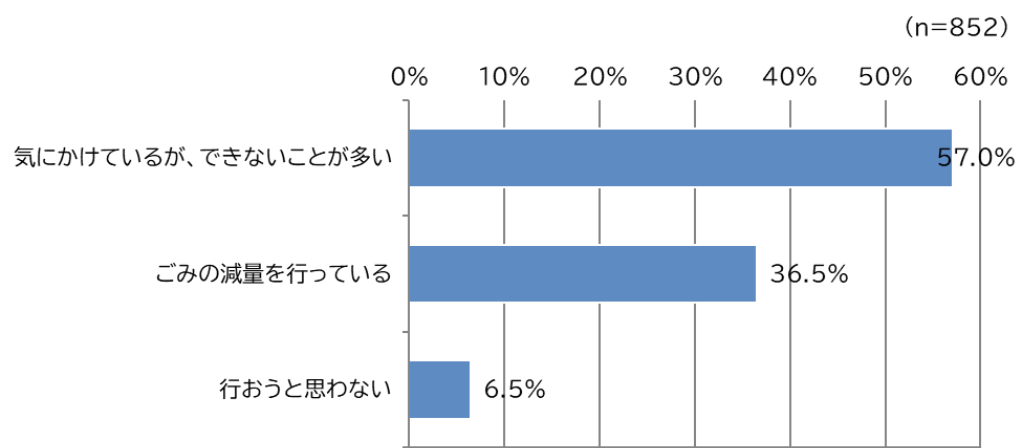
問24. 環境美化活動に参加しているか(SA)

「日ごろから参加している」は 16.7%に留まり、「あまり参加したくない」の割合が最も高く 36.1%となっている。次いで、「誘われれば活動に参加したい(26.6%)」、「以前、参加したことがある(20.7%)」となっている。



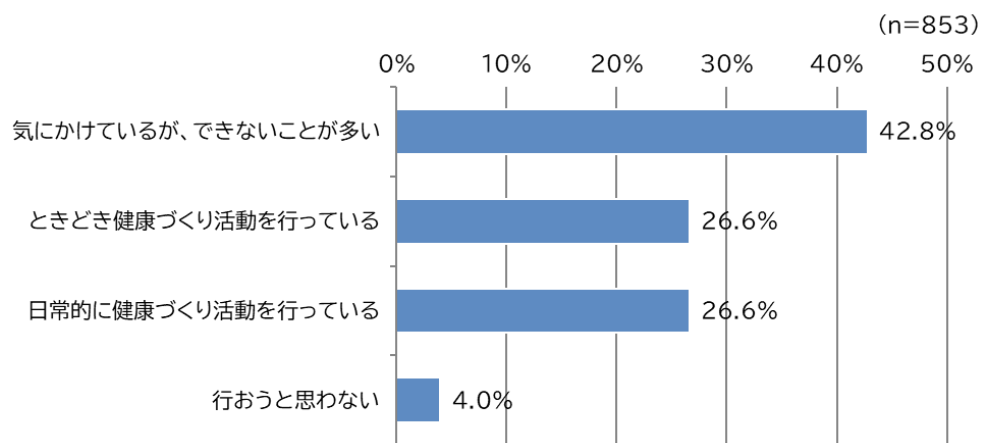
問25. ごみの減量を行っているか(SA)

「気にかけているが、できないことが多い」の割合が最も高く 57.0%となっている。次いで、「ごみの減量を行っている(36.5%)」、「行おうと思わない(6.5%)」となっている。



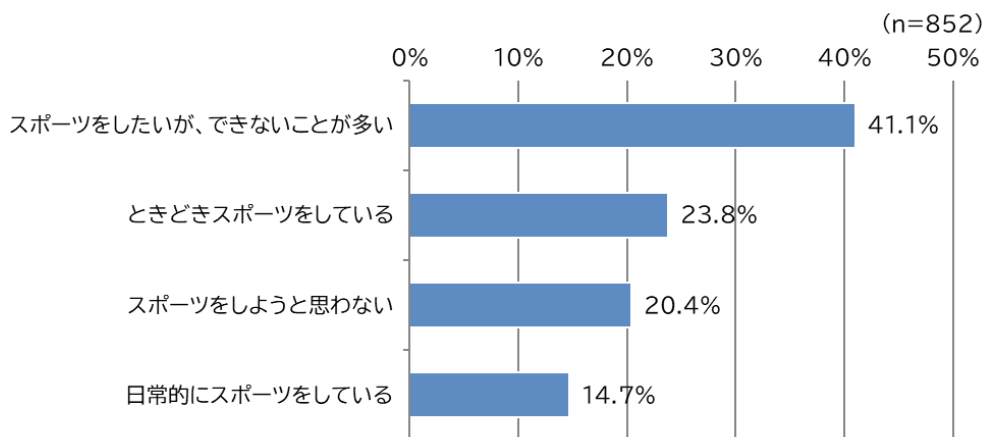
問26. 日ごろから健康維持・増進活動を行っているか(SA)

「気にかけているが、できないことが多い」の割合が最も高く 42.8%となっている。次いで、「日常的に健康づくり活動を行っている(26.6%)」、「ときどき健康づくり活動を行っている(26.6%)」、「行おうと思わない(4.0%)」となっている。



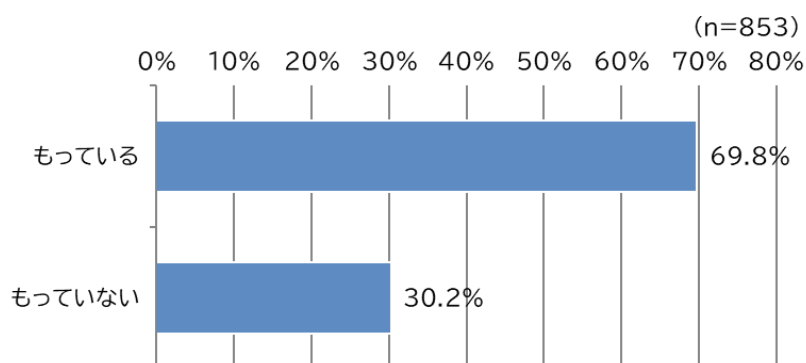
問27. 日ごろからスポーツに親しんでいるか(SA)

「日常的にスポーツをしている」は 14.7%に留まり、「スポーツをしたいが、できないことが多い」の割合が最も高く 41.1%となっている。次いで、「ときどきスポーツをしている(23.8%)」、「スポーツをしようと思わない(20.4%)」となっている。



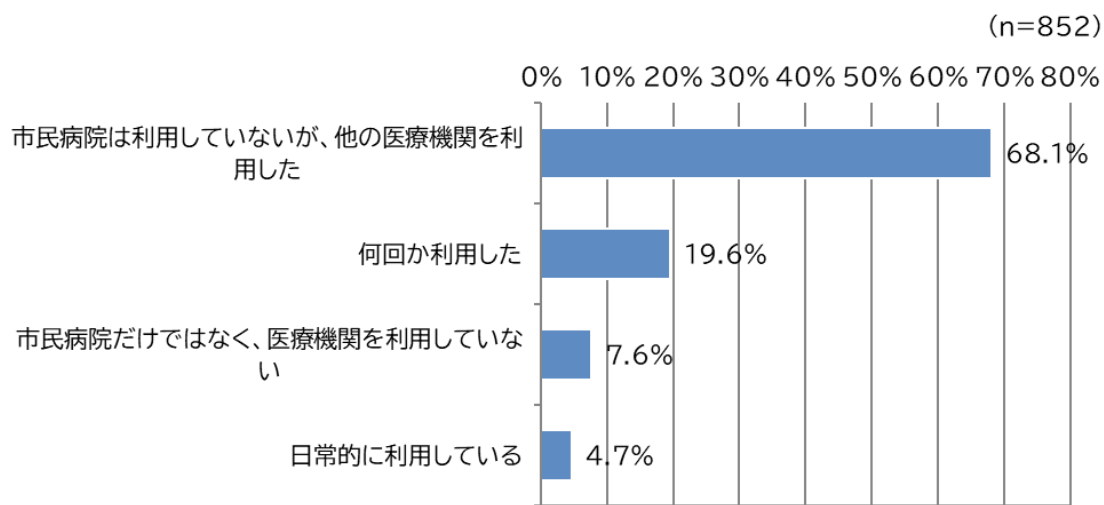
問28. かかりつけ医をもっていますか(SA)

「もっている」の割合が 69.8%、「もっていない」の割合が 30.2%となっている。



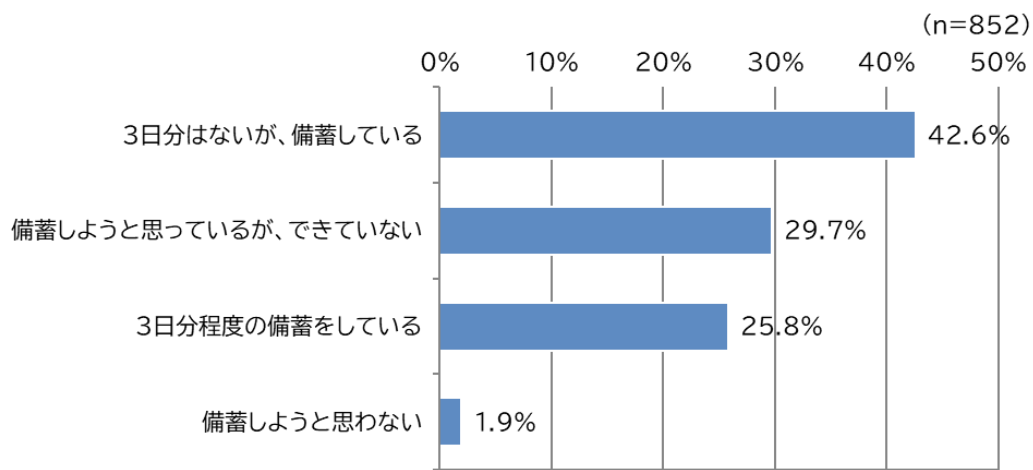
問29. この1年間で市民病院を利用したか(SA)

「日常的に利用している」の割合は 4.7%に留まり、「市民病院は利用していないが、他の医療機関を利用した」の割合が最も高く 68.1%となっている。次いで、「何回か利用した(19.6%)」、「市民病院だけではなく、医療機関を利用していない(7.6%)」となっている。



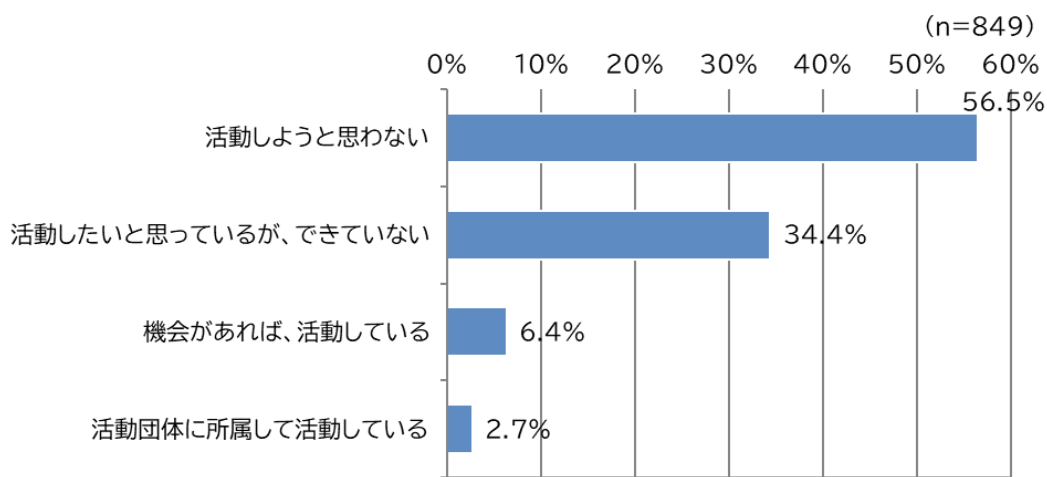
問30. 家庭で災害時の飲料水や食糧を備蓄しているか(SA)

「3日分はないが、備蓄している」の割合が最も高く 42.6%となっている。次いで、「備蓄しようと思っているが、できていない(29.7%)」、「3日分程度の備蓄をしている(25.8%)」となっている。



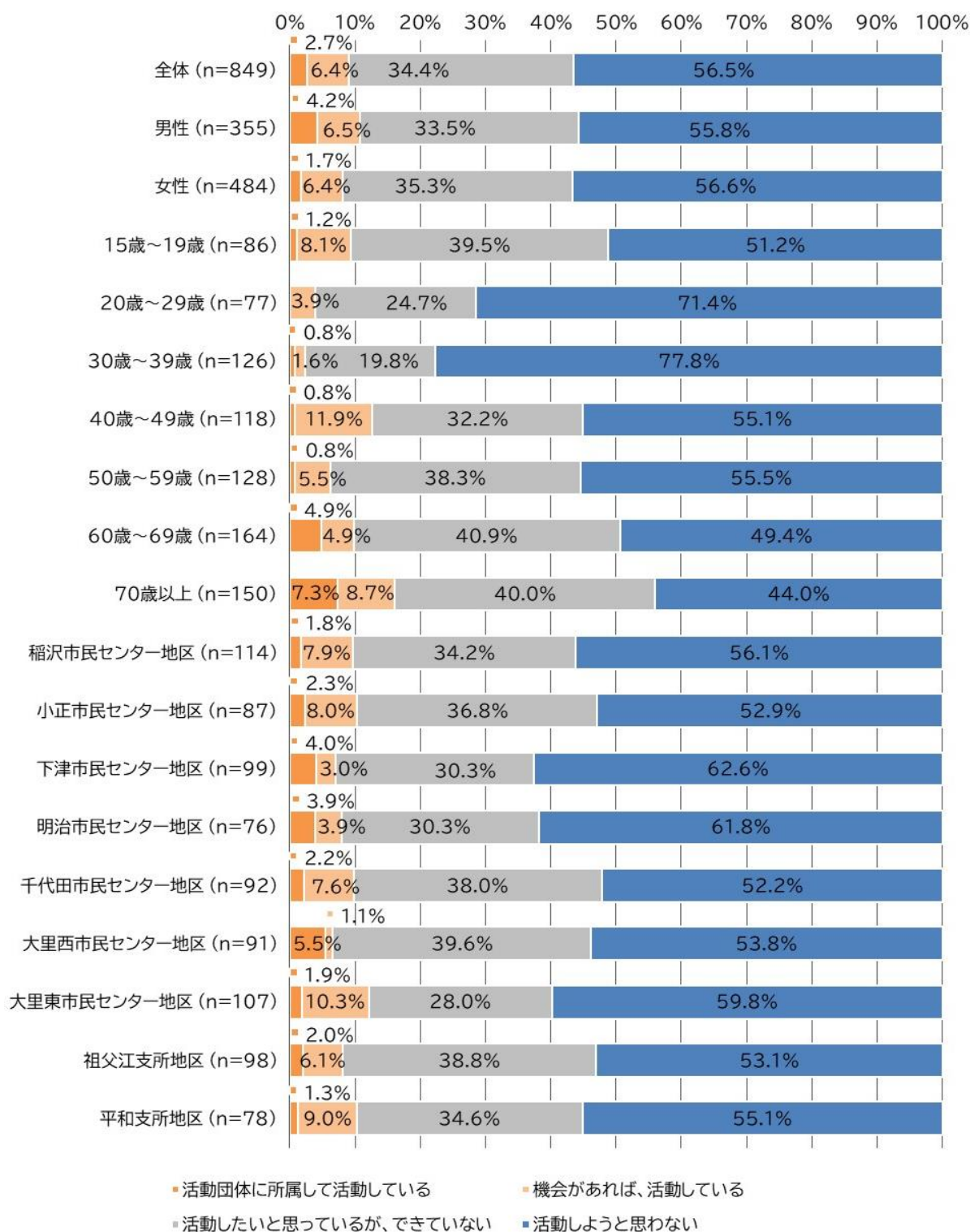
問31. 行政と市民(企業やNPO含む)の協働によるまちづくり活動をしていますか(SA)

「活動団体に所属して活動している」の割合は 2.7%に留まり、「活動しようと思わない」の割合が最も高く 56.5%となっている。次いで、「活動したいと思っているが、できていない(34.4%)」、「機会があれば、活動している(6.4%)」となっている。



■性別/年齢別/地区別クロス集計結果

行政と市民(企業やNPO含む)の協働によるまちづくり活動について、「活動団体に所属して活動している」と「機会があれば、活動している」を合わせた回答割合は20代と30代の割合が低くなっている。また、「活動団体に所属して活動している」のみに着目すると、60歳以上の活動割合が高い一方、その他の世代はほとんど活動していない。



問32. 稲沢市の将来のまちづくりに対する意見・提案(自由記述)

公共交通 240件程度

バス、タクシーなどを増やして(利用しやすく)してほしい。車がないと厳しい生活は、これからの時代(高齢化)よくないと思う/コミュニティバスの本数が少ないので改善してほしい。特に夕方本数がなく早く終了しているので、6時~7時位までほしい/JR清洲駅を西側からも入れるようにしてほしい。JR清洲駅北側の踏切に人が歩行できるスペースを作してほしい(現状車と人がすれすれで危険)/稲沢駅に普通だけでなく快速も止まるようにしてほしい/高齢者の交通手段として、コミュニティバスをもっと身近なものにして欲しい 等

道路・交通インフラ 220件程度

大通りを1本入ると全体的に街灯が少なく、夜道を歩くのが怖いので、増やしてほしい/JR稲沢駅の陸橋手前の交差点に矢印信号がないためいつも道が混んでいます。矢印信号つけられないのでしょうか/JRの踏切の待ち時間が長い。高架又は地下にして欲しい/道路のアスファルトが割れて草が生え、マンホールが隆起して危ないので改善して欲しい/歩道を整備して欲しい。自転車専用の道を作って欲しい/豪雨による冠水道路の整備/街灯が少なすぎる 等

都市計画・再開発・土地利用 190件程度

国府宮駅周辺の再開発/駅周辺の再開発、区画整理など必要/調整区域をやめてほしい/再開発でビルを増やして欲しい/空き家対策をすすめ、企業、飲食店を積極誘致して活気あるまちづくりをしてほしい。医療体制を強化して、いざという時に頼れる医療機関を堅持してほしい/国府宮駅、稲沢駅周辺の活気ある町づくりをお願いしたい。多様なスポーツを取り入れて、交歓会として参加してみたい/美濃路(稲葉宿)の古い町並みが魅力の一つだと考えるので、これらをもっと発信していくと、良いと考える 等

商業・にぎわい・観光・産業 170件程度

WEGOやSPINSといった服屋さんがほしい。若者の食べ物のお店の増加をしてほしい/カレーフェスとか银杏まつりなどががんばっていると思う。20代30代世代が楽しく生活できる環境を作してほしい/国府宮神社は、はだか祭の時しかにぎわいがないので、参道のまわりにいつでも行きたくなるものを作って欲しい/おしゃれな洋服や雑貨屋さんが少ないので、urban researchやFrancfranc、afternoon tea等が入っている大型ショッピングモールができて欲しい/国府宮、大里駅のまわりに飲食する店が少ない事と、大きな公園をど〜んと作って欲しいです。鶴舞公園なみの公園があると、人もど〜んと寄ってきて活気ある町になるのではと思います/農業、住宅街化、工業、どれを振興するのかビジョンをもって進めてほしい。中途半端な状態が続けるとどれも失敗し、ただの住みにくい廃れた街になる 等

子育て・教育・公園・スポーツ 160件程度

小牧こども未来館のような低額で利用できる充実した、子どもの為の施設があると市内外から子育て世代が訪れ活気づくと思う/公園でバスケットゴールを設置してやって欲しい/公園(遊具が豊富)がもっと欲しいし、西町公園など大きな公園に駐車場が欲しい/子育て世代が住みやすい魅力的なまちにしてほしい。活気あるまちにしてほしい。子どもの遊び場や学び場、親子で学べる場、スポーツの場、図書館、飲食の場所をもっと作って欲しい/子どもが安心して遊べる場所が必要。公園にボールの使用禁止、バットを振ることを禁止、花火禁止そんな張り紙が散見されます。では、子どもはどこで遊べば良いのでしょうか/子育て支援は今、小学生がいて18才まで医療費無料は大変助かります/子育て支援をもっと手厚く継続的に受けられる制度が欲しい。児童手当の増額、ベビー用品いなpayの受け取り対象の拡張など。マイカー買い替えの補助金 等

医療・介護・高齢者支援 110件程度

稲沢市民病院の建物は立派に建て替えられましたが、中身が充実していないように感じます/市民病院を安心して行ける病院にしてほしい/認知症対策を充実してもらいたい/高齢者に対して独居の方達の見守りを願いたい/救急車を呼んでも稲沢市民病院ではなくて、一宮市に搬送される。何の為の市民病院かわからない/市民病院の休日診療の受入れ/稲沢市民病院の黒字化をお願いします(未永く病院利用させて頂くために) 等

安全・安心・環境 135件程度

稲沢は住みやすいと思うし、環境も悪くないのに、ゴミを燃やす人が多すぎる/空き地の草の管理をお願いしたい/店が荒らされる話をよく聞くので、防犯に力を入れて欲しい/違法な野焼をやめてほしい。洗濯物も干せないし、ランニングやウォーキングができない/暴走族などがうるさくて夜に窓を開けて寝るのが困難/自宅近くの川や用水の汚れが気になります。老後穏やかに暮せるといいと思います/稲沢公園の河川敷に居るヌートリア…害獣なので何とかした方がいいのでは?とも思います 等

その他 55件程度

このアンケート調査の項目が多すぎる。あまり多すぎると回答者が疲れてしまい、精度が低くなると思う/こういうアンケートをして生かそうとすることはすばらしいと思います。さらに活気あるまちになれば良いなと思います/稲沢市は人が暮らしやすければ地味でよい。外国人の流入や都会からの人口流入の増は望みません。地味で落ちついた平和で安全な街にして下さい/仕事の都合(土日休みではない)でまちづくり行事等に参加できる時とできない時があるので、積極的になれない部分があります/様々な制度やイベントがあっても、あまり広く知られていないので、参加する人が増えないのだと思います/まだ住んで短いですが、将来的には自分の住んでいる街が好きだと思えるようになりたい 等

特になし 25件程度

以上

<前回比較:回答者の稲沢市の現状に対する満足度>

問 21 から問 31 までは『稲沢市ステージアッププラン(第 6 次稲沢市総合計画)』の参考指標³として設定されたものとなっているため、前回調査との比較を実施した。

今回の調査では、前回調査と比べて全般的に稲沢市の現状に対する満足度が向上している傾向にある。特に「子育て家庭への支援の充実」、「健康づくりへの支援」、「治安の良さ」、「商業・工業の振興」、「市内で競技スポーツを観賞する機会」、「国際化・多文化共生の推進」、「効率的・効果的な行政運営」、「市の情報発信の充実」、「市民の意見を反映した市政」の各項目で 10 ポイント以上の上昇が見られ、当該分野での取組の成果が反映された可能性がある。一方で、「コミュニティバスの利用しやすさ」は 3 ポイント以上低下しており、利便性等に対する課題がうかがえる。

問21:回答者の稲沢市の現状に対する満足度	2017 年度	方向性	2025 年度	増減	評価
1 名鉄国府宮駅周辺の活気や魅力	30.2%	↗	35.5%	5.3pt	○
2 JR稲沢駅周辺の活気や魅力	24.9%	↗	28.2%	3.3pt	○
3 居住する地域コミュニティの活気	40.2%	↗	49.2%	9.0pt	○
4 道路の整備・利便性	42.4%	↗	44.8%	2.4pt	○
5 コミュニティバスの利用しやすさ	21.9%	↗	18.1%	-3.8pt	×
6 身近な公園・緑地の親しみやすさ	55.3%	↗	56.2%	0.9pt	○
7 自然環境の保全	60.8%	↗	65.5%	4.7pt	○
8 河川のきれいさ	31.5%	↗	39.9%	8.4pt	○
9 ごみの減量やリサイクルの推進	73.6%	↗	71.2%	-2.4pt	×
10 水道水の安定供給	94.7%	↗	94.3%	-0.4pt	×
11 生活排水の安定処理	74.5%	↗	79.5%	5.0pt	○
12 子育て家庭への支援の充実	49.9%	↗	63.4%	13.5pt	○
13 青少年の健全育成	56.4%	↗	64.5%	8.1pt	○
14 保育園や放課後児童クラブなど保育サービスの充実	60.7%	↗	68.2%	7.5pt	○
15 学校教育の充実	63.3%	↗	64.5%	1.2pt	○
16 地域で支え合う「共助」による福祉の充実	43.8%	↗	52.1%	8.3pt	○
17 高齢者が暮らしやすい環境	42.2%	↗	41.8%	-0.4pt	×
18 障害者が暮らしやすい環境	32.3%	↗	32.9%	0.6pt	○
19 健康づくりへの支援	48.1%	↗	58.2%	10.1pt	○
20 スポーツがしやすい環境	45.8%	↗	49.1%	3.3pt	○
21 医療体制の充実	57.1%	↗	60.6%	3.5pt	○
22 消防・救急体制の充実	82.8%	↗	86.4%	3.6pt	○
23 災害対策・防災体制の充実	59.9%	↗	67.0%	7.1pt	○

³ 第 6 次稲沢市総合計画の参考指標は以下の通り。

<https://www.city.inazawa.aichi.jp/cmsfiles/contents/0000001/1616/siryo5.pdf>

24 治安の良さ	65.9%	↗	76.3%	10.4pt	○
25 交通安全対策の充実	54.9%	↗	60.6%	5.7pt	○
26 各種市民相談の充実	57.5%	↗	65.8%	8.3pt	○
27 商業の振興	32.1%	↗	42.4%	10.3pt	○
28 工業の振興	43.1%	↗	54.0%	10.9pt	○
29 農業の振興	49.3%	↗	57.0%	7.7pt	○
30 市内雇用の安定性・多様性	37.7%	↗	42.3%	4.6pt	○
31 労働者支援の充実	30.0%	↗	40.5%	10.5pt	○
32 観光振興	31.2%	↗	38.0%	6.8pt	○
33 文化財の保護・活用	61.5%	↗	67.4%	5.9pt	○
34 市内で芸術を鑑賞する機会	46.9%	↗	49.2%	2.3pt	○
35 市内で競技スポーツを観賞する機会	28.5%	↗	46.3%	17.8pt	○
36 生涯学習・文化活動を行う機会	47.3%	↗	52.9%	5.6pt	○
37 男女共同参画の推進	45.4%	↗	52.6%	7.2pt	○
38 国際化・多文化共生の推進	36.3%	↗	47.6%	11.3pt	○
39 効率的・効果的な行政運営	33.8%	↗	47.4%	13.6pt	○
40 窓口サービスの利便性	57.7%	↗	63.0%	5.3pt	○
41 市の情報発信の充実	53.9%	↗	66.5%	12.6pt	○
42 市民の意見を反映した市政	30.1%	↗	41.2%	11.1pt	○

<前回比較:回答者の生活行動について>

前回調査と比較して「災害時の飲料水や食糧を備蓄している」が 14.1 ポイント増と大きく伸長し、併せて「日ごろから健康維持・増進に心がけている」、「日ごろからスポーツに親しんでいる」でも増加しており、防災意識や健康志向の高まりが確認できる。一方で、「ごみの減量に心がけている」、「自宅等の緑化に努めている※」では、10 ポイント以上減少しており、他にも数ポイント減少した項目が見られる。

	2017 年度	方向性	2025 年度	増減	評価
問 22:日常の交通手段としてコミュニティバスを利用する	7.9%	↗	6.4%	-1.5pt	×
問 23:自宅等の緑化に努めている※	64.2%	↗	53.4%	-10.8pt	×
問 24:環境美化活動に参加している	41.0%	↗	37.4%	-3.6pt	×
問 25:ごみの減量に心がけている	48.2%	↗	36.5%	-11.7pt	×
問 26:日ごろから健康維持・増進に心がけている	48.2%	↗	53.2%	5.0pt	○
問 27:日ごろからスポーツに親しんでいる	33.8%	↗	38.5%	4.7pt	○
問 28:かかりつけ医をもっている	69.8%	↗	69.8%	0.0pt	—
問 29:市民病院を利用する※	33.9%	↗	26.3%	-7.6pt	×
問 30:災害時の飲料水や食糧を備蓄している	54.3%	↗	68.4%	14.1pt	○
問 31:市民協働のまちづくりに参加している※	16.4%	↗	9.1%	-7.3pt	×

※印は 2025 年度調査で設問文の一部修正を行ったもの